

令和元年度 年報

高岡の上下水道



高岡市上下水道局

令和元年度 年報

高岡の上下水道

—— 市民とともに
未来へつなぐ
信頼の上下水道 ——



目 次

水 道 事 業

第 1 章 沿 革

1	水道事業のあゆみ	1
(1)	水道事業のあゆみ	1
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）のあゆみ	9
2	水道事業の概要と認可	11
(1)	水道事業の概要と認可	11
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）の概要と認可	15

第 2 章 水道施設整備計画

1	第3次水道施設整備事業の推移	25
---	----------------	----

第 3 章 水 源

1	水 源	27
(1)	高岡市の水源（令和2年度）	27
(2)	富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和2年度）	28
(3)	施設別水源水量の推移	29
(4)	富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績	31
(5)	子撫川水源の協定受給水量	32

第 4 章 施 設 の 概 要

1	施設別概要	34
(1)	佐野取水場	34
(2)	中田配水場	34
(3)	上関浄水場	35
(4)	国吉配水場	35
(5)	伏木配水場	36
(6)	山川配水場	36
(7)	西田配水池	36
(8)	頭川配水池	37
(9)	西広谷配水池	37
(10)	勝木原配水池	37
(11)	西部調圧槽	37
(12)	能町ポンプ場	37
(13)	西田ポンプ場	37
(14)	頭川ポンプ場	38
(15)	山川第一ポンプ場	38
(16)	木津取水場	38
(17)	清水町配水場	38
(18)	福岡浄水場	39
(19)	上向田配水場	39
(20)	五位浄水場	40
(21)	栃丘中継井	41
(22)	栃丘配水池	41
(23)	花尾配水池	41
(24)	小野配水池	41
(25)	沢川浄水場	42

(26)	上蓑浄水場	42
(27)	福岡南部浄水場	43
(28)	本庁舎	43
(29)	上関庁舎	43
2	配水池有効容量	44
3	導・送・配水管布設状況	45
(1)	導・送・配水管管種別総延長	45
(2)	導水管延長	45
(3)	送水管延長	45
(4)	配水管延長	46
4	給水管布設件数状況	46
5	震災対策	48
(1)	管路全体の耐震化	48
(2)	基幹管路の耐震化	48
(3)	配水池の耐震化	48
(4)	防災関係の備蓄状況	48
【参考】	旧簡易水道事業資料（福岡町地区）	49

第5章 業務統計

1	業務	50
(1)	業務	50
(2)	人口及び給水栓数	51
(3)	配水分析	51
(4)	一日最大・平均配水量	51
【参考】	旧簡易水道事業資料（福岡町地区）	52
(5)	配水分析フロー図	53
【参考】	旧簡易水道事業資料（福岡町地区）	54
(6)	一日配水量の配水体系	55
(7)	月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）	57
(8)	用途別使用水量・用途別調定件数の推移	58
2	量水器取付状況	59
3	給水工事施工状況	59
4	配水管等の修理状況	59
(1)	年度別修理状況	59
(2)	管区分及び箇所別修理状況	60
5	漏水調査状況	61
(1)	計画漏水調査の推移	61
(2)	年度別漏水調査表	61
(3)	計画漏水調査実施表	62
6	水質検査状況	63
(1)	基準項目の検査回数と設定理由	63
(2)	基準項目の検査結果	64
【参考】	水源の水質検査結果	68
(3)	臭気物質検査の結果	70
(4)	毎日検査の結果	71
(5)	クリプトスポリジウム指標菌検査の結果	71
(6)	クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果	71
(7)	水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果	72
(8)	要検討項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）	74

第 6 章 料 金

1	水道料金の変せん	75
	【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区）	77
2	水道料金と加入金	79
	（1）水道料金表	79
	（2）加入金	79
3	水道料金収納方法	79
4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳	80

第 7 章 財 務

1	水道事業収益・費用分析グラフ	81
2	損益計算書の推移	82
3	貸借対照表の推移	84
	（1）資産の部（借方）	84
	（2）負債及び資本の部（貸方）	86
4	収益的支出（費用構成）の推移	88
5	原価構成	90
	（1）供給単価・給水原価の推移	90
	（2）部門別原価構成	90
	（3）目的別原価構成	91
6	資本的収支の推移	92
7	固定資産明細書	94
	（1）有形固定資産明細書	94
	（2）投資明細書	94
8	企業債明細書	96
9	キャッシュ・フロー計算書	98
10	経営分析表	99
	（1）業務の概況	99
	（2）収益性	99
	（3）減価償却の状況	100
	（4）財務比率	100
	（5）施設の効率	101
	（6）生産性	101
	（7）料金に関する項目	102
	（8）費用に関する項目	102
	【参考】旧簡易水道事業資料（福岡町地区）	103

第 8 章 組 織

1	機構図	117
2	職員配置図	118
3	事務分掌	119

第 9 章 経 営 目 標

1	経営目標と年度別実績	121
---	------------	-----

工業用水道事業

第 1 章 沿 革

- 1 工業用水道事業のあゆみ 122
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要 125

第 2 章 工業用水道施設整備計画

- 1 第3次工業用水道施設整備事業の推移 127

第 3 章 施設 の 概 要

- 1 石瀬ポンプ場 129
- 2 管布設状況 129

第 4 章 業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価 130
- 2 月別使用料金 130
- 3 供給水量の推移 131
- 4 料金の変せん 131
- 5 水質検査状況 132

第 5 章 財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移 133
- 2 貸借対照表の推移 135
 - (1) 資産の部（借方） 135
 - (2) 負債及び資本の部（貸方） 135
- 3 目的別原価構成 137
- 4 固定資産明細書 137
- 5 キャッシュ・フロー計算書 138
- 6 経営分析 139

第 6 章 経 営 目 標

- 1 経営目標と年度別実績 140

下水道事業

第1章 沿革

1	下水道事業のあゆみ	141
2	下水道事業の概要と認可	145
	(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道	145
	(2) 流域関連公共下水道(旧高岡市)	147
	(3) 流域関連公共下水道(旧福岡町)	149
3	処理区別下水道計画の概要	150
	(1) 高岡処理区	151
	(2) 伏木処理区	152
	(3) 小矢部川処理区	153
	(4) 神通川左岸処理区	154
	(5) 太田処理区	155
4	流域下水道事業の概要	156
	(1) 小矢部川流域下水道事業の概要	156
	(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要	157

第2章 下水道施設整備計画

1	下水道施設整備事業の状況(実績)	158
---	------------------	-----

第3章 施設の概要

1	施設別概要	160
	(1) 浄化センター	160
	(2) ポンプ場	162
	(3) マンホールポンプ	163
	(4) 農業集落排水施設	165
2	都市下水路	168
3	布設状況	169
	(1) 管渠	169
4	震災対策	169
	(1) 管路の耐震化	169
5	維持管理	170
	(1) 管渠維持管理状況	170
	(2) 浄化センター・地域下水処理場	171
	(3) 農業集落排水処理施設	171

第4章 業務統計

1	業務	172
	(1) 業務	172
	(2) 人口及び普及状況	173
	(3) 月別処理水量の分析(処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)	174
	(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移	176
	(5) 水洗便所改造資金貸付制度	177
2	下水道の整備状況	178
	(1) 公共下水道の整備状況	178
	(2) 下水道整備事業の概要(令和元年度)	180

3	事業場排水対策	182
	(1) 事業場排水の監視・指導状況	182
	(2) 除害施設設置状況	183
4	水質検査状況	184
	(1) 基準項目の検査回数と適用法令	184
	(2) 基準項目の検査結果	185
第5章 料 金		
1	下水道使用料の変せん	189
2	下水道使用料と受益者負担金	190
	(1) 下水道使用料金表	190
	(2) 受益者負担区の状況	190
3	下水道使用料及び受益者負担金収納状況	191
	(1) 下水道使用料	191
	(2) 受益者負担金	191
4	用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳	191
第6章 財 務		
1	下水道事業収益・費用分析グラフ	192
2	損益計算書の推移	193
3	貸借対照表の推移	195
	(1) 資産の部（借方）	195
	(2) 負債及び資本の部（貸方）	197
4	収益的支出（費用構成）の推移	199
5	原価構成	201
	(1) 使用料単価・汚水処理原価の推移	201
	(2) 部門別原価構成	201
	(3) 目的別原価構成	202
6	資本的収支の推移	203
7	固定資産明細書	205
	(1) 有形固定資産明細書	205
	(2) 無形固定資産明細書	205
	(3) 投資明細書	205
8	企業債明細書	207
9	キャッシュ・フロー計算書	208
10	経営分析表	209
	(1) 業務の概況	209
	(2) 収益性	209
	(3) 減価償却の状況	210
	(4) 財務比率	210
	(5) 施設の効率	211
	(6) 生産性	211
	(7) 料金に関する項目	212
	(8) 費用に関する項目	212
第7章 経 営 目 標		
1	経営目標と年度別実績	213

第 1 章

沿 革

1 水道事業のあゆみ

- (1) 水道事業のあゆみ
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

2 水道事業の概要と認可

- (1) 水道事業の概要と認可
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

第 1 章 沿 革

1. 水道事業のあゆみ

(1) 水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
3. 3. 30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	水道布設認可。 （計画給水人口 80,000 人、1 人 1 日給水量 111L、昭和 3 年度～昭和 6 年度、総工費 135 万円）
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7. 15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6. 22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。（給水人口 30,000 人 1 人 1 日最大配水量 200L、昭和 18 年～昭和 20 年度、総事業費 85 万円）
19. 2. 2	伏木地区拡張事業（第 1 期拡張事業）認可。 （計画給水人口 110,000 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 22,000 m ³ ）
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長（管理者）、次長の下に業務、工務の 2 係制であったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3 係とした。
31. 12.	第 2 期拡張事業計画を策定。（総事業費 4 億円、昭和 32 年度～昭和 34 年度）
31. 12. 24	第 2 期拡張事業認可。 （計画給水人口 150,000 人、1 人 1 日最大給水量 320L、1 日最大給水量 48,000 m ³ ）
32. 1. 15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を置くほか、4 課 3 業務所を設置し、業務課に庶務と業務の 2 係を、経理課に経理係を、工務課に計画と工事の 2 係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。（総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人）
34. 3. 18	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 35 年度までの継続事業、総事業費 4 億 3,600 万円に変更、起債 4 億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円）
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任されて下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 36 年度までの継続事業に変更）
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9. 30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。（計画給水人口 154,000 人、1 日最大給水量 49,280 m ³ ）
36. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 38 年度まで 2 か年延長、総事業費 5 億 6,000 万円に変更）
36. 11. 13	通水 30 周年記念式典。
37. 3. 14	第 2 期拡張事業を変更。（総事業費 6 億 1,000 万円に変更）

年 月 日	事 項
昭和	
37. 7. 20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3. 26	第 2 期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費 6 億 2,200 万円に変更、起債 5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39. 10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定(平均 39.1%値上げ)を実施。 水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第 3 期拡張事業計画を策定。(総事業費 7 億 5,000 万円、昭和 41 年度～昭和 45 年度)
41. 2. 24	第 3 期拡張事業認可。 (計画給水人口 156,874 人、1 人 1 日最大給水量 463L、1 日最大給水量 72,600 m ³)
41. 3. 31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5. 30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4. 30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600 mm ～ 900 mm、延長 12,719m)の完成。
43. 6. 15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄水を受水。
44. 3. 19	料金改定(平均 36%値上げ)議決、昭和 44 年 4 月 1 日から施行。
44. 5. 1	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 47 年度まで 2 か年延長、総事業費 11 億 8,300 万円に変更)
44. 6. 20	中田配水場管理室(鉄筋コンクリート平屋建 133.9 m ²) 1 棟完成。
44. 7. 15	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。
45. 11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建 2 棟)完成。
46. 8. 23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2. 14	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 48 年度まで延長、総事業費 16 億 3,800 万円に変更)
47. 7. 30	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3. 29	料金改定(平均 41.9%値上げ)議決、昭和 48 年 4 月 1 日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第 4 期拡張事業計画を策定。(総事業費 20 億円、昭和 49 年度～昭和 54 年度)
49. 3. 30	第 4 期拡張事業認可。 (計画給水人口 161,826 人、1 人 1 日最大給水量 622L、1 日最大給水量 100,700 m ³) 清水町水道公園築造工事。(昭和 49 年 6 月 30 日完成)
49. 3. 31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2. 12	伏木庁舎新築工事。(総事業費 1,220 万円、昭和 51 年 5 月 31 日完成)
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3. 31	清水町(一部)、伏木業務所(赤坂地区)を売却。
51. 4. 1	第 4 期拡張事業を変更。(総事業費 36 億円に変更)
51. 5. 10	上関庁舎新築工事。(総工事費 1 億 8,200 万円、昭和 51 年 11 月 13 日完成)
51. 9. 24	料金改定(平均 43.1%値上げ)議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。 加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。
51. 10. 1	機構改革の実施、4 課 3 業務所 1 管理所から 7 課 2 業務所に変更した。

年 月 日	事 項
昭和	
52. 4. 1	第1次計画漏水調査の実施。(昭和52年度～昭和56年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52.10. 1	能町業務所の廃止。 隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52.12.15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30 m ² 、工事費 1,215 万円)
53. 3.24	料金改定 (平均 19.6%値上げ) 議決、昭和53年4月1日から施行。 第4期拡張事業を変更。(総事業費 38 億円に変更)
53. 3.31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900 mm、延長 261.5m、工事費 2 億 2,000 万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 1,642 万円、昭和53年度～昭和54年度)
54. 3.31	集中監視制御システム導入。(工事費 1 億 8,700 万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。 集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5.26	水道50周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7.25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54.10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4.13	水道局新庁舎竣工式。(地上3階延面積 1,343 m ² 、工事費 2 億 3,299 万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 8,391 万円、昭和55年度～昭和56年度)
55. 9.30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1 億 5,742 万円、6,330 万円)
56. 2.	第1次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 20 億円、昭和56年度～昭和60年度) 料金改定 (平均 26.6%値上げ) 議決、昭和56年4月1日から施行。
56. 4. 1	第2次計画漏水調査の実施。(昭和57年度～昭和59年度)
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6.30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億 2,262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9.21	料金改定 (平均 27.9%値上げ) 議決、昭和58年10月1日から施行。
59.12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第3次計画漏水調査の実施。(昭和60年度～昭和64年度)
60. 4.24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5.27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	第2次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 16 億円、昭和61年度～昭和65年度) 配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和61年度～昭和65年度)
61. 3.28	第4期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人)
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3.27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年4月1日から施行。
元. 5.26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。
元. 7. 6	第67回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。

年 月 日	事 項
平成	
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度～平成6年度) 配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 61億5,000万円、平成3年度～平成7年度)
3. 3. 20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水60周年記念式典を開催。
3. 9. 24	料金改定(平均21.5%値上げ)議決、平成3年12月1日から施行。 加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入) (金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など) 検針ハンディーターミナルの導入。 給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6. 26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4. 12. 21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成5年12月1日から施行。 (水質基準項目26項目から46項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。 3階建て建物への直結給水を開始。
7. 1. 20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 1月20日～2月28日、水道局職員42名、給水工事指定店職員22名)
7. 3. 27	財高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第5次計画漏水調査の実施。(平成7年度～平成12年度)
7. 12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第4次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 85億5,000万円、平成8年度～平成12年度)
8. 3. 20	新集中監視制御システム設備の完成。(工事費 3億4,093万円)
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語～おいしい万葉の水)を製作。
8. 11. 15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。(平成8年12月20日登録)
8. 12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2. 21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。 (平成9年5月7日登録)
9. 3. 26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9. 10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。
10. 2. 13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1億1,515万円)

年 月 日	事 項
平成	
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。 給水設計業務の指定工事事業者への全面移行。 県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。(高岡市管工事業協同組合・市内資材業者4社)
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。(総事業費 3,397 万円、平成 10 年度～平成 11 年度)
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。(5 課 16 係 2 担当制から 4 課 15 担当制)
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰(高岡の水)をデザイン変更。
11. 7.	J R 高岡駅前に、P R 用水飲み場を設置。
11. 9. 29	料金改定(平均 18.3%値上げ)議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11. 10. 12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。(2 か年継続事業費 7,140 万円)
11. 11. 10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。(工事費 155 万円)
12. 1. 20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。(工事費 3,150 万円)
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理に関する規程の施行。
12. 11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。(高岡市戸出行兼地内)
12. 12. 26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第 5 次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4. 1	第 6 次計画漏水調査の実施。(平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4. 25	国吉配水池外装補修工事完成。(2 か年継続事業費 6,357 万円)
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」(500mL)の製造及び記念誌「高岡水道物語」を発刊。
13. 5. 12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13. 10. 31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。(工事費 2,888 万円)
13. 11. 15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13. 12. 26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5. 30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年 4 月 1 日から施行。 (水質基準項目 46 項目から 50 項目)
15. 9. 16	高岡市庁内 LAN 接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。(平成 15 年度～平成 17 年度)
15. 11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3. 15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。(工事費 3,171 万円)
16. 3. 31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図(CAD)設計積算システムの更新。
16. 4. 30	国吉配水池(PC 鋼棒定着柱)補修工事完成。(工事費 2,173 万円)
16. 8. 25	水道料金コンビニ収納サービス開始。
16. 9. 16	検針用ハンディーターミナルの更新。(平成 17 年 4 月 1 日稼働)

年 月 日	事 項
平成	
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 10月24日～11月2日、職員20名）
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。（工事費 1,417万円）
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。（工事費 3,402万円） 伏木3号配水池外面防水塗装塗替工事完成。（工事費 1,207万円）
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ災害復旧対策等のため職員を派遣。 （期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日、職員2名）
17. 9. 27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。 （水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置）
18. 2. 24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。（工事費 441万円）
18. 3. 15	上関配水場整備工事完成。（工事費 1,097万円）
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。（一般用 2,000世帯対象・結果7月）
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。（要綱 18. 3. 1 施行）
19. 1. 15	伏木配水場3号配水地（PCタンク内槽）補修工事完成。（工事費 1,130万円）
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。（工事費 1,779万円）
19. 3. 16	高新大橋φ300mm鋼管塗装塗替・補修工事完成。（工事費 1,353万円）
19. 3. 31	高岡市水道ビジョンの策定・公表。
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成19年4月1日から施行。
19. 3. 25	能登半島地震の被災地（輪島市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 3月25日～4月6日、職員25名）
19. 7. 10	厚生労働省立入検査。
19. 7. 16	新潟県中越沖地震の被災地（上越市・柏崎市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 7月16日～27日、職員13名）
19. 9. 14	事務事業改善委員会を設置。（要綱 19. 9. 1 施行）
19. 10. 31	本庁舎耐震診断業務委託。（141万円）
19. 12. 14	中田配水場1号配水池外面改修工事完成。（工事費 1,446万円）
19. 12. 14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。（工事費 943万円）
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成20年4月1日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町400年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7. 31	第86回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20. 12. 19	中田配水場配水池（PCタンク）補修工事完成。（工事費 2,365万円）
21. 1. 15	検針業務委託契約を締結、平成21年4月1日から施行。
21. 2. 26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結、平成21年4月1日から施行。
21. 3. 31	上関配水場2号配水池耐震補強計画業務委託。（788万円） 高岡市水道事業変更認可〔第4期拡張事業（第2回変更）〕 （給水人口 176,900人 → 154,500人、1日最大給水量 89,200 m ³ → 65,300 m ³ ）
21. 9. 12	高岡開町400年記念式典。（高岡市民会館）

年 月 日	事 項
平成	
21. 10. 13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。 (平成 22 年 4 月 1 日稼働)
21. 12. 15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261 万円)
22. 3. 15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 1 億 2,170 万円)
22. 3. 19	基幹施設耐震診断等業務委託。(中田配水池・国吉配水池・伏木 3 号配水池) (1,512 万円)
23. 1. 14	検針業務等委託契約を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。(検針・開閉栓業務)
23. 3. 12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 12 日～15 日、職員 4 名)
23. 3. 15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2 か年継続事業 総事業費 2 億 4,475 万円)
23. 3. 25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 25 日～4 月 21 日、職員 18 名)
23. 3. 31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。
23. 7. 30	新潟・福島豪雨の被災地(新潟県三条市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 7 月 30 日～8 月 2 日、職員 2 名)
23. 10.	通水 80 周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000 部)
24. 1. 1	財高岡市水道サービス公社の解散。
24. 1. 19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 24 年 4 月 1 日から施行。
24. 3. 15	庄川水管橋耐震補強工事完成。(平成 22 年度～23 年度 総工事費 1 億 7,532 万円)
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24. 10. 10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。(上関配水場 10 月 10 日～11 日)
24. 11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費 1,061 万円)
25. 3. 21	上関配水場電気設備更新工事完成。(平成 23 年度～24 年度 総工事費 2 億 2,800 万円)
25. 4. 1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25. 11. 15	中田配水場 1 号、2 号配水池耐震補強工事完成。(工事費 1,554 万円)
26. 3. 14	公営企業会計システムの更新。
26. 3. 20	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税税率改定)議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを 3 種類に変更。
26. 11. 25	長野県神城断層地震の被災地(白馬村)へ応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 11 月 25 日～28 日、職員 4 名)
27. 1. 28	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 27 年 4 月 1 日から施行。
27. 1. 30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。(工事費 2,950 万円)
27. 3. 16	能町ポンプ場流量調整弁盤更新工事完成。(工事費 7,160 万円)
27. 5. 1	㈱ジェネッツと災害等における応援業務に関する協定を締結、平成 27 年 5 月 1 日から施行。
27. 6. 1	ペットボトル「高岡の水」が 2015 モンドセレクション金賞受賞。
27. 6. 30	上下水道局本庁舎外壁改修工事完成。(工事費 3,414 万円)
28. 3. 15	小矢部川水管橋耐震補強工事完成。(工事費 8,681 万円)
29. 2. 28	国吉配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1 億 2,307 万円)
29. 3. 15	上関配水場集中監視設備更新及び水質自動測定装置 5 箇所設置。(工事費 4 億 3,847 万円) 高岡市水道事業譲受届出。(簡易水道事業との統合手続)

年 月 日	事 項
平成	
29. 3. 31	高岡市上下水道ビジョン（計画期間：平成 29 年度～平成 38 年度）の策定・公表。
29. 4. 1	水道事業に簡易水道事業を経営統合。
29. 9. 28	厚生労働省立入検査。
29. 11. 30	中田・上関配水区と福岡南部配水区との緊急時用連絡管を布設。（醍醐須田地内）
30. 1. 10	国吉配水池耐震補強工事完成。（工事費 1 億 9,422 万円）
30. 1. 23	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 30 年 4 月 1 日から施行。
30. 1. 30	北陸地方凍結災害の被災地（石川県穴水町）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 1 月 30 日～2 月 3 日、職員 4 名）
30. 3. 30	水道料金システムの更新。（平成 30 年 4 月 1 日稼働）
31. 1. 15	伏木配水場 3 号配水池改修工事完成。（工事費 4,997 万円）
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年 10 月 1 日施行。
令和	
元. 7. 8	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを変更。
元. 10. 1	水道法改正により、指定給水装置工事事業者制度に更新制施行。
元. 10. 31	国吉配水池内槽改修工事完成。（工事費 6,780 万円）
元. 11. 22	上下水道局本庁舎及び上関庁舎照明器具取替工事完成（LED化）。（工事費 1,698 万円）
元. 12. 23	自動作図（CAD）設計積算システムの更新。
2. 3. 16	中田配水場 1 号配水池外部改修工事完成。（工事費 1,869 万円）

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30 m ³)
40. 11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 800 人、1 人 1 日最大給水量 150L、1 日最大給水量 120 m ³) 土屋簡易水道事業の変更。(昭和 28 年 3 月 21 日西五位村にて創設) (計画給水人口 150 人、1 人 1 日最大給水量 333L、1 日最大給水量 50 m ³)
47. 3. 30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45 m ³)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5. 16	西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 4,890 人、1 人 1 日最大給水量 266L、1 日最大給水量 1,302 m ³)
50. 8. 1	土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 3,700 人、1 人 1 日最大給水量 158L、1 日最大給水量 583 m ³)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。 福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。 西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500 m³) 福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道事業の廃止。
55. 1. 11	北部地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 700 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 210 m ³)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4. 25	五位浄水場の完成。
56. 6. 15	沢川地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 160 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 32 m ³)
57. 4. 1	水道料金の改定。
57. 11.	沢川浄水場の完成。
59. 2. 24	木舟団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 208 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 41.6 m ³)
59. 3.	木舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	
元. 4. 1	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2. 10. 23	上蓑団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 315 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 94.5 m ³)
3. 5. 1	上蓑浄水場の譲渡契約。
7. 10.	一步二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一步二歩団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 240 人、1 人 1 日最大給水量 250L、1 日最大給水量 60 m ³)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年 月 日	事 項
平成	
10. 3. 31	福岡地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 4,080 人、1 人 1 日最大給水量 353L、1 日最大給水量 1,440 m ³)
12. 11. 21	西部地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 3,900 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 1,230 m ³ ・子撫川受水量：日量 850 m ³)
13. 3. 29	上叢団地簡易水道事業から上叢地区簡易水道事業に変更。 (計画給水人口 1,000 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 315 m ³)
14. 3.	上向田配水池（新配水池）の完成。
16. 11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。（平成 17 年度～平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円） (計画給水人口 4,450 人、1 人 1 日最大給水量 391L、1 日最大給水量 1,740 m ³)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。 合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3.	西部地区・沢川地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。（設備費 16,275 千円）
19. 3. 15	北部地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。（設備費 7,403 千円）
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19. 10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1. 16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。（浄水処理方法の変更）
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 3. 27	沢川浄水場に T O 式上向きろ過装置を設置。（設備費 11,214 千円）
20. 12. 22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。 平成 20 年 12 月 24 日から併用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3. 25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一步二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3. 20	料金改定（平均 1.17%値下げ及び消費税率改定）議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 12. 10	南部地区簡易水道と上叢地区簡易水道間に災害対策連絡管を布設。（工事費 12,614 千円）
29. 3. 31	高岡市簡易水道事業の廃止。（平成 29 年 4 月 1 日から水道事業に経営統合）

2. 水道事業の概要と認可

(1) 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創設	<p>取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ300mm）1,782m 急速ろ過槽（キャンデー式） 配水塔29.4m（鉄筋コンクリート造・容量360m³） 配水池2池・ベンチュリーメーター（φ50mm）1基 配水ポンプ6台・ディーゼル発電機2基 配水管（φ100mm～φ500mm）40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式</p>
伏木地区 拡張事業	<p>取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ400mm）1,695m 送水ポンプ（45馬力）2台 送水管（φ450mm）4,577m・吸水槽1基 加圧ポンプ（75馬力）2台・伏木低区配水池（容量1,500m³）1池 伏木高区配水池1池・配水管（φ75mm～φ450mm）16,608m</p>
第2期 拡張事業	<p>取水井（内径3～5m）4井・調圧槽1基 水中モーターポンプ（40馬力）6台・導水管（φ700mm）4,060m 上関配水池（容量4,500m³）2池・吸水井1井 配水ポンプ（75馬力）4台・伏木低区配水池（容量1,500m³）1池 送水管（φ400mm）4,300m・配水管（φ100mm～φ700mm）71,490m ディーゼル発電機（上関500KVA・佐野100KVA）2基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式</p>
第3期 拡張事業	<p>庄川水管橋515m・中田配水池（容量6,500m³）2池 塩素滅菌機一式・配水管（φ100mm～φ900mm）177,574m 送水管（φ600mm）1,000m・計装設備一式 管理室建築108.54m²・配水場用地20,600m²</p>
第4期 拡張事業	<p>小矢部川水管橋261.5m・国吉配水池（容量6,000m³）2槽 伏木低区配水池（容量1,500m³）1池 配水管（φ75mm～φ900mm）90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室1棟・配水場等用地42,252m²</p>
第1次配水施設 整備事業	<p>配水管整備（φ50mm～φ400mm）72,275m 配水制御設備一式</p>
第2次配水施設 整備事業	<p>配水管整備（φ50mm～φ450mm）58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置</p>
第3次配水施設 整備事業	<p>配水管整備（φ40mm～φ700mm）213,892m 集中監視制御設備の更新</p>
第4次配水施設 整備事業	<p>配水管整備（φ40mm～φ700mm）131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設の耐震診断〉 給水管のステンレス化5,424件</p>
第5次配水施設 整備事業	<p>配水管整備（φ40mm～φ700mm）89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化4,916件</p>

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 1,350,000 変更 1,148,732	昭和 3.12	昭和 6.6	昭和 3.11.6	(人) 80,000	(L) 111	(m ³) 8,880
計画 850,000 変更 221,675,000	19.4	31.11	変更 19.2.2	110,000	200	22,000
計画 400,000,000 変更 436,000,000 変更 変更 560,000,000 変更 610,000,000 変更 622,000,000	32.4	35.3 36.3 37.3 39.3 39.10	変更 31.12.24 変更 35.12.27	150,000 154,000	320	48,000 49,280
計画 750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41.4	46.3 48.3 49.3	変更 41.2.24	156,874	463	72,600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49.4	55.3 56.3	変更 49.3.30	161,826	622	100,700
計画 2,000,000,000	56.4	61.3				
計画 1,600,000,000	61.4	平成 3.3	変更 61.3.28	176,900	504	89,200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成 3.4	8.3				
計画 8,550,000,000 (H9.10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8.4	13.3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13.4	18.3				

事業名	主なる工事内容	
配水施設 整備事業	老朽管整備 給水管のステンレス化 管路整備 基幹施設の整備 消火栓整備 未普及地域整備	3,336m 878件 7,634m 〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 29件 1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備 佐野水源紫外線処理 施設整備	15,348m 27,116m 1,435m 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 4,197件 21,000m ³ /日
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備	24,939m 30,915m 2,000m 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 4,897件
第3次水道施設 整備事業	老朽管の整備 基幹管路の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備	14,220m 5,300m 27,285m 4,650m 〈耐震補強、耐震診断等〉 4,060件

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 958,268,000 実績 860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3.31	154,500	423	65,300
計画 6,431,952,000 実績 6,249,953,000	24. 4	29. 3	変更 29. 3.15	155,400	354	55,050
計画 6,171,766,000	29. 4	令和 3. 3				

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

事業名	主なる工事内容
西干場住宅簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に事業変更）	新設（深井戸 φ100mm×63m）福岡1545番地
大滝団地簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に統合）	新設（深井戸 φ250mm×50m）大滝288番地
福岡地区簡易水道事業 （変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業 福岡地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に統合）	区域拡張（深井戸 φ300mm×80m）荒屋敷303番地 （水源施設） 水源さく井 φ300mm×80m 水源ピット 1式 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 加圧ポンプ 4台 圧力タンク 1基 流量計 1基 流量計ピット 一式 自家発電装置 ディーゼルエンジン 1台 自家発電室 1棟 計装機器 主幹盤、取水ポンプ盤、加圧ポンプ盤、 補機盤、計器盤 一式 （配水管） φ50mm～φ200mm 16,188m （給水施設） φ13mm～φ40mm 780箇所 （消火栓） φ65mm 単口地下式 66基 区域拡張 （水源施設） 水源さく井 φ300mm×149.5m 水源ピット 一式 取水場内配管・整備 門柵 取水ポンプ設備 電気設備・計装設備 導水管φ150mm 267m 塩素滅菌設備 浄水場上屋 増設 場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管） φ50mm～φ200mm 18,799.5m （消火栓） φ65mm 単口地下式 44基

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 3,500,000	昭和40.1	昭和40.3	昭和40.11.5	(人) 800	(L) 150	(m ³) 120
			(廃止) 昭和52.4.1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
3,200,000	昭和46.9	昭和47.3	昭和47.3.30	300	150	45
			(廃止) 昭和54.4.1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
205,000,000 281,368,000	昭和50.8	昭和52.3	昭和50.5.16	4,890	266	1,302
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	42,774,000 58,370,000 22,373,000 157,851,000 152,700,000	昭和50～51				
450,000,000 662,206,000	平成10.4	平成18.3	平成10.3.31	4,080	353	1,440
国庫支出金 県支出金	161,824,000 66,220,000	平成10～17				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
三日市団地簡易水道事業（創設） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（浅井戸 φ760mm×4.8m）三日市546番地
土屋簡易水道事業（創設）西五位村 土屋簡易水道事業（変更） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（表流水）土屋 水源変更（浅井戸 φ1,500mm×4.86m）土屋18
西部地区簡易水道事業 （変更・土屋簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業 西部地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	区域拡張（浄水受水）上向田283 （水源施設） 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 配水池 2連 1池 流量計 1基 道路築造 計装機器 主幹盤、計器盤 一式 流入管 φ200mm (DIP-K) （配水管）φ50mm～φ300mm 31,719.2m （給水施設）φ13mm～φ40mm 712箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 85基 水量拡張 配水池増設 流入管 φ150mm (DIP-K) 緊急遮断弁設置 門扉・門柵 計装設備 道路改修

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 1,465,000	昭和35.10	昭和36.1	昭和36.1.7 (廃止) 昭和52.4.1	(人) 200	(L) 150	(m ³) 30
	昭和27.7 昭和39.12	昭和28.3 昭和40.3	昭和28.3.21 昭和40.11.5 (廃止) 昭和52.4.1	150	333	50
334,010,000 450,866,000	昭和50.9	昭和54.3	昭和50.8.1	3,700	158	583
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	54,386,000 121,300,000 35,790,000 239,390,000 215,400,000	昭和50～53				
49,700,000 66,098,000	平成13.1	平成14.3	平成12.11.21	3,900	315 (協定受給水量850)	1,230
国庫支出金 県支出金	16,100,000 6,440,000	平成12～13				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
<p>北部地区簡易水道事業（創設） 農林水産省国庫補助事業</p> <p>北部地区簡易水道事業（基幹改良） 厚生労働省国庫補助事業</p> <p>（高岡市水道事業に経営統合）</p>	<p>新設（表流水）五位字堀切214番地・子撫川右岸 （農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業） （水源施設） 取水井 一式 導水管 537m 前処理施設 一式 薬品注入設備 一式 機械設備 一式 自家発電機 ディーゼルエンジン 1台 急速ろ過機 2基 浄水池 1池 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 3台 接合井 1井（栃丘） 配水池 3池（栃丘・花尾・小野） （送配水管）φ50mm～φ150mm 10,314.5m （給水施設）φ13mm～φ40mm 180箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 30基</p> <p>（水源施設） 電気設備 1式 薬注設備 1式 機械設備 1式</p>
<p>沢川地区簡易水道事業（創設） 厚生省国庫補助事業</p> <p>沢川地区簡易水道事業（変更）</p> <p>（高岡市水道事業に経営統合）</p>	<p>新設（伏流水）沢川上山98番地2 （水源施設） 取水井 2井 φ2,000mm×5.5m 取水ポンプ 2台 導水管 209.9m 着水井 1井 急速ろ過機 2基 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 緊急遮断弁設置 （配水管）φ50mm～φ150mm 2,356.6m （給水施設）φ13mm～φ25mm 47箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 12基</p> <p>緩速ろ過装置 2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事</p>

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 198,000,000 202,400,000	昭和54.7 (昭和 50.11)	昭和56.3	昭和55.1.11	(人) 700	(L) 300	(m ³) 210
国庫支出金 県支出金	94,000,000 37,600,000	昭和54~55				
町費 分担金 起債	18,800,000 17,100,000 34,900,000					
46,300,000 62,685,000	平成13.1	平成14.3	(廃止) 平成29.3.31			
国庫支出金 県支出金	12,825,000 7,695,000	平成12~13				
(円) 72,070,000 69,074,000	昭和56.10	昭和58.3	昭和56.6.15	(人) 160	(L) 200	(m ³) 32
国庫支出金 県支出金 町費 起債	22,074,000 13,244,000 1,456,000 32,300,000	昭和56~57				
19,991,203	平成19.12	平成20.4	(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
<p>上叢団地簡易水道事業（創設） （株）高岡地所寄付採納</p> <p>上叢地区簡易水道事業 （変更・上叢団地簡易水道事業から名称変更） 厚生労働省国庫補助事業</p> <p>（高岡市水道事業に経営統合）</p>	<p>新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 1,056.2m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所</p> <p>区域拡張 （水源施設） 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋 増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ200mm 6,477.7m （給水施設）φ13mm～φ20mm 79箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 19基</p>

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 43,300,000	平成2.10	平成3.4	平成2.10.23	(人) 315	(L) 300	(m ³) 94.5
178,836,000 235,614,000	平成13.4	平成17.3	平成13.3.29	1,000	315	315
国庫支出金 県支出金	76,075,000 22,822,000	平成13~16				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
木舟団地簡易水道事業（創設） （富山県土地開発公社寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設（深井戸 φ200mm×80m）木舟133 （水源施設） 水源さく井 φ200mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 857m （給水施設）φ13mm～φ20mm 48箇所
一歩二歩団地簡易水道事業（創設） （アルスホーム(株)寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×30m 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 903.5m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所
南部地区簡易水道事業（創設） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	統合簡水 （水源施設・建設計画） 水源井戸改良 φ250mm×220m 水源ピット 一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋 1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ250mm 56,600m （給水施設）φ13mm～φ50mm （消火栓）φ65mm 単口地下式 180基

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 22,700,000	昭和59.2	昭和60.3	昭和59.2.24	(人) 208	(L) 200	(m ³) 41.6
			(廃止) 平成20.12.24	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
30,442,000	平成7.7	平成7.10	平成8.4.1	240	250	60
			(廃止) 平成20.3.25	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
1,938,000,000	平成17.4	平成28.3	平成16.11.1	4,450	391	1,740
分担金等 国庫支出金 県支出金 起債	33,560,000 645,600,000 96,840,000 1,162,000,000	平成17~28				
			(廃止) 平成29.3.31			

第 2 章

水道施設整備計画

水道
施設
整備
計画

1 第3次水道施設整備事業の推移

第 2 章 水道施設整備計画

1. 第3次水道施設整備事業の推移

年 度		平成29年度		平成30年度	
		事業量	金額 (千円)	事業量	金額 (千円)
老 朽 管 の 整 備	計 画	2,920 m	274,000	2,750 m	259,000
	実 績	3,230 m	242,680	2,766 m	196,984
基 幹 管 路 の 整 備	計 画	1,200 m	229,000	1,000 m	321,500
	実 績	822 m	189,374	2,229 m	503,150
管 路 の 整 備	計 画	4,930 m	280,900	6,020 m	333,400
	実 績	4,167 m	293,326	3,218 m	274,649
未 普 及 地 域 の 整 備	計 画	950 m	59,900	900 m	58,200
	実 績	764 m	37,954	196 m	12,976
基 幹 施 設 の 整 備	計 画		153,000		
	実 績		122,293		
給 水 管 の ス テ ン レ ス 化	計 画	828 件	194,940	808 件	189,240
	実 績	806 件	198,228	830 件	244,375
消 火 栓 の 整 備	計 画	35 基	14,275	43 基	17,500
	実 績	23 基	12,570	11 基	6,968
事 務 費	計 画		86,157		85,176
	実 績		71,190		72,793
計	計 画	10,000 m	1,292,172	10,670 m	1,264,016
	実 績	8,983 m	1,167,615	8,409 m	1,311,895
財 源	地 方 債	計 画		285,000	331,000
		実 績		200,000	250,000
内 源	そ の 他	計 画		125,065	47,620
		実 績		105,207	47,227
内 源	一 般 財 源	計 画		882,107	885,396
		実 績		862,408	1,014,668
訳 計	合 計	計 画		1,292,172	1,264,016
		実 績		1,167,615	1,311,895
累積進捗率 (%)		計 画		20.9	41.4
		実 績		18.9	40.2

令和元年度		令和2年度		令和3年度		計	
事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)
3,150 m	301,000	2,700 m	245,000	2,700 m	225,000	14,220 m	1,304,000
4,006 m	270,960					10,002 m	710,624
1,000 m	321,500	1,600 m	240,000	500 m	231,500	5,300 m	1,343,500
1,174 m	250,234					4,225 m	942,758
5,500 m	314,400	5,400 m	308,400	5,435 m	310,400	27,285 m	1,547,500
3,118 m	230,496					10,503 m	798,471
600 m	58,200	1,200 m	58,200	1,000 m	58,200	4,650 m	292,700
340 m	18,628					1,300 m	69,558
	10,500		43,000		21,500		228,000
	※ 2,090						124,383
808 件	189,240	808 件	189,240	808 件	189,240	4,060 件	951,900
748 件	252,751					2,384 件	695,354
43 基	17,500	43 基	17,500	43 基	17,500	207 基	84,275
9 基	5,742					43 基	25,280
	79,928		81,208		87,422		419,891
	69,402						213,385
10,250 m	1,292,268	10,900 m	1,182,548	9,635 m	1,140,762	51,455 m	6,171,766
8,638 m	1,100,303					26,030 m	3,579,813
	331,000		308,000		286,000		1,541,000
	230,000						680,000
	63,055		38,707		39,445		313,892
	53,576						206,010
	898,213		835,841		815,317		4,316,874
	816,727						2,693,803
	1,292,268		1,182,548		1,140,762		6,171,766
	1,100,303						3,579,813
	62.4		81.5		100.0		
	58.0						

※「国吉配水場送配水管耐震化基本計画策定業務委託」は配水及び給水費に費目変更(5,561千円)

第 3 章

水 源

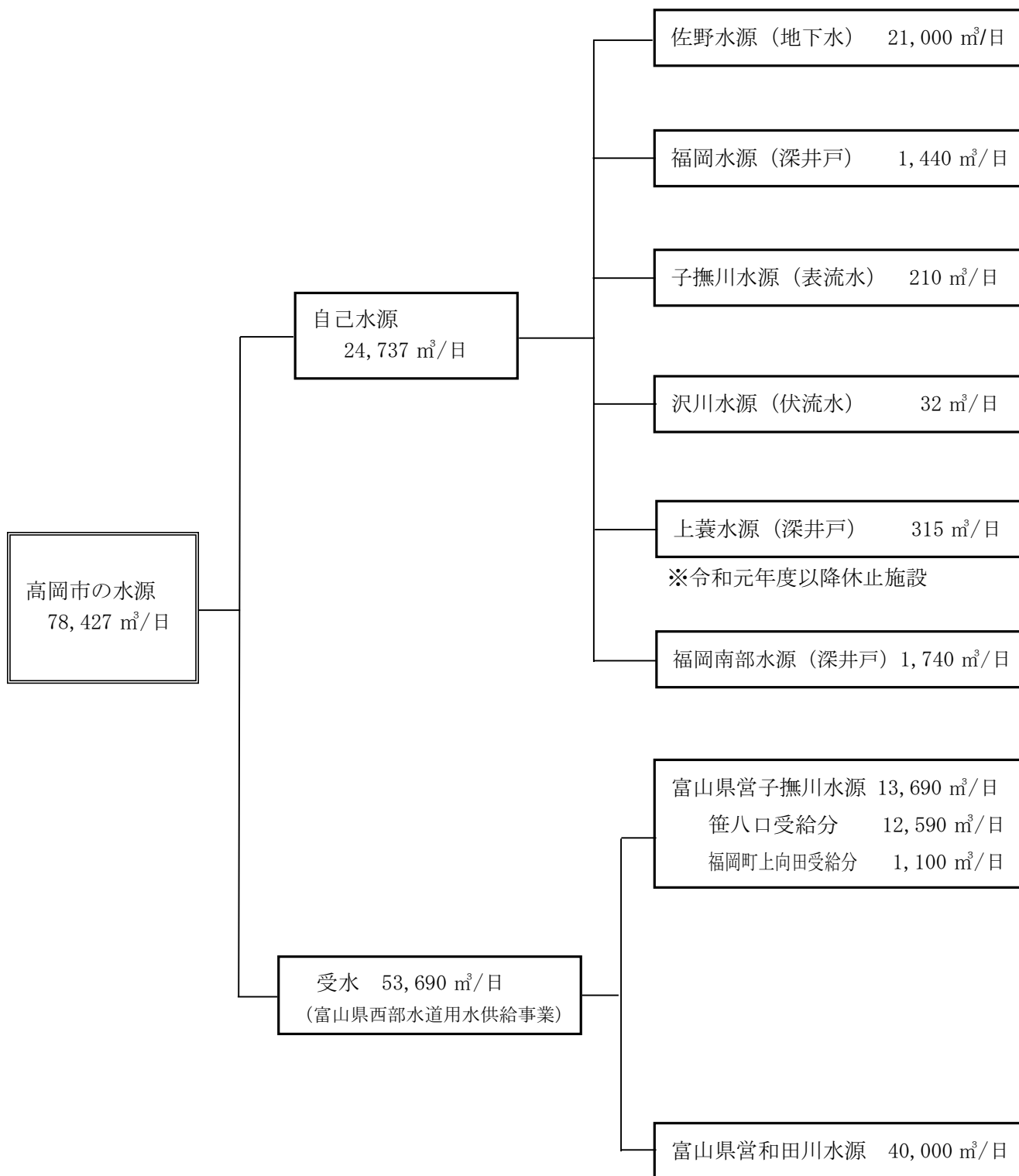
1 水 源

- (1) 高岡市の水源（令和 2 年度）
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和 2 年度）
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

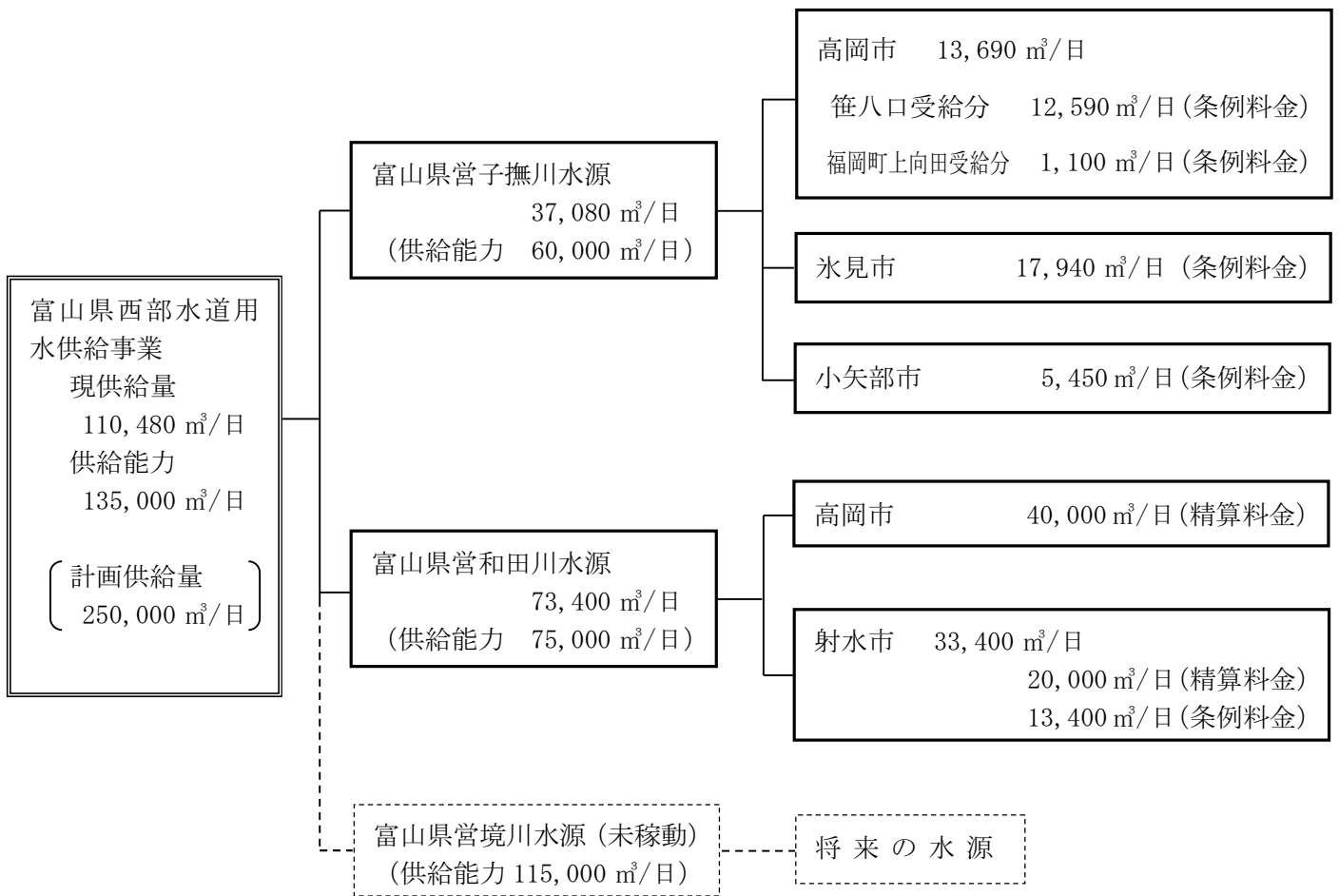
第 3 章 水 源

1. 水 源

(1) 高岡市の水源（令和 2 年度）



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和2年度）



※各事業体の条例料金の対象水量は、1日最大受水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源				県 受 水			合 計
	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小 計	和田川水源	子撫川水源	小 計	
昭和6年	9,286	—	—	9,286	—	—	—	9,286
16	11,980	—	—	11,980	—	—	—	11,980
22	16,600	—	—	16,600	—	—	—	16,600
24	19,030	—	—	19,030	—	—	—	19,030
29	17,523	—	3,000	20,523	—	—	—	20,523
31	16,671	—	13,000	29,671	—	—	—	29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340	—	—	—	32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	—	—	—	35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	—	—	—	48,670
38	10,500	42,460	—	52,960	—	—	—	52,960
41	8,940	40,320	—	49,260	—	—	—	49,260
43	7,600	38,700	—	46,300	13,300	—	13,300	59,600
45	5,700	35,700	—	41,400	26,600	—	26,600	68,000
47	3,300	35,700	—	39,000	40,000	—	40,000	79,000
49	2,300	35,200	—	37,500	40,000	—	40,000	77,500
54	800	35,000	—	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	—	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	—	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	—	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	—	34,100	—	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	—	34,500	—	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
13	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
14	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
15	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
16	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
17	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
18	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
19	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
20	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
21	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
22	—	21,000	—	21,000	40,000	14,590	54,590	75,590
23	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
24	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
25	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
26	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
27	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
28	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源							県 受 水				合 計
	佐野水源	福岡水源	子撫川水源	沢川水源	上葦水源	福岡 南部水源	小 計	和田川水源	子撫川水源		小 計	
									笹八口	福岡町上向田		
平成29年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	13,540	1,100	54,640	79,377
30	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
令和元年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427

(4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

年 度	和田川水源（精算料金）			子撫川水源（条例料金）		
	協定受水量（m ³ /日）	精算総括費用（円）	精算単価（円）	協定受水量（m ³ /日）	受水費（円）	単価（円）
昭和44年	13,300	51,015,526	10.57	—	—	—
45	26,600	66,879,494	8.04	—	—	—
46	26,600	88,386,361	8.82	—	—	—
47	40,000	102,587,800	8.03	—	—	—
48	40,000	109,874,781	7.54	—	—	—
49	40,000	130,773,474	8.96	—	—	—
50	40,000	143,725,862	9.82	—	—	—
51	40,000	156,694,323	10.73	—	—	—
52	40,000	167,962,854	11.50	—	—	—
53	40,000	172,664,318	11.83	—	—	—
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.91	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.01	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
11	40,000	400,555,000	27.44	15,200	500,688,000	90
		393,101,901	26.92			
12	40,000	415,996,901	28.49	15,200	499,320,000	90
		388,366,830	26.60			
13	40,000	396,003,928	27.12	15,200	527,060,000	95
		399,136,958	27.34			
14	40,000	405,922,958	27.80	15,200	527,060,000	95
		387,225,437	26.52			
15	40,000	403,467,437	27.63	15,200	528,504,000	95
		412,990,847	28.29			
16	40,000	415,092,847	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.31			
17	40,000	421,758,503	28.89	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398	31.03	15,200	471,580,000	85
		407,756,556	27.93			
19	40,000	404,797,556	27.65	15,200	472,872,000	85
		442,692,324	30.24			
20	40,000	425,681,324	29.16	22,100	399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590		
21	40,000	415,798,000	28.48	22,100	399,401,250	75
		412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
		401,874,534	27.53	14,590		
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
		391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
		391,136,095	26.79	13,860		
25	40,000	381,189,095	26.11	22,100	354,123,000	70
		394,019,543	26.99	13,860		
26	40,000	353,209,543	24.19	22,100	319,320,300	65
		349,313,987	23.93	13,540		
27	40,000	395,435,987	27.01	22,100	320,190,000	65
		353,136,526	24.12	13,540		
28	40,000	363,681,526	24.91	22,100	319,320,300	65
		384,836,105	26.36	13,540		
29	40,000	375,538,105	25.72	23,100	340,412,800	65
		383,816,338	26.29	14,640		
30	40,000	351,454,338	24.07	23,100	319,988,500	65
		345,724,494	23.68	13,690		
令和元年	40,000	346,397,494	23.66	23,100	320,866,650	65
		—	—	13,690		

※ 子撫川の受水量は、平成20年3月変更以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）が設定された。
上段が協定水量、下段が基本水量。

※ 精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。

※ 平成29年度以降の子撫川水源には福岡町上向田受給分を含む。

(5) 子撫川水源の協定受給水量

笹八口受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	単価 (円) (超過単価)
S54年	5,000												40
55	5,000												40
56	11,000												40
57	11,000												50
58	11,000												50
59	17,000												50
60	17,000												60
61	17,000	10,300											60
62	24,000	10,300											65
63	24,000	11,700											65
H元年		11,700											70
2		13,300											70
3		13,300	13,300										75
4		15,100	14,200										75
5		15,100	14,200										80
6		17,100	15,100										80
7		17,100	15,100										85
8		19,400	16,600	13,600									85
9		19,400	16,600	13,600									90
10		22,000	18,200	15,200									90
11		22,000	18,200	15,200	15,200								90
12		24,000	20,000	17,000	15,200								90
13			20,000	17,000	15,200								95
14			21,900	18,900	17,000	15,200							95
15			21,900	18,900	17,000	15,200							95
16			24,000	21,000	18,900	18,900	15,200						90
17				21,000	18,900	18,900	15,200						90
18				22,100	21,000	21,000	21,000	15,200					85
19					21,000	21,000	21,000	15,200					85
20					22,100	22,100	22,100	22,100	22,100				75 (150)
21~22									22,100 14,590				75 (150)
23~25										22,100 13,860			70 (140)
26~29											22,100 13,540		65 (130)
30~R 2												22,100 12,590	65 (130)

※ 平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段 協定水量、下段 基本水量、受水単価：上段 基本単価、下段 超過単価。

※ 平成26～令和2年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

令和元年度の月別基本水量

(単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
12,570	12,570	12,570	12,540	12,410	12,410
10月	11月	12月	1月	2月	3月
12,570	12,570	12,590	12,410	12,410	12,570

年間受水量 4,568,540m³ (閏年 4,580,950m³)

福岡町上向田受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	単価 (円) (超過単価)
S 54年	500												40
55	500												40
56	600												40
57	600												50
58	600												50
59	700												50
60	700												60
61	700	500											60
62	800	500											65
63	800	500											65
H元年		500											70
2		500											70
3		550	500										75
4		550	520										75
5		550	520										80
6		600	550										80
7		600	550										85
8		600	590	800									85
9		700	590	800									90
10		700	640	850									90
11		700	640	850	850								90
12		800	690	900	850								90
13			690	900	850								95
14			740	950	900	850							95
15			740	950	900	850							95
16			800	1,000	950	950	850						90
17				1,000	950	950	850						90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850					85
19					1,000	1,000	1,000	850					85
20					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000				75 (150)
21~22									1,000 850				75 (150)
23~25										1,000 810			70 (140)
26~29											1,000 1,100		65 (130)
30~R 2												1,000 1,100	65 (130)

※ 平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段－協定水量、下段－基本水量、受水単価：上段－基本単価、下段－超過単価。

※ 平成26～令和2年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

令和元年度の月別基本水量

(単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
900	900	900	960	1,100	1,100
10月	11月	12月	1月	2月	3月
900	900	900	1,100	1,100	900

年間受水量 354,360m³ (閏年 355,460m³)

第 4 章

施設の概要

1 施設別概要

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| (1) 佐野取水場 | (11) 西部調圧槽 | (21) 栃丘中継井 |
| (2) 中田配水場 | (12) 能町ポンプ場 | (22) 栃丘配水池 |
| (3) 上関浄水場 | (13) 西田ポンプ場 | (23) 花尾配水池 |
| (4) 国吉配水場 | (14) 頭川ポンプ場 | (24) 小野配水池 |
| (5) 伏木配水場 | (15) 山川第一ポンプ場 | (25) 沢川浄水場 |
| (6) 山川配水場 | (16) 木津取水場 | (26) 上叢浄水場 |
| (7) 西田配水池 | (17) 清水町配水場 | (27) 福岡南部浄水場 |
| (8) 頭川配水池 | (18) 福岡浄水場 | (28) 本庁舎 |
| (9) 西広谷配水池 | (19) 上向田配水場 | (29) 上関庁舎 |
| (10) 勝木原配水池 | (20) 五位浄水場 | |

2 配水池有効容量

3 導・送・配水管布設状況

- (1) 導・送・配水管管種別総延長
- (2) 導水管延長
- (3) 送水管延長
- (4) 配水管延長

4 給水管布設件数状況

5 震災対策

- (1) 管路全体の耐震化
- (2) 基幹管路の耐震化
- (3) 配水池の耐震化
- (4) 防災関係の備蓄状況

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

第4章 施設の概要

1. 施設別概要

(1) 佐野取水場

所在地	西藤平蔵281・282		
敷地面積	11,670m ²		
建設年度	昭和31年～昭和38年		
送水方法	自然流下		
施設 取水井 内径・深度 取水ポンプ能力	2号井 4m×19.4m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×5.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	3号井 3m×19.5m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	4号井 3m×19.5m 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台
型式 構造	水中ポンプ 浅井戸鉄筋コンクリート		
調圧槽 内径 有効水深 有効容量	7m 9.9m 381m ³		
計装機器	PH計 (0～14) 取水井流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) 4台		

(2) 中田配水場

所在地	東保新120		
敷地面積	18,518m ²		
建設年度	昭和43年～昭和47年 (第3期拡張)		
配水方法	自然流下 (市内)	ポンプ加圧 (中田高区)	
施設 配水池 有効容量 構造	内径 37.4m×6m 6,500m ³ ×2池 プレストレストコンクリート HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m	<ul style="list-style-type: none"> インバータ方式配水ポンプ 能力 100A×0.9m³/分 ×30m×11KW×2台 型式 うず巻きポンプ 自家発電装置 ディーゼル発電装置 40KVA (AC200V-60HZ) 	
緊急遮断弁	φ900mm油圧式配水用バタフライ弁 1基 φ300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1基		
送水管区 間 口径 管種 距離	富山県和田川水道管理所から φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 954m 13m 967m		
計装機器	配水流量計 (超音波流量計) 高区配水流量計 (電磁流量計 φ80mm) 水位計 (投込み圧力式) ×2台 高区配水圧力計 (0～0.5MPa) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [上牧野]		

(3) 上関浄水場

所在地	京田188
敷地面積	18,505㎡
建設年度	昭和34年～昭和38年（第2期拡張）
配水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量 構造 配水ポンプ能力 型式 取水調整弁 圧力調整弁 流入調整弁 消毒設備	34m×39m×3.4m×2池 4,500m ³ ×2池 HWL10.4m LWL7.0m GL11.0m 鉄筋コンクリート インバータ方式 150A×6m ³ /分×35m×55KW×4台 うず巻きポンプ φ350mmバタフライ弁×2基 φ400mmモノバーコントロール弁 φ300mmモノバーコントロール弁 紫外線照射装置（11,000m ³ /日）×2台 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（120mL/分）×2台
導水管区間 口径 管種 距離	佐野取水場から φ700mm φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計 112m 34m 4,124m 4,270m
計装機器	配水流量計（電磁流量計φ400mm） 和田川水系流量計（電磁流量計φ300mm） 配水池流入流量計（電磁流量計φ150mm） 取水流量計（電磁流量計φ300mm）×2台 残留塩素計（0～2mg/L） 水位計（投込み圧力式） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 圧力調整弁二次圧力計（0.0～1.0MPa） 取水濁度計（0～10度） 圧力調整弁一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(4) 国吉配水場

所在地	笹八口字男撲1-2
敷地面積	40,840㎡
建設年度	昭和49年～昭和54年（第4期拡張）
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造 配水流量調整弁 消毒設備 高架配管	内径 50.6m×6.0m（同心円二重タンク） HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m 6,000m ³ ×2槽 プレストレストコンクリート φ600mmインラインスリーブ弁 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（60mL/分）×2台 φ900mm 赤色 配水管 φ450mm 銀色 排水管 φ800mm 青色 送水管（富山県企業局） 延長 150m
緊急遮断弁	φ700mm油圧式配水用バタフライ弁 1基
計装機器	配水流量計（電磁流量計φ600mm） 水位計（投込み圧力式）×2台 受水残留塩素計（0～2mg/L） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）[能町]

(5) 伏木配水場

所在地	伏木一宮17				
敷地面積	12,205㎡				
建設年度	昭和26年～昭和36年	昭和54年～昭和55年	平成21年		
配水方法	自然流下				
施設 配水池 有効容量	21.3m×24.9m×3m×2池 1,500㎡×2池 (低区) HWL45.0m LWL42.0m	内径25.5m×3m×1池 1,500㎡×1池 (低区階層式) HWL45.0m LWL42.0m	10.0m×10.0m×5m×2槽 500㎡×2槽 (高区) HWL77.0m LWL72.0m		
送水ポンプ能力	150A×2.0㎡/分×41m ×30KW×2台				
型式 構造 自家発電装置	鉄筋コンクリート	うず巻きポンプ プレストレストコンクリート ディーゼル発電装置 125KVA (AC220V-60HZ)	地上式ステンレス鋼板		
緊急遮断弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基				
送水管区間 口径 管種 距離	能町ポンプ場から φ300mm 耐震継手管 8m	φ400mm 耐震継手管 986m	ダクタイル鋳鉄管 2,392m	鋼管 330m	計 3,716m
計装機器	低区配水流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) ×3台 配水残留塩素計 (0~2mg/L)		高区配水流量計 (超音波流量計) 水位計 (圧力式) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [太田]		

(6) 山川配水場

所在地	山川字大窪569-2
敷地面積	223㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
送水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量	6m×3.2m×2.2m×2槽 42㎡×2槽 HWL142.7m LWL140.5m
構造 送水ポンプ能力	鉄筋コンクリート φ40mm×111L/分×128m ×7.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ
送水管区間 口径 管種 距離	山川第一ポンプ場から φ75mm ビニル管 鋳鉄管 計 1,345m 430m 1,775m
計装機器	水位計 (投込み圧力式)

(7) 西田配水池

所在地	太田184
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量	4.0m×4.0m×2.5m×1池 40㎡×1池 HWL50.5m LWL48.0m
構造	鉄筋コンクリート
計装機器	水位計 (投込み圧力式)

(8) 頭川配水池

所在地	頭川字上野3494-2		
敷地面積	236㎡		
建設年度	昭和54年		
配水方法	自然流下		
施設 配水池 有効容量 構造	6m×4m×2m×1池 48㎡×1池 HWL107.5m LWL105.5m 鉄筋コンクリート		
送水管区 間 口 管 種 種 離 離	頭川ポンプ場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 790m 49m 839m		
計装機器	水位計（投込み圧力式）		

(9) 西広谷配水池

所在地	山川字大窪771-1		
敷地面積	290㎡		
建設年度	昭和53年～昭和54年		
配水方法	自然流下		
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48㎡×2槽 HWL97.9m LWL95.4m 鉄筋コンクリート		
計装機器	水位計（投込み圧力式）		

(10) 勝木原配水池

所在地	勝木原字棚原146		
敷地面積	238㎡		
建設年度	昭和53年～昭和54年		
配水方法	自然流下		
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48㎡×2槽 HWL180.0m LWL177.5m 鉄筋コンクリート		
送水管区 間 口 管 種 種 離 離	西部調圧槽から φ50mm ポリエチレン管 ビニル管 計 57m 340m 397m		
計装機器	水位計（投込み圧力式）		

(11) 西部調圧槽

所在地	山川字奥割91-2		
敷地面積	68㎡		
建設年度	昭和53年～昭和54年		
配水方法	自然流下		
施設 調圧 有効容量 構造	3m×2m×1.7m×1槽 10.2㎡×1槽 HWL226.7m LWL225.0m 鉄筋コンクリート		
送水管区 間 口 管 種 種 離 離	山川配水場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 661m 410m 1,071m		
計装機器	水位計（投込み圧力式）		

(12) 能町ポンプ場（伏木低区送水ポンプ）

所在地	荻布字前向162-5		
敷地面積	849㎡		
建設年度	昭和19年～昭和24年 昭和45年（建替）		
送水方法	ポンプ加圧		
施設 送水ポンプ能力 型式 送水流量調整弁 水系連絡調整弁 消毒設備	φ150mm×4.0㎡/分×47m ×55KW×3台 うず巻きポンプ φ200mm モノバールコントロール弁 φ300mm モノバールコントロール弁 次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mL/分）×2台		
計装機器	送水流量計（超音波流量計） 水系流量計（電磁流量計 φ200mm） 送水残留塩素計（0～2mg/L） 送水圧力計（0.0～1.0MPa） 水系調整弁二次圧力計（0.0～0.6MPa） 能町一次圧力計（0.0～1.0MPa）		

(13) 西田ポンプ場

所在地	太田243		
敷地面積	借地		
建設年度	昭和34年 平成元年（建替）		
送水及び配水方法	ポンプ加圧（送配水）		
施設 送配水ポンプ能力 型式 送水流量調整弁	φ80mm×0.5㎡/分×43m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ φ75mm コンフロー弁		

(14) 頭川ポンプ場

所在地	頭川字上野1992
敷地面積	155㎡
建設年度	昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ40mm×80L/分×97m ×5.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ

(15) 山川第一ポンプ場

所在地	山川字道所田151
敷地面積	388㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ40mm×200L/分×146m ×11KW×2台
型式 直結送水エンジン	うず巻きポンプ ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置 (30mL/分) ×1台

(16) 木津取水場

所在地	木津881	木津555	木津688
敷地面積	555㎡	343㎡	379㎡
建設年度	昭和3年～昭和6年		昭和16年
導水方法	自然流下		
施設 取水井 内径 深	1号井 φ300mm 190m	2号井 φ300mm 190m	4号井 φ300mm 90m

※ 平成2年度以降休止施設。

(17) 清水町配水場

所在地	清水町1丁目-7-30		
敷地面積	3,799㎡		
建設年度	昭和3年・昭和24年		
配水方法	ポンプ加圧		
施設 配水池 有効容量 構造	21m×30m×4m×2池 2,500m ³ ×2池 鉄筋コンクリート		
導水管区間 内径 管種 距離	1号井から配水池 φ300mm 鋳鉄管 1,024m	2号井から配水池 φ250mm 鋳鉄管 428m	4号井から2号井 φ250mm 鋳鉄管 330m

※ 平成2年度以降休止施設。

(18) 福岡浄水場

所在地	福岡町荒屋敷303・304	福岡町荒屋敷308-2 (福岡第2水源)
敷地面積	546m ²	100m ²
建設年度	昭和50年～昭和51年	平成11年～平成12年
水源	地下水 (深井戸)	地下水 (深井戸)
取水井	福岡第1水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ
内径・深度	φ300mm×80.0m	φ300mm×149.5m
取水ポンプ能力	100A×1.02m ³ /分 ×25m×11KW×1台	100A×1.20m ³ /分 ×60m×18.5KW×1台
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ
導水管		導水管延長267m (ダクタイル鋳鉄管 φ150mm)
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分) ×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式 65A×0.67m ³ /分×40m×7.5KW×4台	
型式	水中うず巻きポンプ	
自家発電装置	ディーゼル発電装置 85KVA (AC200V-60Hz)	
配水池構造	鉄筋コンクリート 13.25m×5.00m×3.70m×2槽 HWL20.55m LWL16.85m GL16.30m	
有効容量	245m ³ ×2槽	
計装機器	配水流量計 (電磁流量計 φ150mm) 配水圧力計 (0.0～1.0MPa) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [福岡町大野]	配水残留塩素計 (0～1mg/L)

(19) 上向田配水場

所在地	福岡町上向田吉国200-2外	
敷地面積	4,943m ²	
建設年度	昭和53年	平成12年～平成13年
水源	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所
管理室	上向田配水池 3.25m×3.25m	上向田新配水池
配水方法	自然流下	
配水池構造	地下埋設鉄筋コンクリート 3.50m×9.00m×3.50m×2槽 HWL61.45m LWL57.95m GL58.70m	プレストレストコンクリート 内径13.50m×3.50m×1池 HWL61.45m LWL57.95m GL58.50m
有効容量	110m ³ ×2槽	500m ³ ×1池
計装機器	配水流量計 (電磁流量計 φ150mm) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素・水圧) [福岡町赤丸]	
緊急遮断弁	φ200mm重力式バタフライ弁	

(20) 五位浄水場

所在地	福岡町五位堀切181 (五位取水井)	福岡町五位島崎1405外
敷地面積	18㎡	788㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年	昭和54年～昭和55年
水源	ダム水 (五位ダム) 五位取水槽	
水利権	*別記	
導水方法	自然流下 HWL 158.00m	
導水管	導水管延長550m (硬質塩化ビニル管 φ100mm)	
浄水施設 流入弁 凝集装置 消毒装置		φ100mm電動開閉機付マディハイバルブ PAC注入装置 (22.8mL/分) ×2台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置 (22.8mL/分) ×2台
混和池 容量 フラッシュミキサ フロック形成池		1.00m×1.00m×2.40m×1池 2.4m ³ 0.75KW×1機
容量 フロキュレータ 沈殿池 容量 消毒装置		1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m GL150.70m 6.1m ³ 0.4KW×1機
ろ過機 処理能力		2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4m ³ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分) ×2台 内径1680mm×3006mm×2機 462m ³ /日
配水施設 配水方法		ポンプ加圧 (五位・小野方面には、減圧弁設置)
ポンプ能力 型式 自家発電装置		40A×0.20m ³ /分×83m×7.5KW×3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40KVA (AC200V-60Hz)
配水池構造		地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1池 HWL146.70m LWL143.70m GL147.00m
有効容量		111m ³ ×1池
計装機器	原水濁度計 (0～100度) 沈澱水残留塩素計 (0～2mg/L) 配水流量計 (電磁流量計 φ75mm) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [福岡町小野]	高感度配水濁度計 (0～100度) 配水残留塩素計 (0～2mg/L)

*別記：子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。最大取水量は230m³/日

(21) 栢丘中継井

所在地	福岡町花尾南谷49
敷地面積	6m ²
建設年度	昭和54年～昭和55年
送水方法	自然流下
中継井構造	鉄筋コンクリート (1.50m×1.50m×2.00m) HWL207.00m LWL205.00m GL205.50m
送配水管口径	送水φ100mm 配水φ100mm

(22) 栢丘配水池

所在地	福岡町栢丘上田2841
敷地面積	281m ²
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.75m×3.45m×3.20m×1池 HWL173.20m LWL170.00m GL170.50m
有効容量	52.4m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ100mm 配水φ150mm
計装機器	配水流量計(電磁流量計φ100mm)

(23) 花尾配水池

所在地	福岡町花尾西谷内73
敷地面積	173m ²
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.20m×4.20m×3.20m×1池 HWL151.70m LWL148.50m GL149.00m
有効容量	56.4m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ75mm 配水φ100mm
計装機器	配水流量計(電磁流量計φ75mm)

(24) 小野配水池

所在地	福岡町小野後尾1-2
敷地面積	206m ²
建設年度	昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.70m×4.70m×3.20m×1池 HWL153.20m LWL150.00m GL150.50m
有効容量	70.6m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ75mm 配水φ100mm
計装機器	配水流量計(電磁流量計φ75mm)

(25) 沢川浄水場

所在地	福岡町沢川上山98-2・98-3 (沢川取水井)	福岡町沢川幕金平等5-10
敷地面積	256㎡	385㎡
建設年度	昭和57年～昭和58年	昭和57年～昭和58年・平成19年
水源	地下水(伏流水)	
取水井	沢川取水井	
内径・深度	沢川水源(ライナープレート・浅井戸) 1号・2号取水ポンプ φ2,000mm×5.5m×2井(1号井・2号井) HWL400.50m LWL398.50m GL401.50m(1号井) HWL396.50m LWL394.50m GL397.50m(2号井)	
取水ポンプ能力	40A×0.27m ³ /分×1.5KW×2台	
型式	水中うず巻きポンプ	
導水管	導水管延長210m(硬質塩化ビニル管φ50)	
浄水施設 着水井 容量 消毒装置 ろ過機 処理能力		0.80m×3.50m×1.30m×1池 3.6m ³ 次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分)×2台 上向性ろ過方式 緩速ろ過池×2基 31.2m ³ /日
配水方法		自然流下
配水池構造		半地下埋設鉄筋コンクリート 3.44m×3.44m×2.75m×2槽 HWL406.30m LWL403.55m GL406.00m 32.5m ³ ×2槽
有効容量		
計装機器		配水流量計(電磁流量計φ100mm) 配水濁度計(0～200度)
	水質自動測定装置(濁度・色度・残留塩素・水圧)[福岡町沢川]	

(26) 上蓑浄水場

所在地	福岡町上蓑16-39	
敷地面積	124㎡	
建設年度	平成2年～平成3年	平成13年～平成14年
水源	地下水(深井戸)	
取水井	上蓑水源・取水ポンプ	
内径・深度	φ250mm×80.0m	
取水ポンプ能力	80A×0.66m ³ /分×35m×5.5KW×1台	
型式	水中うず巻きポンプ	
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(22.8mL/分)×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式	
型式	65A×0.66m ³ /分×45m×11KW×2台 水中うず巻きポンプ	
配水池構造	鉄筋コンクリート 3.00m×5.00m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m	鉄筋コンクリート 2.20m×1.10m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m
有効容量	34.5m ³ ×2槽	5.5m ³ ×2槽
計装機器	配水流量計(電磁流量計φ150mm) 配水残留塩素計(0～1mg/L)	配水圧力計(0.0～1.0MPa)

※ 令和元年度以降休止施設。

(27) 福岡南部浄水場

所在地	福岡町大滝1386
敷地面積	2,058m ²
建設年度	平成20年
水源	地下水（深井戸）
取水井内径・深度	福岡南部水源・取水ポンプ φ250mm×200.0m
取水ポンプ能力型	100A×1.208m ³ /分×16m×7.5KW×1台 水中うず巻きポンプ
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台
配水方法	ポンプ加圧
ポンプ能力	インバータ方式 100A×0.807m ³ /分×50m×15KW×2台
型式	うず巻きポンプ
自家発電装置	ディーゼル発電装置 100KVA（AC200V-60Hz）
配水池構造	地上式ステンレス鋼板 5.00m×6.00m×3.50m×2槽 HWL24.86m LWL21.36m GL21.00m
有効容量	105m ³ ×2槽
計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150mm） 配水残留塩素計（0~2mg/L） 取水流量計（電磁流量計φ100mm） 配水圧力計（0.0~1.0MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）[福岡町木舟]

(28) 本庁舎

所在地	広小路7-50
延面積	1,343m ²
建設	昭和55年3月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

(29) 上関庁舎

所在地	京田188
延面積	1,083m ²
建設	昭和51年11月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

2. 配水池有効容量

配 水 池 名	有 効 容 量	備 考
中田配水池	6,500 m ³ × 2池	13,000 m ³ 耐震性能有 (耐震補強)
上関配水池	4,500 m ³ × 2池	9,000 m ³
国吉配水池	6,000 m ³ × 2槽	12,000 m ³ 耐震性能有 (耐震補強)
伏木配水池 (高区)	500 m ³ × 2槽	1,000 m ³ 耐震性能有 (更新)
伏木配水池 (低区)	1,500 m ³ × 3池	4,500 m ³
山川配水池	42 m ³ × 2槽	84 m ³
西田配水池	40 m ³ × 1池	40 m ³
頭川配水池	48 m ³ × 1池	48 m ³
西広谷配水池	48 m ³ × 2槽	96 m ³
勝木原配水池	48 m ³ × 2槽	96 m ³
福岡配水池	245 m ³ × 2槽	490 m ³
上向田配水池	110 m ³ × 2槽	220 m ³
上向田新配水池	500 m ³ × 1池	500 m ³ 耐震性能有
五位配水池	111 m ³ × 1池	111 m ³
栃丘配水池	52.4 m ³ × 1池	52.4 m ³
花尾配水池	56.4 m ³ × 1池	56.4 m ³
小野配水池	70.6 m ³ × 1池	70.6 m ³
沢川配水池	32.5 m ³ × 2槽	65 m ³
福岡南部配水池	105 m ³ × 2槽	210 m ³ 耐震性能有
合 計		41,639.4 m ³

※下記の配水池は令和元年度より休止。

上蓑配水池	34.5 m ³ × 2槽	69 m ³	
上蓑新配水池	5.5 m ³ × 2槽	11 m ³	
合 計		80 m ³	

3. 導・送・配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位：m)

種別 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐震継手管	4,170	2,133	252,416	258,719	20.5
ダクタイル鋳鉄管	380	3,494	540,773	544,647	43.3
老朽鋳鉄管	—	—	1,234	1,234	0.1
鋼管	140	502	31,486	32,128	2.6
硬質塩化ビニル管	869	8,499	374,940	384,308	30.6
ポリエチレン管	—	63	35,942	36,005	2.9
計	5,559	14,691	1,236,791	1,257,041	100.0

(2) 導水管延長

(単位：m)

口径 管種	φ50mm	φ100mm	φ150mm	φ600mm	φ700mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	46	—	4,124	—	4,170	75.1
ダクタイル鋳鉄管	—	—	268	—	112	380	6.8
鋼管	—	74	32	34	—	140	2.5
硬質塩化ビニル管	253	616	—	—	—	869	15.6
計	253	736	300	4,158	112	5,559	100.0

(3) 送水管延長

(単位：m)

口径 管種	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ300mm	φ400mm	φ600mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	478	—	8	1,647	—	2,133	14.5
ダクタイル鋳鉄管	—	430	—	—	2,110	954	3,494	23.8
鋼管	450	—	39	—	—	13	502	3.4
硬質塩化ビニル管	1,791	3,580	3,128	—	—	—	8,499	57.9
ポリエチレン管	63	—	—	—	—	—	63	0.4
計	2,304	4,488	3,167	8	3,757	967	14,691	100.0

(4) 配水管延長

管種	口径							
	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
耐震継手管	—	27,512	102,846	67,244	21,401	5,718	10,080	476
ダクタイル鋳鉄管	—	8,165	179,134	215,621	57,101	24,681	16,551	5,769
老朽鋳鉄管	—	—	264	80	475	—	304	—
鋼管	22,159	465	1,207	1,433	1,192	164	2,716	61
硬質塩化ビニル管	317,645	26,613	19,671	8,791	2,220	—	—	—
ポリエチレン管	35,877	37	28	—	—	—	—	—
計	375,681	62,792	303,150	293,169	82,389	30,563	29,651	6,306

※ φ 900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

4. 給水管布設件数状況

(単位：件)

管種	件数	構成比 (%)
鉛管	3,893	5.7
銅管	1,955	2.9
ステンレス管	40,319	59.2
硬質塩化ビニル管	20,825	30.6
鋼管	334	0.5
その他	762	1.1
計	68,088	100.0

(単位：m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比 (%)
4,309	4,945	3,346	4,509	30	—	—	252,416	20.5
14,909	1,972	172	2,598	6,565	1,158	6,377	540,773	43.7
—	—	48	63	—	—	—	1,234	0.1
128	18	24	—	138	—	1,781	31,486	2.5
—	—	—	—	—	—	—	374,940	30.3
—	—	—	—	—	—	—	35,942	2.9
19,346	6,935	3,590	7,170	6,733	1,158	8,158	1,236,791	100.0

〈参 考〉

水管橋	庄 川	φ 900mm	L=515.0m	鋼 管	建設年度	昭和43年度
	小矢部川	φ 900mm	L=261.5m	鋼 管	建設年度	昭和52年度

5. 震災対策

(1) 管路全体の耐震化

	平成30年度	令和元年度
管路総延長(再掲)	1,252,194 m	1,257,041 m
耐震化延長	293,223 m	302,458 m
耐震化率	23.4 %	24.1 %

(2) 基幹管路の耐震化

	平成30年度	令和元年度
基幹管路延長	108,138 m	109,297 m
耐震化延長	37,062 m	39,006 m
耐震化率	34.3 %	35.7 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したものの。

(3) 配水池の耐震化

	平成30年度	令和元年度
配水池総有効容量	41,719 m ³	41,639 m ³
耐震化有効容量	26,710 m ³	26,710 m ³
耐震化率	64.0 %	64.1 %

※ 中田配水池、伏木高区配水池、国吉配水池、上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震化済。

(4) 防災関係の備蓄状況

(令和2年3月31日現在)

種別	品目	規格・仕様	保有数量	備考
車両	給水車	2m ³	1台	
	給水タンク積載用トラック		3台	ダンプ2台、平ボディ1台
給水容器	給水タンク	2m ³	5基	ステンレス製4、アルミ製1
	〃	1.5m ³	1基	アルミ製1
	〃	1m ³	5基	アルミ製1、樹脂製4
	仮設水槽	1m ³	2基	ビニル製2
	飲料水袋	6L	9,800袋	
直管	K形鉄管	φ600～φ900	3本	
継手類	K形継輪	φ250～φ900	13個	
	K形離脱防止金具	φ250～φ900	25組	
補修用具	補修用クランプ	φ250～φ900	14個	
	フクロジョイント	φ300～φ400	3個	

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

(1) 管種別総延長

（令和2年3月31日現在）

（単位：m）

種別 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比 (%)
耐震継手管	46	478	29,696	30,220	21.6
ダクタイル鋳鉄管	268	—	27,271	27,539	19.7
鋼管	106	49	3,032	3,187	2.3
硬質塩化ビニル管	869	5,363	69,284	75,516	53.9
ポリエチレン管	—	—	3,523	3,523	2.5
計	1,289	5,890	132,806	139,985	100.0

(2) 管路口径別総延長

（令和2年3月31日現在）

（単位：m）

口径 管種	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ150mm	φ200mm	φ350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	—	9,315	11,529	8,257	1,119	—	30,220	21.6
ダクタイル鋳鉄管	—	2,999	3,022	16,341	5,177	—	27,539	19.7
鋼管	2,258	203	492	140	72	22	3,187	2.3
硬質塩化ビニル管	28,837	27,091	18,107	1,481	—	—	75,516	53.9
ポリエチレン管	3,486	37	—	—	—	—	3,523	2.5
計	34,581	39,645	33,150	26,219	6,368	22	139,985	100.0

(3) 震災対策

管路全体の耐震化（令和2年3月31日現在）

管路総延長	139,985 m
耐震化延長	33,977 m
耐震化率	24.3 %

基幹管路の耐震化（令和2年3月31日現在）

基幹管路延長	7,201 m
耐震化延長	578 m
耐震化率	8.0 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したものの。

配水池の耐震化（令和2年3月31日現在）

配水池総有効容量	1,775.4 m ³
耐震化有効容量	710.0 m ³
耐震化率	40.0 %

※ 上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震済。

第 5 章

業 務 統 計

- 1 業 務
 - (1) 業務
 - (2) 人口及び給水栓数
 - (3) 配水分析
 - (4) 一日最大・平均配水量
 - (5) 配水分析フロー図
 - (6) 一日配水量の配水体系
 - (7) 月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）
 - (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- 2 量水器取付状況
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の修理状況
 - (1) 年度別修理状況
 - (2) 管区分及び箇所別修理状況
- 5 漏水調査状況
 - (1) 計画漏水調査の推移
 - (2) 年度別漏水調査表
 - (3) 計画漏水調査実施表
- 6 水質検査状況
 - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
 - (2) 基準項目の検査結果
 - (3) 臭気物質検査の結果
 - (4) 毎日検査の結果
 - (5) クプトスポリジウム指標菌検査の結果
 - (6) クプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果
 - (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果
 - (8) 要検討項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）

第5章 業務統計

1. 業務

(1) 業務

項目		年度		令和元年度		平成30年度		増減(△)	
		令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度				
行政区域内人口(人)				169,530		171,174		△ 1,644	
総世帯数(戸)				68,925		68,575		350	
A	給水区域内人口(人)			169,515		171,149		△ 1,634	
B	給水人口(人)			153,583		155,013		△ 1,430	
給水栓数(栓)				66,888		66,458		430	
B/A	普及率(%)			90.6		90.6		0.0	
C	総配水量(m ³)			16,135,837		16,330,530		△ 194,693	
一日最大配水量(m ³)		2/7	50,546	12/31	50,031			515	
一日最小配水量(m ³)		1/1	39,309	1/1	40,711			△ 1,402	
一日平均配水量(m ³)				44,087		44,741		△ 654	
F	総有収水量(m ³) (使用水量)			14,538,882		14,732,162		△ 193,280	
用途別 水量	家庭用(m ³)			10,924,009		11,002,710		△ 78,701	
	業務用	官公署用(m ³)			628,751		671,211		△ 42,460
		営業用(m ³)			2,264,510		2,313,285		△ 48,775
		工場用(m ³)			688,945		709,781		△ 20,836
		業務用計(m ³)			3,582,206		3,694,277		△ 112,071
	浴場営業用(m ³)			7,306		10,342		△ 3,036	
	臨時使用(m ³)			0		0		0	
	船舶給水栓(m ³)			11,172		11,531		△ 359	
	分水(m ³)			14,189		13,302		887	
	D/C	有収率(%)			90.1		90.2		△ 0.1
配水能力(m ³ /日)				78,427		78,427		0	
消火栓(基)				4,901		4,901		0	

※給水区域内人口とは厚生労働大臣の認可をうけ給水を行っている区域内の人口。

(市外へ給水している人口を含み、市外から給水を行っている人口を除く)

(2) 人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年 度	給水区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普及率 (%)
平成 27 年度	161, 553	62, 857	62, 590	148, 743	92. 1
平成 28 年度	160, 503	63, 347	62, 291	147, 832	92. 1
平成 29 年度	172, 519	68, 342	65, 825	156, 232	90. 6
平成 30 年度	171, 149	68, 575	66, 458	155, 013	90. 6
令和元年度	169, 515	68, 925	66, 888	153, 583	90. 6

※ 平成 29 年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

(3) 配 水 分 析

年度	総配水量	有 効 水 量						無 効 水 量	
		有 収 水 量		無 収 水 量		計		漏水・その他	
	(m ³)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)
27	15, 807, 600	14, 226, 843	90. 0	627, 399	4. 0	14, 854, 242	94. 0	953, 358	6. 0
28	15, 677, 550	14, 202, 930	90. 6	550, 186	3. 5	14, 753, 116	94. 1	924, 434	5. 9
29	16, 737, 293	14, 905, 180	89. 1	774, 684	4. 6	15, 679, 864	93. 7	1, 057, 429	6. 3
30	16, 330, 530	14, 732, 162	90. 2	684, 760	4. 2	15, 416, 922	94. 4	913, 608	5. 6
元	16, 135, 837	14, 538, 882	90. 1	645, 053	4. 0	15, 183, 935	94. 1	951, 902	5. 9

※ 平成 29 年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

(4) 一日最大・平均配水量

項目 \ 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
一日最大配水量 (m ³)	51, 800	49, 790	61, 231	50, 031	50, 546
一日平均配水量 (m ³)	43, 190	42, 952	45, 856	44, 741	44, 087
一人年間配水量 (m ³)	106	106	107	105	105
一人一日最大配水量 ((L))	348	337	392	323	329
一人一日平均配水量 ((L))	290	291	294	289	287
一人年間有収水量 (m ³)	96	96	95	95	95
一人一日平均有収水量 ((L))	261	263	261	260	259

※ 平成 29 年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

【参考】

給水人口 15～30 万都市：一人一日最大配水量 359 L (総務省編「平成 30 年度地方公営企業年鑑」)
 " : 一人一日平均配水量 322 L (")
 " : 一人一日平均有収水量 291 L (")

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年 度	行政区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普及率 (%)
平成 25 年度	13,143	4,357	3,278	9,293	70.7
平成 26 年度	13,019	4,362	3,267	9,249	71.0
平成 27 年度	12,913	4,420	3,242	9,177	71.1
平成 28 年度	12,901	4,510	3,240	9,171	71.1

注) 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

配 水 分 析

年度	総配水量	有 効 水 量						無 効 水 量	
		有 収 水 量		無 収 水 量		計		漏水・その他	
	(m ³)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(m ³)	(%)
25	793,859	619,385	78.0	71,620	9.0	691,005	87.0	102,854	13.0
26	783,953	612,267	78.1	74,951	9.6	687,218	87.7	96,735	12.3
27	785,400	612,613	78.0	77,475	9.9	690,088	87.9	95,312	12.1
28	784,945	613,042	78.1	73,064	9.3	686,106	87.4	98,839	12.6

一日最大・平均配水量

項 目 \ 年 度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
一日最大配水量(m ³)	2,372	2,549	2,711	2,652
一日平均配水量(m ³)	2,175	2,148	2,146	2,151
一人年間配水量(m ³)	85	85	86	86
一人一日最大配水量(L)	255	276	295	289
一人一日平均配水量(L)	234	232	234	235
一人年間有収水量(m ³)	67	66	67	67
一人一日平均有収水量(L)	183	181	182	183

(5) 配水分析フロー図

総配水量		
H27	15,807,600 ^{m³}	100%
H28	15,677,550 ^{m³}	100%
H29	16,737,293 ^{m³}	100%
H30	16,330,530 ^{m³}	100%
R元	16,135,837 ^{m³}	100%

有効水量

H27	14,854,242 ^{m³}	94.0%
H28	14,753,116 ^{m³}	94.1%
H29	15,679,864 ^{m³}	93.7%
H30	15,416,922 ^{m³}	94.4%
R元	15,183,935 ^{m³}	94.1%

無効水量

H27	953,358 ^{m³}	6.0%
H28	924,434 ^{m³}	5.9%
H29	1,057,429 ^{m³}	6.3%
H30	913,608 ^{m³}	5.6%
R元	951,902 ^{m³}	5.9%

有収水量

H27	14,226,843 ^{m³}	90.0%
H28	14,202,930 ^{m³}	90.6%
H29	14,905,180 ^{m³}	89.1%
H30	14,732,162 ^{m³}	90.2%
R元	14,538,882 ^{m³}	90.1%

漏水・その他

H27	953,311 ^{m³}	6.0%
H28	923,969 ^{m³}	5.9%
H29	1,057,402 ^{m³}	6.3%
H30	913,299 ^{m³}	5.6%
R元	951,605 ^{m³}	5.9%

調定後
調定減水量

H27	47 ^{m³}	0.0%
H28	465 ^{m³}	0.0%
H29	27 ^{m³}	0.0%
H30	311 ^{m³}	0.0%
R元	297 ^{m³}	0.0%

無収水量

H27	627,399 ^{m³}	4.0%
H28	550,186 ^{m³}	3.5%
H29	774,684 ^{m³}	4.6%
H30	684,758 ^{m³}	4.2%
R元	645,053 ^{m³}	4.0%

事業用水量

H27	238,613 ^{m³}	1.5%
H28	161,822 ^{m³}	1.0%
H29	282,463 ^{m³}	1.7%
H30	223,855 ^{m³}	1.4%
R元	254,307 ^{m³}	1.6%

消防用水量

H27	1,906 ^{m³}	0.0%
H28	3,097 ^{m³}	0.0%
H29	2,584 ^{m³}	0.0%
H30	2,369 ^{m³}	0.0%
R元	2,132 ^{m³}	0.0%

調定前調定減水量

H27	70,728 ^{m³}	0.5%
H28	71,716 ^{m³}	0.5%
H29	154,891 ^{m³}	0.9%
H30	131,925 ^{m³}	0.8%
R元	65,897 ^{m³}	0.4%

メーター不感水量

H27	316,152 ^{m³}	2.0%
H28	313,551 ^{m³}	2.0%
H29	334,746 ^{m³}	2.0%
H30	326,609 ^{m³}	2.0%
R元	322,717 ^{m³}	2.0%

庁舎使用水量

H27	39,061 ^{m³}	0.2%
H28	25,673 ^{m³}	0.2%
H29	26,431 ^{m³}	0.2%
H30	27,980 ^{m³}	0.2%
R元	26,673 ^{m³}	0.2%

工事用水量

H27	74,806 ^{m³}	0.5%
H28	21,810 ^{m³}	0.1%
H29	80,884 ^{m³}	0.5%
H30	27,264 ^{m³}	0.2%
R元	33,199 ^{m³}	0.2%

水質対策用水量

H27	124,746 ^{m³}	0.8%
H28	114,339 ^{m³}	0.7%
H29	175,148 ^{m³}	1.0%
H30	168,611 ^{m³}	1.0%
R元	194,435 ^{m³}	1.2%

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

総配水量

H25	793,859 ^{m³}	100%
H26	783,953 ^{m³}	100%
H27	785,400 ^{m³}	100%
H28	784,945 ^{m³}	100%

有効水量

H25	691,005 ^{m³}	87.0%
H26	687,218 ^{m³}	87.7%
H27	690,088 ^{m³}	87.9%
H28	686,106 ^{m³}	87.4%

無効水量

H25	102,854 ^{m³}	13.0%
H26	96,735 ^{m³}	12.3%
H27	95,312 ^{m³}	12.1%
H28	98,839 ^{m³}	12.6%

有収水量

H25	619,385 ^{m³}	78.0%
H26	612,267 ^{m³}	78.1%
H27	612,613 ^{m³}	78.0%
H28	613,042 ^{m³}	78.1%

漏水

H25	102,854 ^{m³}	13.0%
H26	96,735 ^{m³}	12.3%
H27	95,312 ^{m³}	12.1%
H28	98,839 ^{m³}	12.6%

調定後
調定減水量

H25	0 ^{m³}	0.0%
H26	0 ^{m³}	0.0%
H27	0 ^{m³}	0.0%
H28	0 ^{m³}	0.0%

無収水量

H25	71,620 ^{m³}	9.0%
H26	74,951 ^{m³}	9.6%
H27	77,475 ^{m³}	9.9%
H28	73,064 ^{m³}	9.3%

事業用水量

H25	51,355 ^{m³}	6.5%
H26	56,906 ^{m³}	7.3%
H27	57,325 ^{m³}	7.3%
H28	53,379 ^{m³}	6.8%

消防用水量

H25	0 ^{m³}	0.0%
H26	44 ^{m³}	0.0%
H27	134 ^{m³}	0.0%
H28	5 ^{m³}	0.0%

調定前調定減水量

H25	4,387 ^{m³}	0.5%
H26	2,322 ^{m³}	0.3%
H27	4,308 ^{m³}	0.6%
H28	3,981 ^{m³}	0.5%

メーター不感水量

H25	15,878 ^{m³}	2.0%
H26	15,679 ^{m³}	2.0%
H27	15,708 ^{m³}	2.0%
H28	15,699 ^{m³}	2.0%

工事用水量

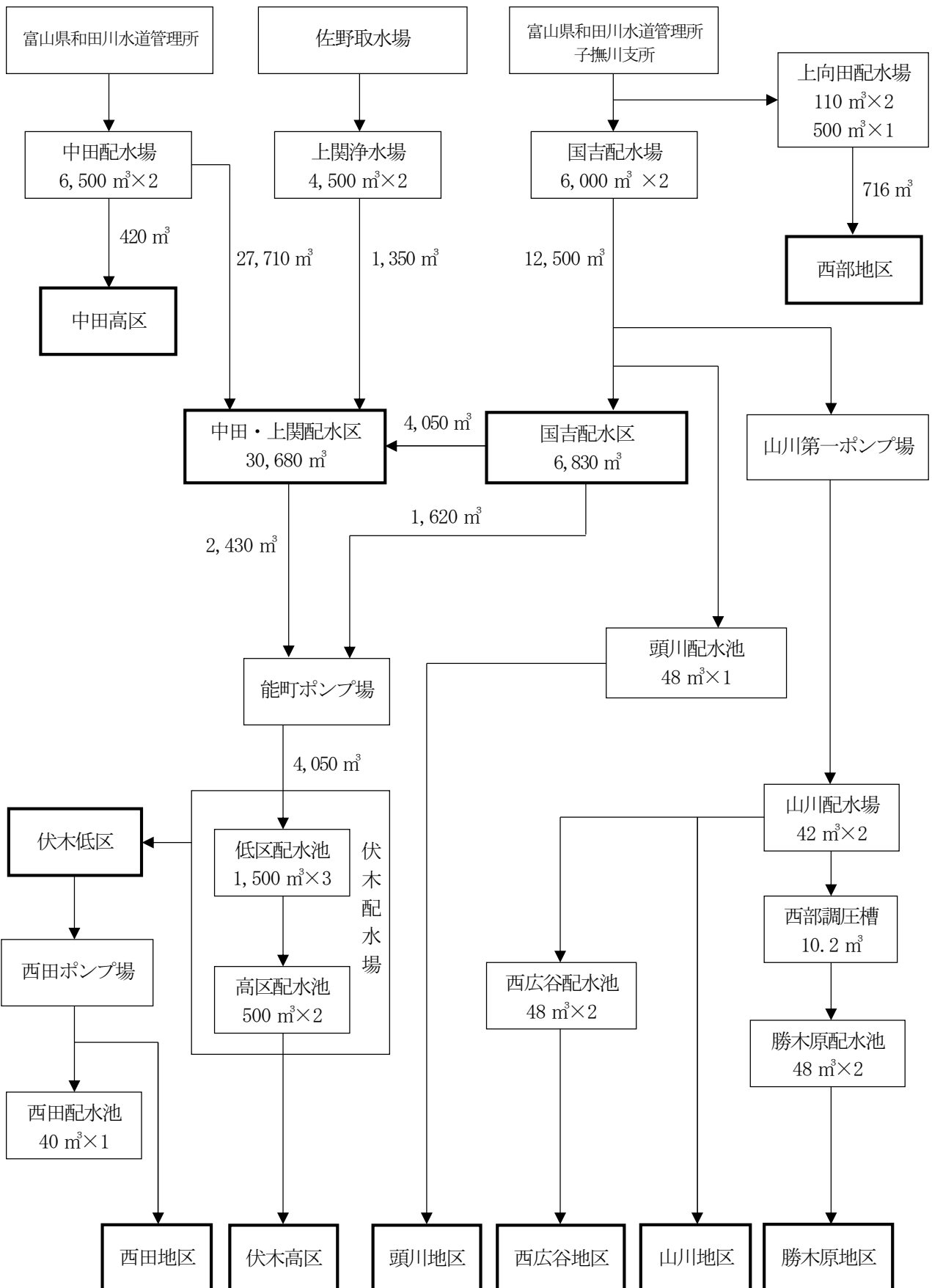
H25	840 ^{m³}	0.1%
H26	3,460 ^{m³}	0.5%
H27	4,036 ^{m³}	0.5%
H28	1,386 ^{m³}	0.2%

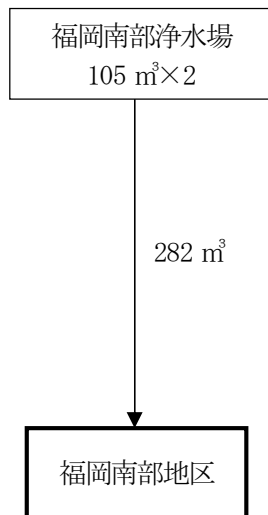
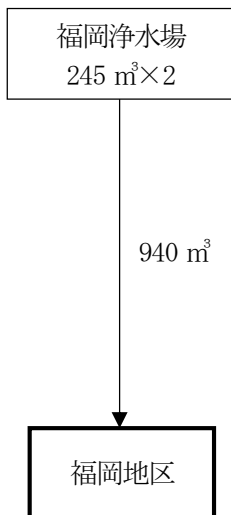
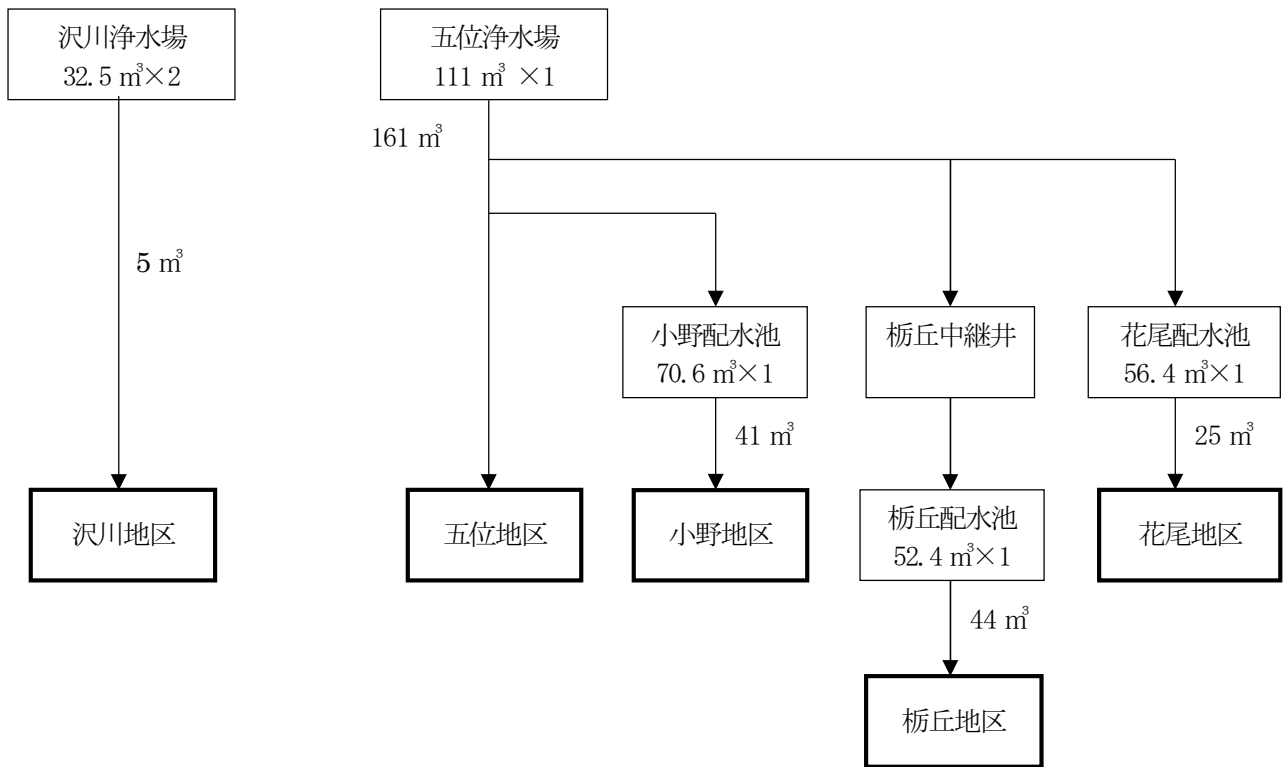
水質対策用水量

H25	50,515 ^{m³}	6.4%
H26	53,446 ^{m³}	6.8%
H27	53,289 ^{m³}	6.8%
H28	51,993 ^{m³}	6.6%

(6) 一日配水量の配水体系

一日平均配水量（44,087 m³/日）に最も近い日である11月19日の配水体系を示します。





(7) 月別配水量の分析 (水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析)

月	配 水 量				一日最大 配水量 (m ³)	一日最小 配水量 (m ³)	一日平均 配水量 (m ³)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
	和田川水源 (m ³)	子撫川水源 (m ³)	自己水源 (m ³)	計 (m ³)					
4	849,130	396,079	53,932	1,299,141 (1,333,298)	4/9 44,632 (4/19 45,964)	4/30 41,786 (4/7 42,510)	43,305 (44,443)	57.1 (57.9)	55.4 (56.0)
5	898,910	408,741	60,103	1,367,754 (1,364,871)	5/23 45,475 (5/22 46,542)	5/1 41,357 (5/4 41,752)	44,121 (44,028)	58.2 (58.6)	56.5 (55.5)
6	863,810	394,807	53,233	1,311,850 (1,351,320)	6/20 45,905 (6/26 47,653)	6/16 41,386 (6/16 43,142)	43,728 (45,044)	58.8 (60.0)	56.0 (56.7)
7	896,640	408,688	61,212	1,366,540 (1,444,331)	7/31 46,720 (7/18 49,318)	7/14 40,353 (7/7 42,450)	44,082 (46,591)	59.8 (62.1)	56.4 (58.7)
8	929,660	406,850	65,698	1,402,208 (1,423,092)	8/8 47,770 (8/1 49,110)	8/16 42,721 (8/16 43,795)	45,233 (45,906)	61.2 (61.9)	57.9 (57.8)
9	872,350	390,272	66,081	1,328,703 (1,345,354)	9/5 45,920 (9/3 46,842)	9/22 41,114 (9/29 42,676)	44,290 (44,845)	58.8 (59.0)	56.7 (56.5)
10	898,600	393,880	61,435	1,353,915 (1,375,853)	10/9 45,836 (10/3 46,430)	10/13 41,362 (10/7 41,672)	43,675 (44,382)	58.7 (58.5)	55.9 (55.9)
11	846,270	396,496	62,580	1,305,346 (1,325,111)	11/21 44,967 (11/29 45,803)	11/3 41,543 (11/17 42,478)	43,512 (44,170)	57.6 (57.7)	55.7 (55.6)
12	899,910	410,575	63,161	1,373,646 (1,379,360)	12/31 48,424 (12/31 50,031)	12/14 42,723 (12/23 41,305)	44,311 (44,495)	62.0 (63.0)	56.7 (56.1)
1	877,590	407,196	62,770	1,347,556 (1,378,060)	1/22 45,160 (1/30 46,449)	1/1 39,309 (1/1 40,711)	43,470 (44,454)	57.8 (58.5)	55.7 (56.0)
2	869,150	375,739	58,149	1,303,038 (1,254,640)	2/7 50,546 (2/18 46,393)	2/1 42,762 (2/10 43,109)	44,932 (44,809)	64.7 (58.4)	57.5 (56.5)
3	898,040	411,834	66,266	1,376,140 (1,355,240)	3/12 45,477 (3/5 45,156)	3/14 42,664 (3/30 41,905)	44,392 (43,717)	58.2 (56.9)	56.8 (55.1)
計	10,600,060 [65.7%]	4,801,157 [29.8%]	734,620 [4.5%]	16,135,837 [100.0%] (16,330,530)	元年度最大 2/7 50,546 (12/31 50,031)	元年度最小 1/1 39,309 (1/1 40,711)	元年度 一日平均 44,087 (44,741)	元年度 64.7 (63.0)	元年度 56.4 (56.4)

※ () 内は、平成30年度数値

(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

年 度 用途別		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	構成比率 (%)
一般用	家庭用	10,540,963	10,558,140	11,115,658	11,002,710	10,924,009	75.1
業務用	官公署用	684,371	656,166	672,911	671,211	628,751	4.3
	営業用	2,307,204	2,295,856	2,394,267	2,313,285	2,264,510	15.6
	工場用	647,988	645,583	680,399	709,781	688,945	4.7
	小計	3,639,563	3,597,605	3,747,577	3,694,277	3,582,206	24.6
浴場営業用		19,616	19,381	15,659	10,342	7,306	0.1
臨時使用		424	418	15	0	0	0.0
船舶給水栓		12,199	11,244	9,915	11,531	11,172	0.1
分 水		14,078	16,142	16,356	13,302	14,189	0.1
合 計		14,226,843	14,202,930	14,905,180	14,732,162	14,538,882	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

年 度 用途別		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)
一般用	家庭用	339,348	341,764	361,430	363,719	366,096	91.4
業務用	官公署用	3,102	3,083	3,726	3,713	3,733	1.0
	営業用	28,925	28,912	29,650	29,544	29,348	7.3
	工場用	874	854	1,128	1,136	1,139	0.3
	小計	32,901	32,849	34,504	34,393	34,220	8.6
浴場営業用		116	108	102	92	82	0.0
臨時使用		3	2	1	0	0	0.0
船舶給水栓		25	25	25	18	18	0.0
分 水		12	12	12	12	12	0.0
合 計		372,405	374,760	396,074	398,234	400,428	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

2. 量水器取付状況

(単位：個)

区分		口径									
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年度末取付数		13,791	46,740	4,519	74	977	244	77	34	2	66,458
取付数	新設・改造	21	393	22	6	3	3	1	0	0	449
	開栓	157	551	29	0	8	0	0	0	0	745
取り外し数(△)		349	342	59	2	10	1	1	0	0	764
令和2年3月末取付数		13,620	47,342	4,511	78	978	246	77	34	2	66,888

3. 給水工事施工状況

(単位：件)

区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新設		693	997	892	1,003	806
改造		649	688	705	795	644
計		1,342	1,685	1,597	1,798	1,450

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

(単位：件)

区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
配水管		77	58	97	90	70
配水補助管		43	52	57	45	50
給水管		343	392	438	468	345
計		463	502	592	603	465

※ 配水補助管（口径50mm以下の配水管における修理件数）

給水管（配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。）

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	1	7	8
仕 切 弁 等	0	2	2
消 火 栓	0	3	3
空 気 弁	0	1	1
仕 切 弁 土 留	5	29	34
消 火 栓 土 留	3	14	17
空 気 弁 土 留	0	3	3
水 道 跡 舗 装 等	0	2	2
計	9	61	70

② 配水補助管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	9	19	28
G 仕 切 弁 等	1	3	4
分 水 栓 等	1	4	5
仕 切 弁 土 留	1	8	9
水 道 跡 舗 装 等	3	1	4
計	15	35	50

③ 給水管 (分岐～量水器)

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	52	71	123
止 水 栓 等	3	8	11
分 水 栓 等	20	22	42
止 水 栓 ボ ッ ク ス	0	0	0
メーター (バルブ含む)	127	39	166
水 道 跡 舗 装 等	2	1	3
計	204	141	345

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計画名	計画期間	調査延長 (km)	修理件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)	目標有収率 (%)	達成有収率 (%)	作業方法
第1次計画 漏水調査	昭和52年 ～ 昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 ・間接計量 ・止水栓音聴
第2次計画 漏水調査	昭和57年 ～ 昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画 漏水調査	昭和60年 ～ 平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画 漏水調査	平成2年 ～ 平成6年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量 ・弁栓音聴・止水栓音聴 ・流量計監視法
第5次計画 漏水調査	平成7年 ～ 平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	・間接計量 ・止水栓音聴
第6次計画 漏水調査	平成13年 ～ 平成18年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
新第1次計画 漏水調査	平成19年 ～ 平成23年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第2次計画 漏水調査	平成24年 ～ 平成28年	1,806	220	1,084	90.6	90.6	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第3次計画 漏水調査	平成29年 ～ 令和3年	—	—	—	94.5	—	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

※ 新第3次計画漏水調査では目標・達成有収率を有効率にする

(2) 年度別漏水調査表

項目	年度				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
調査件数(戸)	25,164	24,216	28,793	29,625	28,126
調査延長(m)	369,588	361,708	493,796	500,686	489,480
調査延時間(H)	461	472	512	548	513
漏水発見件数(件)	45	45	51	56	42
漏水修理件数(件)	45	45	51	56	42
発見水量(m ³ /日)	268	240	234	285	167

※ 平成29年度に簡易水道事業(福岡町地区)を統合

(3) 計画漏水調査実施表

No.	調査地区及び路線	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)
1	伏木 (伏木古府二丁目、東一宮)	749	8,082	4.5	15.1	1	2
2	古府 (伏木古府一丁目、高美町、伏木矢田)	1,181	16,141	5.6	20.9	6	42
3	万葉 (五十里東町、守護町一丁目他)	590	7,618	6	20.3	1	2
4	国吉 (岩坪)	129	2,611	6	0.7	—	—
5	能町 (吉久三丁目、能町南二丁目)	539	10,050	6	0.9	—	—
6	野村 (野村第二、野村玉兎ヶ丘、上石瀬、石瀬本町)	1,972	23,790	7	15.8	4	12
7	成美 (五福町、明野町、宝町、大町、大坪町三丁目、京町他)	3,636	37,728	6	39.4	3	12
8	平米 (広小路)	473	7,053	5	6.5	2	3
9	定塚 (末広町、桐木町、定塚町、中川町、中川園町、高陵町)	3,990	36,326	5	22.5	6	24
10	下関 (駅南一・二丁目)	551	6,607	6	7.1	4	19
11	博労 (永楽町、千石町、白金町、鴨島町、関大町、大工中町 他4町)	4,204	35,664	5・6	37.1	3	23
12	木津 (木津仲町、西木津、南星町)	1,067	11,054	6	13.5	2	10
13	東五位 (大源寺、大源寺新町)	133	2,443	7	6.6	1	2
14	中田 (下麻生仲町)	366	6,022	6	13.4	1	2
15	二塚 (上黒田新町)	146	3,053	7	6.6	1	2
16	川原 (内免一・二丁目)	750	6,646	5	6.8	1	2
17	西条 (長江、波岡、金屋町、中島町)	1,214	14,061	6	20.6	2	3
18	横田 (宮田町、千石町、西町、横田二丁目、扇町、羽広)	1,871	19,480	5	21.3	1	2
19	戸出西部 (戸出町五・六丁目)	677	12,107	5	14.6	2	3
20	牧野 (姫野第二、三)	593	6,670	6	1.3	1	2
21	石堤 (西広谷)	53	1,734	10	6.7	—	—
	福 岡 (福岡、上向田、五位、上叢)	3,242	101,249	10・11	69.0	—	—
	幹 線 (庄川、庄川西部、牧野、小矢部川、城光寺)	—	57,764	12	63.7	—	—
	国 道 沿 線	—	55,527	9・10	82.7	—	—
	総 計	28,126	489,480	—	513	42	167

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

番号	項目	区分	検査回数					検査回数の設定理由	
			原水 注1		給水栓				
			佐野	C地区※1	A地区※2	B地区※3	C地区※4		
1	一般細菌	病原生物の代替指標	1回/月		1回/月			注2	
2	大腸菌								
3	カドミウム及びその化合物	無機物・重金属	1回/年	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3	
4	水銀及びその化合物								
5	セレン及びその化合物								
6	鉛及びその化合物				4回/年			注4	
7	ヒ素及びその化合物								
8	六価クロム化合物				1回/年	1回/3年	1回/年	注3	
9	亜硝酸態窒素								
10	シアン化物イオン及び塩化シアン				4回/年			注4	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素								
12	フッ素及びその化合物				1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3
13	ホウ素及びその化合物								
14	四塩化炭素								
15	1,4-ジオキサン								
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン								
17	ジクロロメタン								
18	テトラクロロエチレン								
19	トリクロロエチレン								
20	ベンゼン	消毒副生成物	検査省略		4回/年	注4			
21	塩素酸								
22	クロロ酢酸								
23	クロロホルム								
24	ジクロロ酢酸								
25	ジブロモクロロメタン								
26	臭素酸								
27	総トリハロメタン								
28	トリクロロ酢酸								
29	ブロモジクロロメタン								
30	ブロモホルム								
31	ホルムアルデヒド								
32	亜鉛及びその化合物	着色	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
33	アルミニウム及びその化合物								
34	鉄及びその化合物	味	1回/月	1回/年	1回/年		注5		
35	銅及びその化合物								
36	ナトリウム及びその化合物	着色	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
37	マンガン及びその化合物								
38	塩化物イオン	味	1回/月	1回/年	1回/月		注2		
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）								
40	蒸発残留物	発泡	1回/年	1回/年	1回/3年	4回/年	AB地区:注5 C地区:注4		
41	陰イオン界面活性剤								
42	ジェオスミン	かび臭	1回/年	1回/月	1回/月		原因生物発生時期には地下水源を除く配水区に1箇所1回/月以上に回数を増やす		
43	2-メチルイソボルネオール								
44	非イオン界面活性剤	発泡	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
45	フェノール類								
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	味	1回/月	1回/年	1回/月		注2		
47	pH値								
48	味	基本的性状	検査省略		1回/月		注2		
49	臭気								
50	色度		1回/月	1回/年					
51	濁度								

注1 : 原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められている。

注2 : 概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注3 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目。
ただし、水源ごとの確認のため原水及びA地区、C地区は1年に1回検査を実施。本年度はB地区も実施。

注4 : 概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注5 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/5以下のときは、概ね1年に1回以上とすることが可能な項目。

※1 : 原水水質検査C地区：福岡第1水源、福岡第2水源、子撫川水源（伏流水）、沢川水源、福岡南部水源の5箇所

※2 : 給水栓水質検査A地区：立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。

※3 : 給水栓水質検査B地区：柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。

※4 : 給水栓水質検査C地区：福岡町大野地区、福岡町赤丸地区、福岡町小野地区、福岡町沢川地区、福岡町木舟地区の5箇所。

(2) 基準項目の検査結果 (検査機関: 富山県和田川水道管理所)

番号	項目	基準値	立野地区			上関地区		
			最高	最低	平均	最高	最低	平均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.14			0.59
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.09			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.015	0.003	0.007	0.004	0.001未満	0.002
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
25	ジブromokロロメタン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.019	0.004	0.009	0.008	0.001未満	0.004
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
29	ブromोजクロロメタン	0.03mg/L以下	0.004	0.001	0.003	0.002	0.001未満	0.001
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.05	0.05	0.05			0.01
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.04
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			5.0			5.6
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	10.7	6.5	7.7	8.0	5.6	6.2
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	300mg/L以下	31	20	26	45	33	41
40	蒸発残留物	500mg/L以下			46			64
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3mg/L以下	0.4	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.5	7.3	7.4	7.2	7.0	7.1
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温 (°C)		26.6	8.4	15.9	19.8	8.2	14.7
	残留塩素 (mg/L)		0.58	0.38	0.52	0.53	0.35	0.47

米島地区			西田地区			福岡町大野地区		
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
0	0	0	0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.002
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.37			0.31			0.16
		0.08未満			0.08未満			0.08
		0.1未満			0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.07	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満	0.08	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.017	0.004	0.011	0.017	0.004	0.011	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.005	0.003	0.004	0.004	0.001	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.030	0.012	0.023	0.025	0.009	0.020	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.011	0.004	0.008	0.011	0.004	0.007	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.010	0.005	0.009	0.009	0.003	0.006	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		0.01			0.02			0.01未満
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.05	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		10.4			8.2			16.6
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
14.6	13.4	13.9	12.4	10.3	11.1	7.7	7.5	7.6
27	19	23	29	21	26	93	83	87
		59			52	150	130	143
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.8	0.5	0.6	0.5	0.3	0.5	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.2	7.0	7.1	7.4	7.2	7.3	8.0	7.8	7.9
		異常なし			異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
27.7	9.0	17.1	25.9	9.1	16.7	22.9	7.1	15.1
0.56	0.28	0.43	0.46	0.18	0.31	0.60	0.42	0.52

番号	項目	基準値	福岡町赤丸地区			福岡町小野地区		
			最高	最低	平均	最高	最低	平均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.24			0.25
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06	0.06未満	0.06未満	0.25	0.08	0.14
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.023	0.007	0.014	0.015	0.005	0.009
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003	0.008	0.003未満	0.003
25	ジブromokロメタン	0.1mg/L以下	0.005	0.003	0.004	0.006	0.004	0.005
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.036	0.019	0.028	0.034	0.017	0.024
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.012	0.005	0.008	0.010	0.004	0.006
29	ブromokロメタン	0.03mg/L以下	0.012	0.008	0.010	0.013	0.007	0.010
30	ブromokホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下			0.02			0.02
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.05	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			10.2			10.6
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	14.6	13.2	13.8	15.6	12.6	13.7
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	300mg/L以下	28	19	23	43	17	25
40	蒸発残留物	500mg/L以下	67	51	60	86	45	62
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3mg/L以下	0.8	0.4	0.6	0.8	0.4	0.5
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.2	7.0	7.1	7.5	6.8	7.1
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温 (°C)	(°C)	22.3	7.8	14.1	25.2	9.2	16.4
	残留塩素 (mg/L)	(mg/L)	0.50	0.17	0.32	0.52	0.15	0.35

福岡町沢川地区			福岡町木舟地区		
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.34			0.57
		0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.11	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.004	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.009	0.004	0.006	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.003	0.002	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01			0.01未満
		0.02			0.01
0.10	0.05	0.07	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.02			0.01未満
		6.3			10.5
		0.001			0.001未満
7.6	6.9	7.2	8.5	8.4	8.5
18	14	15	120	99	107
52	31	41	150	75	126
		0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満
0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
6.6	6.4	6.5	7.9	7.8	7.9
		異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
25.1	7.7	15.4	28.5	9.1	17.3
0.52	0.22	0.37	0.56	0.35	0.45

【参考】水源の水質検査結果（検査機関：富山県薬剤師会）

水 源 名 称 基 準 項 目	佐野取水場			福岡第1水源
	最 高	最 低	平 均	5月28日
1 一般細菌	1	0	0	0
2 大腸菌			検出 0回	不検出
3 カドミウム及びその化合物			0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物			0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物			0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物			0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物			0.001未満	0.001
8 六価クロム化合物			0.005未満	0.005未満
9 亜硝酸態窒素			0.004未満	0.004未満
10 シアン化物イオン及び塩化シアン			0.001未満	0.001未満
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			0.68	0.28
12 フッ素及びその化合物			0.08未満	0.05
13 ホウ素及びその化合物			0.1未満	0.1未満
14 四塩化炭素			0.0002未満	0.0001未満
15 1,4-ジオキサン			0.005未満	0.005未満
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン			0.004未満	0.002未満
17 ジクロロメタン			0.002未満	0.001未満
18 テトラクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン			0.001未満	0.0005未満
21 塩素酸				
22 クロロ酢酸				
23 クロロホルム				
24 ジクロロ酢酸				
25 ジブロモクロロメタン				
26 臭素酸				
27 総トリハロメタン				
28 トリクロロ酢酸				
29 ブロモジクロロメタン				
30 ブロモホルム				
31 ホルムアルデヒド				
32 亜鉛及びその化合物			0.01未満	0.005未満
33 アルミニウム及びその化合物			0.01未満	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35 銅及びその化合物			0.01未満	0.005未満
36 ナトリウム及びその化合物			5.4	13.7
37 マンガン及びその化合物			0.001未満	0.005未満
38 塩化物イオン	5.5	5.1	5.3	7.6
39 カルシウム、マグネシウム等（硬度）	46	41	44	82.2
40 蒸発残留物			81	146
41 陰イオン界面活性剤			0.02未満	0.02未満
42 ジェオスミン			0.000001未満	
43 2-メチルイソボルネオール			0.000001未満	
44 非イオン界面活性剤			0.005未満	0.002未満
45 フェノール類			0.0005未満	0.0005未満
46 有機物（全有機炭素（TOC）の量）	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47 pH値	6.9	6.6	6.7	7.7
48 味				
49 臭気			異常なし	異常なし
50 色度	1度未満	1度未満	1度未満	0.5度未満
51 濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
検査実施項目数			39項目	37項目
水温 (°C)	16.0	7.2	13.2	19.0
残留塩素 (mg/l)	-	-	-	-

※ 原水のため消毒副生成物及び味の項目検査は省略

福岡第2水源	子撫川水源	沢川水源	福岡南部水源
5月28日	6月18日	6月18日	9月18日
0	3.1×10^2	2.2×10^2	0
不検出	陽性	不検出	不検出
0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.08	0.16	0.58	0.56
0.05	0.05未満	0.05未満	0.05未満
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
0.005未満	0.005未満	0.013	0.005未満
0.02未満	0.05	0.02未満	0.02未満
0.03未満	0.13	0.04	0.03未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
20.5	8.5	6.2	10.9
0.005未満	0.020	0.005未満	0.005未満
7.8	10.7	6.8	8.5
89.5	19.6	13.2	102.8
162	60	51	153
0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	0.000001	0.000001未満	
	0.000001未満	0.000001未満	
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
0.3未満	1.1	0.3未満	0.3未満
7.9	7.1	6.1	7.7
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
0.5度未満	5.5	0.5	0.5度未満
0.1未満	2.3	0.1未満	0.1度未満
37項目	39項目	39項目	37項目
19.0	25.0	25.0	24.0
-	-	-	-

(3) 臭気物質検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	立野		米島		西田	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
平成31年4月23日	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
令和元年5月21日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月26日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月17日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月6日、8月27日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
9月9日、9月18日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
10月16日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
11月19日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
12月17日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
令和2年1月21日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
2月19日	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
3月11日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	福岡町赤丸		福岡町小野	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
平成31年4月16日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
令和元年5月8日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
6月4日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
7月2日、7月9日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月5日、8月20日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
9月18日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
10月1日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月6日	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
12月10日	0.000001未満	0.000001未満	0.000003	0.000001未満
令和2年1月7日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
2月13日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
3月10日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満

(4) 毎日検査の結果（検査：一般市民及び自動計器）

検査地点	色	濁り	消毒の残留効果
上牧野地区（中田・上関配水区）	0/366	0/366	0/366
荻布地区（国吉配水区）	0/366	0/366	0/366
勝木原地区（国吉配水区）	0/366	0/366	0/366
太田地区（伏木配水区）	0/366	0/366	0/366
福岡町大野地区	0/366	0/366	0/366
福岡町赤丸地区	0/366	0/366	0/366
福岡町小野地区	0/366	0/366	0/366
福岡町沢川地区	0/366	0/366	0/366
福岡町木舟地区	0/366	0/366	0/366

・記載は、不適回数／検査回数

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

採水年月日：令和元年 6月 4日（佐野取水場）、18日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
大腸菌	不検出	不検出	不検出	陽性	不検出
嫌気性芽胞菌	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL	1CFU/100mL	0CFU/100mL

※ CFUとは、CoLony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

採水年月日：令和元年 6月 4日（佐野取水場）、18日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果

農薬類（水質管理目標設定項目）の検査結果（佐野水源）

採水日：令和元年5月22日

検査機関：富山県衛生研究所

項目名	目標値	検査結果	用途
オキサジクロメホン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
クロメプロップ	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
クロロタロニル(TPN)	0.05mg/l以下	0.0005mg/l未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l以下	0.008mg/l未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/l以下	0.0005mg/l未満	除草剤
プロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	除草剤
ベノミル	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/l以下	0.0007mg/l未満	除草剤
メフェナセト	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤

水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果（子撫川水源）

採水年月日：令和元年9月4日

検査機関：富山県衛生研究所

番号	項目名	目標値	検査結果	検査回数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下（暫定）	0.0002mg/l未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/l以下		
9	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/l以下	0.008mg/l未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下（暫定）	0.001mg/l未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下（暫定）	0.001mg/l	1回/年
15	農薬類（総農薬方式）	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/l以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10mg/l以上100mg/l以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下		
19	遊離炭酸	20mg/l以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
21	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/l以下		表流水は検査を省略
22	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	3mg/l以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度（TON）	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下		
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/ml以下（暫定）	2.2×10^3 CFU/ml	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下		
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下		基準項目として検査を実施

(別表) 農薬類(水質管理目標設定項目)の検査結果(子撫川水源)

採水年月日:令和元年5月22日

検査機関:富山県衛生研究所

項目名	目標値	検査結果	用途
オキサジクロメホン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
クロメプロップ	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
クロロタロニル(TPN)	0.05mg/1以下	0.0005mg/1未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/1以下	0.008mg/1未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/1以下	0.0005mg/1未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/1以下	0.001mg/1未満	除草剤
ペノミル	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/1以下	0.0007mg/1未満	除草剤
メフェナセット	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤

(8) 要検討項目の目標値及び検査結果 (検査機関: 富山県衛生研究所)

・子撫川水源

採水年月日: 令和元年9月4日

番号	項目名	目標値 (mg/l)	結果	検査回数
1	銀		0.001mg/l未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/l未満	1回/年
3	ビスマス		0.001mg/l未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/l未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		検査体制を整備中
6	アクリル酸			
7	17-β-エストラジオール	0.00008 (暫定値)		
8	エチニル-エストラジオール	0.00002 (暫定値)		
9	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0.5	0.01mg/l未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004 (暫定値)	0.0004mg/l未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/l未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/l未満	1回/年
13	2,4-トルエンジアミン			検査体制を整備中
14	2,6-トルエンジアミン			
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/l未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/l未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L (暫定値)		検査体制を整備中
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3 (暫定値)	0.03mg/l未満	1回/年
20	ビスフェノールA	0.1 (暫定値)	0.01mg/l未満	
21	ヒドラジン		0.02mg/l未満	
22	1,2-ブタジエン			検査体制を整備中
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.01	0.001mg/l未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5 (暫定値)	0.05mg/l未満	1回/年
26	マイクロキスチン-LR	0.0008 (暫定値)		検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006 (暫定値)		
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/l未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/l未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.003mg/l	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/l未満	1回/年
40	過塩素酸	0.025		検査体制を整備中
41	パーフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)			
42	パーフルオロオクタン酸 (PFOA)			
43	N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	0.0001		
44	アニリン	0.02		
45	キノリン	0.0001		
46	1,2,3-トリクロロベンゼン	0.02		
47	ニトリロ三酢酸 (NTA)	0.2		

※ 富山県水道水質管理計画に基づき、隔年実施。

第 6 章

料 金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
 - (1) 水道料金表
 - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第 6 章 料 金

1. 水道料金の変せん

用途 年月	一 般 用			業 務					
	基本水量	基本料金	超過料金	官 公 署 用			営 業 用		
	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
昭和 7. 7	10	1	0.07						
11. 2	10	0.85	0.06						
18. 9	10	1.18	0.07						
21. 2	10	2.50	0.15						
21.10	10	8.75	0.50						
22. 4	10	10.62	0.80						
22. 8	10	21.25	2.00						
23. 6	10	40	4.50						
23.10	10	46.25	5.50						
24. 6	10	70	8				10	100	13
27. 9	10	85	10				10	120	13
29.10	10	100	12				10	130	14
32. 4	10	120	15				15	220	17
36. 4	10	160	20				15	260	22
40. 4	10	220	30m ³ まで 27 31m ³ 以上 32	10	220	30	10	220	32
44. 4	10	260	20m ³ まで 35 21m ³ 以上 40	10	300	40	10	300	44
48. 4	10	290	20m ³ まで 47 21m ³ 以上 54	10	400	60	10	400	70
51.10	10	350	30m ³ まで 70 31m ³ 以上 80	10	550		30m ³ まで 31m ³ 以上		85 100
53. 4	10	470	30m ³ まで 85 31m ³ 以上 95	10	670		30m ³ まで 31m ³ 以上		100 115
56. 4	10	600	30m ³ まで 100 31m ³ 以上 125	10	860		30m ³ まで 31m ³ 以上		130 150
58.10	10	780	30m ³ まで 125 31m ³ 以上 160	10	1,100		30m ³ まで 31m ³ 以上		165 200
平成 3.12	10	1,030	20m ³ まで 165 30m ³ まで 170 31m ³ 以上 180	10	1,320		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		185 205 225
11.12	10	1,230	20m ³ まで 195 30m ³ まで 200 31m ³ 以上 210	10	1,470		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		220 240 265
19. 4	10	1,230	20m ³ まで 193 30m ³ まで 197 31m ³ 以上 205	10	1,470		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		216 234 257
26. 4	10	1,216	20m ³ まで 191 30m ³ まで 195 31m ³ 以上 203	10	1,453		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		213 231 254

※ 平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

用 工 場 用			浴 場 營 業 用			共 用 栓		
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
100	7	0.04	100	7	0.04	8	0.04	0.05
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.04
80	5	0.05	80	5	0.04	6	0.35	0.05
80	12	0.12	80	11.80	0.11	6	1.50	0.10
80	40	0.40	80	36	0.36	6	3.50	0.50
50	45	0.60	50	40	0.54	6	5.50	0.08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4.50	100	360	4.10	8	30	4
100	400	5.50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11m ³ 以上 105			
			10	1,230	11m ³ 以上 120			
			10	1,230	11m ³ 以上 117			
			10	1,216	11m ³ 以上 116			

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

水道料金の変せん

用途 年月	一 般 用			業 務					
	基本水量 (m ³)	基本料金 (円)	超過料金 (円)	官 公 署 用			営 業 用		
基本水量 (m ³)				基本料金 (円)	超過料金 (円)	基本水量 (m ³)	基本料金 (円)	超過料金 (円)	
昭和 50. 4	10	800	80	一般用と同じ			一般用と同じ		
55. 4	10	1,000	100	"			"		
57. 4	10	1,200	120	"			"		
59. 4	10	1,300	130	"			"		
62. 4	10	1,500	150	"			"		
平成 9. 4	10	1,600	160	"			"		
17. 11	10	1,230	20m ³ まで 195	10	1,470	30m ³ まで 220			
			30m ³ まで 200			50m ³ まで 240			
			31m ³ 以上 210			51m ³ 以上 265			
19. 4	10	1,230	20m ³ まで 193	10	1,470	30m ³ まで 216			
			30m ³ まで 197			50m ³ まで 234			
			31m ³ 以上 205			51m ³ 以上 257			
26. 4	10	1,216	20m ³ まで 191	10	1,453	30m ³ まで 213			
			30m ³ まで 195			50m ³ まで 231			
			31m ³ 以上 203			51m ³ 以上 254			

※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

※ 旧高岡市の料金体系に統一。その結果、新市の料金が旧福岡町の料金表で計算された金額を上回った場合は、平成20年度まで減免措置を講じる。

○ 減免措置…上回った金額×減免率を差し引く。

○ 減免率…平成17年度100%、平成18年度90%、平成19年度70%、平成20年度50%

用			浴 場 営 業 用		
工 場 用					
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
一般用と同じ			一般用と同じ		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
			10	1,230	11m ³ 以上 120
			10	1,230	11m ³ 以上 117
			10	1,216	11m ³ 以上 116

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表（1か月、消費税抜き）

平成26年4月1日施行

用途	区分	基本料金		超過料金 (1 m ³ につき)	
		水量	料金		
一般用	0~10 m ³	1,216 円	11~20 m ³	191 円	
			21~30 m ³	195 円	
			31 m ³ 以上	203 円	
業務用	0~10 m ³	1,453 円	11~30 m ³	213 円	
			31~50 m ³	231 円	
			51 m ³ 以上	254 円	
浴場営業用	0~10 m ³	1,216 円	11 m ³ 以上	116 円	
臨時使用	0~50 m ³	20,000 円	51 m ³ 以上	500 円	
船舶給水栓	1 m ³ につき 190 円				

(2) 加入金（消費税抜き）

平成17年11月1日施行

口径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金額 (円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

※ 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額		
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
27	372,405	2,901,907,382	309,452	83.1	2,437,478,289	84.0	62,953	16.9	464,429,093	16.0
28	374,760	2,896,344,373	309,936	82.7	2,420,454,876	83.6	64,824	17.3	475,889,497	16.4
29	396,074	3,042,892,866	326,816	82.5	2,539,462,008	83.5	69,258	17.5	503,430,858	16.5
30	398,234	3,009,654,771	327,159	82.2	2,510,203,326	83.4	71,075	17.8	499,451,445	16.6
元	400,428	2,987,518,042	329,600	82.3	2,496,770,301	83.6	70,828	17.7	490,747,741	16.4

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

用途	区分	年間 使用水量	年間 水道料金	1か 月 平均 水道料金	1か 月 平均 使用水量	1m ³ 平均 水道料金	1か 月 1戸 当 た り 平 均		給水 栓 数
							水道料金	使用水量	
		(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(栓)
一般用	家庭用	10,924,009	2,052,418,045	171,034,837	910,334	187.88	2,790	14.8	61,313
業務用	官公署用	628,751	171,306,504	14,275,542	52,396	272.46	30,700	112.7	465
	営業用	2,264,510	573,647,333	47,803,944	188,709	253.32	9,758	38.5	4,899
	工場用	688,945	184,357,079	15,363,090	57,412	267.59	79,602	297.5	193
	小計	3,582,206	929,310,916	77,442,576	298,517	259.42	13,936	53.7	5,557
	浴場営業用	7,306	968,352	80,696	609	132.54	6,207	46.8	13
臨時使用	0	0	0	0	0.00	0	0.0	0	
船舶給水栓		11,172	2,307,193	192,266	931	206.47	64,089	310.3	3
分水		14,189	2,513,536	209,461	1,182	177.13	104,731	591.0	2
計		14,538,882	2,987,518,042	248,959,836	1,211,573	205.48	3,722	18.1	66,888

第 7 章

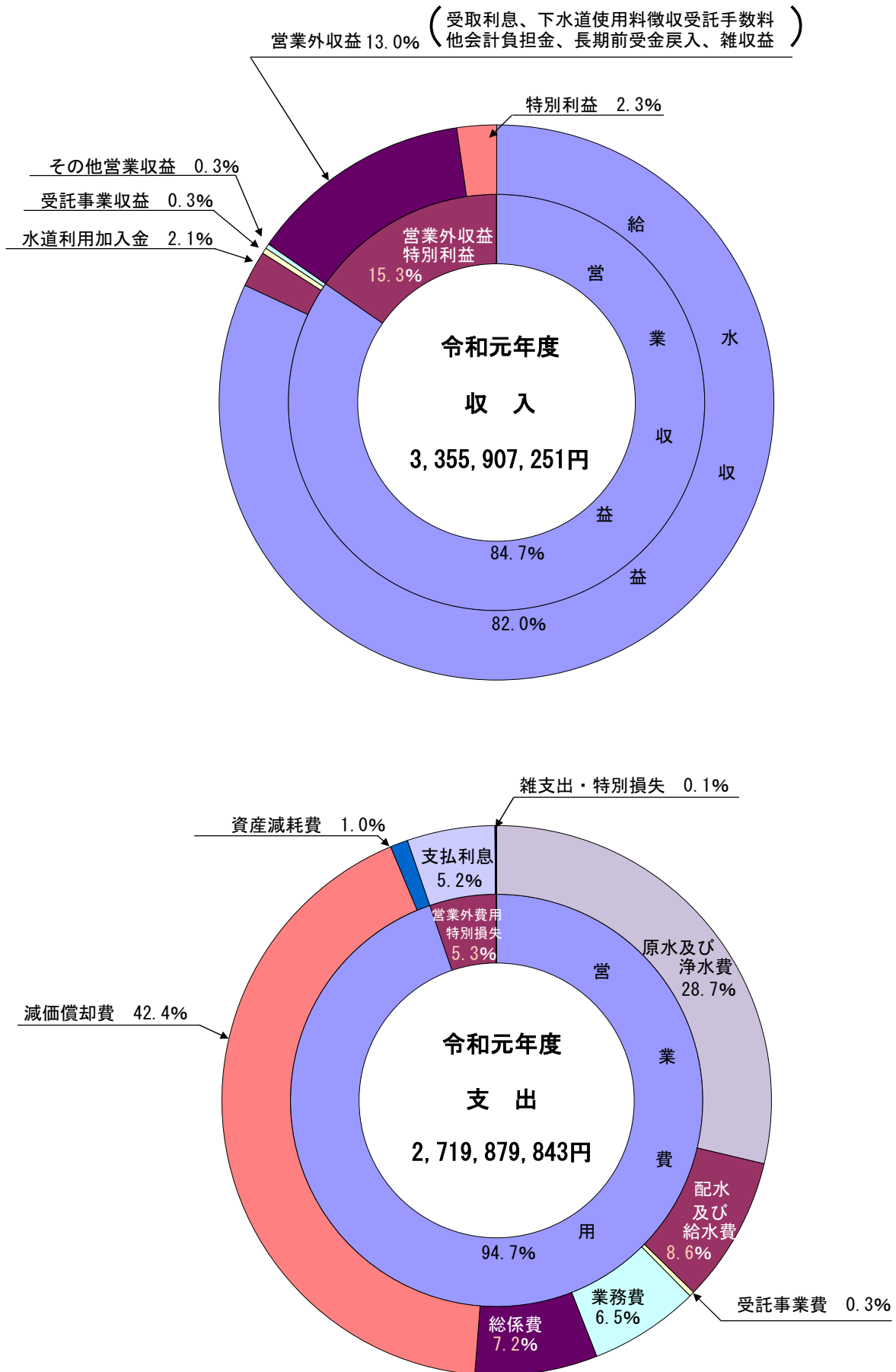
財 務

- 1 水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 4 収益的支出（費用構成）の推移
- 5 原価構成
 - (1) 供給単価・給水原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
 - (2) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書
- 10 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生産性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

第 7 章 財 務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）



2. 損益計算書の推移

年度 区分 科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入	3,210,184,080	100.0	3,215,976,497	100.0	3,502,788,461	100.0
営業収益	2,766,498,464	86.2	2,782,229,129	86.5	2,909,464,513	83.1
給水収益	2,687,233,159	83.7	2,682,083,880	83.4	2,817,792,193	80.4
水道利用加入金	63,910,000	2.0	85,560,000	2.7	76,250,000	2.2
受託事業収益	6,096,205	0.2	4,884,872	0.1	5,837,057	0.2
その他営業収益	9,259,100	0.3	9,700,377	0.3	9,585,263	0.3
営業外収益	398,464,632	12.4	391,936,021	12.2	433,972,284	12.4
受取利息	931,021	0.0	297,491	0.0	431,577	0.0
下水道使用料徴収 受託手数料	91,693,320	2.9	89,463,878	2.8	95,729,495	2.7
他会計負担金	14,063,691	0.4	13,062,654	0.4	23,617,195	0.7
長期前受金戻入	289,933,702	9.0	288,253,458	9.0	312,453,780	8.9
雑収益	1,842,898	0.1	858,540	0.0	1,740,237	0.1
特別利益	45,220,984	1.4	41,811,347	1.3	159,351,664	4.5
固定資産売却益	—	—	—	—	744,928	0.0
過年度損益修正益	—	—	433,700	0.0	320,750	0.0
退職給付引当金 戻入益	45,220,984	1.4	41,377,647	1.3	158,285,986	4.5
支出	2,668,746,841	100.0	2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0
営業費用	2,499,064,901	93.7	2,363,276,579	93.7	2,566,966,796	93.9
原水及び浄水費	800,898,644	30.0	753,248,865	29.9	806,964,027	29.5
配水及び給水費	247,374,897	9.3	214,069,520	8.5	219,967,593	8.1
受託事業費	5,049,608	0.2	3,101,188	0.1	4,539,212	0.2
業務費	200,975,967	7.5	184,970,077	7.3	186,659,746	6.8
総係費	245,197,128	9.2	215,175,218	8.5	218,168,671	8.0
減価償却費	981,170,308	36.8	978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5
資産減耗費	18,398,349	0.7	14,391,754	0.6	22,684,069	0.8
営業外費用	168,741,427	6.3	157,268,216	6.3	166,744,111	6.1
支払利息	165,443,808	6.2	155,255,827	6.2	164,688,997	6.0
雑支出	3,297,619	0.1	2,012,389	0.1	2,055,114	0.1
特別損失	940,513	0.0	242,880	0.0	75,710	0.0
固定資産売却損	932,358	0.0	237,409	0.0	—	—
過年度損益修正損	8,155	0.0	5,471	0.0	75,710	0.0
退職給付引当金 繰入額	—	—	—	—	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	—	—	—	—
差引損益	541,437,239	—	695,188,822	—	769,001,844	—

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(消費税抜き)

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
3,367,611,395	100.0	3,355,907,251	100.0	100	100	109	105	105
2,892,955,706	85.9	2,841,132,990	84.7	100	101	105	105	103
2,787,017,101	82.7	2,749,674,068	82.0	100	100	105	104	102
86,890,000	2.6	70,890,000	2.1	100	134	119	136	111
9,416,225	0.3	11,176,074	0.3	100	80	96	154	183
9,632,380	0.3	9,392,848	0.3	100	105	104	104	101
434,013,461	12.9	437,614,813	13.0	100	98	109	109	110
437,930	0.0	151,271	0.0	100	32	46	47	16
94,170,170	2.8	95,082,848	2.8	100	98	104	103	104
22,322,559	0.6	23,057,493	0.7	100	93	168	159	164
315,900,331	9.4	317,733,149	9.5	100	99	108	109	110
1,182,471	0.1	1,590,052	0.0	100	47	94	64	86
40,642,228	1.2	77,159,448	2.3	100	92	352	90	171
643,411	0.0	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
39,998,817	1.2	77,159,448	2.3	100	92	350	88	171
2,736,146,309	100.0	2,719,879,843	100.0	100	94	102	103	102
2,582,054,904	94.4	2,576,895,759	94.7	100	95	103	103	103
814,615,165	29.8	780,611,337	28.7	100	94	101	102	97
233,403,503	8.5	233,791,147	8.6	100	87	89	94	95
6,835,679	0.3	7,745,931	0.3	100	61	90	135	153
178,487,528	6.5	176,341,393	6.5	100	92	93	89	88
191,551,072	7.0	196,222,308	7.2	100	88	89	78	80
1,128,231,090	41.2	1,153,977,086	42.4	100	100	113	115	118
28,930,867	1.1	28,206,557	1.0	100	78	123	157	153
154,061,807	5.6	142,404,090	5.3	100	93	99	91	84
152,624,425	5.5	140,179,827	5.2	100	94	100	92	85
1,437,382	0.1	2,224,263	0.1	100	61	62	44	67
29,598	0.0	579,994	0.0	100	26	8	3	62
—	—	526,655	0.0	100	25	—	—	56
29,598	0.0	53,339	0.0	100	67	928	363	654
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
631,465,086	—	636,027,408	—	—	—	—	—	—

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

科目	年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産		24,373,099,195	92.3	24,749,168,721	92.1	27,022,936,315	92.3
(1)有形固定資産		24,159,723,195	91.5	24,535,792,721	91.3	26,798,805,315	91.5
土地		171,761,304	0.7	171,761,304	0.7	199,546,288	0.7
建物		230,445,976	0.9	222,580,981	0.8	220,890,905	0.8
構築物		23,115,057,900	87.5	23,026,980,296	85.7	25,222,820,620	86.1
機械及び装置		518,225,810	2.0	1,004,632,998	3.7	1,000,103,603	3.4
量水器		53,571,809	0.2	55,239,259	0.2	61,785,797	0.2
車両運搬具		11,839,015	0.0	8,243,355	0.0	6,662,151	0.0
工具器具及び備品		33,171,381	0.1	27,154,528	0.1	75,195,951	0.3
建設仮勘定		25,650,000	0.1	19,200,000	0.1	11,800,000	0.0
(2)投資		213,376,000	0.8	213,376,000	0.8	224,131,000	0.8
出資金		213,376,000	0.8	213,376,000	0.8	224,131,000	0.8
流動資産		2,048,997,600	7.7	2,121,508,725	7.9	2,259,793,602	7.7
(1)現金及び預金		1,535,442,188	5.8	1,783,727,621	6.6	1,852,532,671	6.3
(2)未収金		325,542,148	1.2	306,204,841	1.2	350,754,812	1.2
営業未収金		287,157,719	1.1	286,661,458	1.1	325,904,231	1.1
営業外未収金		4,253,909	0.0	4,623,463	0.0	4,411,581	0.0
その他未収金		34,130,520	0.1	14,919,920	0.1	20,439,000	0.1
(3)貸倒引当金		△ 16,465,222	△ 0.1	△ 17,355,895	△ 0.1	△ 18,636,927	△ 0.1
(4)貯蔵品		12,681,477	0.1	12,179,258	0.1	11,769,214	0.1
(5)前払費用		555,900	0.0	591,300	0.0	669,060	0.0
(6)前払金		191,241,109	0.7	36,161,600	0.1	62,704,772	0.2
資産合計		26,422,096,795	100.0	26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
27,190,242,326	92.4	27,111,007,896	91.9	100	102	111	112	111
26,966,111,326	91.6	26,886,876,896	91.1	100	102	111	112	111
199,546,288	0.7	199,546,288	0.7	100	100	116	116	116
212,701,707	0.7	199,167,976	0.7	100	97	96	92	86
25,477,338,775	86.6	25,490,319,453	86.4	100	100	109	110	110
920,648,705	3.1	838,741,637	2.8	100	194	193	178	162
71,235,983	0.2	74,464,522	0.2	100	103	115	133	139
6,402,741	0.0	7,820,549	0.0	100	70	56	54	66
63,637,127	0.2	60,316,471	0.2	100	82	227	192	182
14,600,000	0.1	16,500,000	0.1	100	75	46	57	64
224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	100	100	105	105	105
224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	100	100	105	105	105
2,240,271,898	7.6	2,394,335,078	8.1	100	104	110	109	117
1,899,181,647	6.5	2,034,924,138	6.9	100	116	121	124	133
336,884,177	1.1	326,814,723	1.1	100	94	108	103	100
309,273,836	1.0	311,964,422	1.1	100	100	113	108	109
4,005,341	0.0	8,751,901	0.0	100	109	104	94	206
23,605,000	0.1	6,098,400	0.0	100	44	60	69	18
△ 19,954,482	△ 0.1	△ 19,995,578	△ 0.1	100	105	113	121	121
11,915,450	0.1	12,040,695	0.1	100	96	93	94	95
676,760	0.0	681,080	0.0	100	106	120	122	123
11,568,346	0.0	39,870,020	0.1	100	19	33	6	21
29,430,514,224	100.0	29,505,342,974	100.0	100	102	111	111	112

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債	7,666,730,047	29.0	7,388,019,561	27.5	7,866,783,346	26.9
(1) 企業債	6,607,088,734	25.0	6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2
建設改良等企業債	6,607,088,734	25.0	6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2
(2) 引当金	1,059,641,313	4.0	1,018,263,666	3.8	791,540,456	2.7
退職給付引当金	916,252,503	3.5	874,874,856	3.3	717,793,646	2.4
修繕引当金	143,388,810	0.5	143,388,810	0.5	73,746,810	0.3
流動負債	705,953,326	2.7	914,469,732	3.4	901,050,341	3.1
(1) 企業債	422,968,682	1.6	437,332,839	1.6	518,674,710	1.8
建設改良等企業債	422,968,682	1.6	437,332,839	1.6	518,674,710	1.8
(2) 未払金	190,907,849	0.8	382,043,353	1.4	276,454,810	0.9
営業未払金	126,576,344	0.5	82,133,110	0.3	114,703,573	0.4
営業外未払金	19,952,500	0.1	—	—	27,192,300	0.1
その他未払金	44,379,005	0.2	299,910,243	1.1	134,558,937	0.4
(3) 引当金	27,602,016	0.1	28,013,568	0.1	26,702,620	0.1
賞与引当金	27,602,016	0.1	28,013,568	0.1	26,702,620	0.1
(4) その他流動負債	64,474,779	0.2	67,079,972	0.3	79,218,201	0.3
繰延収益	6,688,356,848	25.3	6,506,775,912	24.2	7,105,454,780	24.3
(1) 長期前受金	12,486,975,905	47.2	12,586,302,085	46.8	13,694,550,812	46.8
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 5,798,619,057	△ 21.9	△ 6,079,526,173	△ 22.6	△ 6,589,096,032	△ 22.5
資本金	10,489,744,649	39.7	10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4
(1) 自己資本金	10,489,744,649	39.7	10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4
(2) 借入資本金	—	—	—	—	—	—
剰余金	871,311,925	3.3	1,276,567,045	4.8	1,267,374,371	4.3
(1) 資本剰余金	1,229,134	0.0	1,229,134	0.0	6,944,364	0.0
受贈財産評価額	—	—	—	—	—	—
補助金	1,229,134	0.0	1,229,134	0.0	6,944,364	0.0
工事負担金	—	—	—	—	—	—
建設改良加入金	—	—	—	—	—	—
その他資本剰余金	—	—	—	—	—	—
(2) 利益剰余金	870,082,791	3.3	1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3
減債積立金	—	—	—	—	—	—
建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
未処分利益剰余金	870,082,791	3.3	1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3
負債・資本合計	26,422,096,795	100.0	26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
7,539,540,987	25.6	7,061,318,422	23.9	100	96	103	98	92
6,787,999,348	23.1	6,449,621,231	21.8	100	96	107	103	98
6,787,999,348	23.1	6,449,621,231	21.8	100	96	107	103	98
751,541,639	2.5	611,697,191	2.1	100	96	75	71	58
677,794,829	2.3	600,635,381	2.0	100	95	78	74	66
73,746,810	0.2	11,061,810	0.1	100	100	51	51	8
850,927,465	2.9	849,289,761	2.9	100	130	128	121	120
537,243,542	1.8	568,378,117	2.0	100	103	123	127	134
537,243,542	1.8	568,378,117	2.0	100	103	123	127	134
227,522,342	0.8	157,111,424	0.5	100	200	145	119	82
100,498,773	0.4	118,074,768	0.4	100	65	91	79	93
10,048,600	0.0	22,015,300	0.1	100	—	136	50	110
116,974,969	0.4	17,021,356	0.0	100	676	303	264	38
27,301,741	0.1	26,105,514	0.1	100	101	97	99	95
27,301,741	0.1	26,105,514	0.1	100	101	97	99	95
58,859,840	0.2	97,694,706	0.3	100	104	123	91	152
6,963,912,691	23.7	6,845,998,368	23.2	100	97	106	104	102
13,848,567,689	47.1	14,027,292,748	47.5	100	101	110	111	112
△ 6,884,654,998	△ 23.4	△ 7,181,294,380	△ 24.3	100	105	114	119	124
13,139,461,553	44.6	13,830,198,713	46.9	100	103	116	125	132
13,139,461,553	44.6	13,830,198,713	46.9	100	103	116	125	132
—	—	—	—	—	—	—	—	—
936,671,528	3.2	918,537,710	3.1	100	147	145	108	105
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	100	565	565	565
—	—	—	—	—	—	—	—	—
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	100	565	565	565
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
929,727,164	3.2	911,593,346	3.1	100	147	145	107	105
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
929,727,164	3.2	911,593,346	3.1	100	147	145	107	105
29,430,514,224	100.0	29,505,342,974	100.0	100	102	111	111	112

4. 収益的支出（費用構成）の推移

科目	年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
人件費		468,645,017	17.6	392,234,482	15.6	390,991,860	14.3
・給料		207,208,065	7.8	172,326,120	6.8	168,332,412	6.1
・手当等		77,131,375	2.9	63,631,218	2.5	64,562,708	2.4
・賞与引当金繰入額		23,279,650	0.9	23,746,309	1.0	21,902,365	0.8
・法定福利費		60,973,201	2.3	45,537,061	1.8	46,405,751	1.7
・退職給付費		100,052,726	3.7	86,993,774	3.5	89,788,624	3.3
物件費等経費		47,799,692	1.8	45,432,305	1.8	47,588,349	1.7
・A群		17,031,461	0.6	16,569,441	0.7	16,739,748	0.6
・B群		13,139,196	0.5	13,427,390	0.5	15,428,666	0.6
・C群		17,629,035	0.7	15,435,474	0.6	15,419,935	0.5
維持管理費		246,270,659	9.2	230,394,372	9.1	253,885,144	9.3
・A群		173,790,080	6.5	162,717,014	6.4	184,232,551	6.8
・B群		52,987,832	2.0	53,060,334	2.1	50,060,889	1.8
・C群		16,830,279	0.6	12,341,571	0.5	16,572,192	0.6
・D群		2,662,468	0.1	2,275,453	0.1	3,019,512	0.1
受水費		715,625,987	26.8	683,001,826	27.1	715,950,905	26.2
動力費		13,049,625	0.5	12,739,562	0.5	18,319,125	0.7
受託事業費		5,049,608	0.2	3,101,188	0.1	4,539,212	0.2
貸倒引当金繰入額		3,055,656	0.1	3,661,133	0.1	5,024,654	0.2
減価償却費		981,170,308	36.8	978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5
資産減耗費		18,398,349	0.7	14,391,754	0.6	22,684,069	0.8
支払利息		165,443,808	6.2	155,255,827	6.2	164,688,997	6.0
雑支出		3,297,619	0.1	2,012,389	0.1	2,055,114	0.1
特別損失		940,513	0.0	242,880	0.0	75,710	0.0
合計		2,668,746,841	100.0	2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費

B群…光熱費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費 A群…委託料

B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群…修繕費、工事請負費、材料費

D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
348,557,798	12.7	328,808,101	12.1	100	84	83	74	70
148,410,802	5.4	139,685,287	5.1	100	83	81	72	67
58,143,034	2.1	53,397,652	2.0	100	82	84	75	69
22,598,462	0.8	21,671,008	0.8	100	102	94	97	93
41,983,497	1.6	38,814,642	1.4	100	75	76	69	64
77,422,003	2.8	75,239,512	2.8	100	87	90	77	75
47,776,062	1.8	50,385,476	1.9	100	95	100	100	105
17,402,250	0.7	19,108,309	0.7	100	97	98	102	112
14,463,565	0.5	15,981,425	0.6	100	102	117	110	122
15,910,247	0.6	15,295,742	0.6	100	88	87	90	87
325,872,224	11.9	317,802,031	11.7	100	94	103	132	129
191,303,649	7.0	210,766,193	7.8	100	94	106	110	121
59,134,214	2.2	49,962,854	1.8	100	100	94	112	94
72,337,410	2.6	54,136,337	2.0	100	73	98	430	322
3,096,951	0.1	2,936,647	0.1	100	85	113	116	110
671,442,838	24.5	667,264,144	24.5	100	95	100	94	93
19,667,699	0.7	19,165,623	0.7	100	98	140	151	147
6,835,679	0.3	7,745,931	0.3	100	61	90	135	153
4,740,647	0.2	3,540,810	0.1	100	120	164	155	116
1,128,231,090	41.2	1,153,977,086	42.4	100	100	113	115	118
28,930,867	1.1	28,206,557	1.0	100	78	123	157	153
152,624,425	5.5	140,179,827	5.2	100	94	100	92	85
1,437,382	0.1	2,224,263	0.1	100	61	62	44	67
29,598	0.0	579,994	0.0	100	26	8	3	62
2,736,146,309	100.0	2,719,879,843	100.0	100	94	102	103	102

5. 原価構成

(1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

年度 項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
供給単価 (A)	(円) 188.88	(円) 188.84	(円) 189.05	(円) 189.18	(円) 189.13
給水原価 (B)	(円) 166.78	(円) 156.94	(円) 162.12	(円) 163.81	(円) 164.65
販売利益 (A-B=C)	(円) 22.10	(円) 31.90	(円) 26.93	(円) 25.37	(円) 24.48
利益率 (C/A)×100	(%) 11.70	(%) 16.89	(%) 14.24	(%) 13.41	(%) 12.94

※ 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量

※ 給水原価＝{経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入}
÷年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年度 有収水量 金額 科目	平成30年度			令和元年度		
	14,732,162m ³			14,538,882m ³		
	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
営業費用	2,575,219,225	94.4	153.36	2,569,149,828	94.7	154.86
原水及び浄水費	814,615,165	29.9	55.30	780,611,337	28.8	53.69
配水及び給水費	233,403,503	8.6	15.84	233,791,147	8.6	16.08
業務費	178,487,528	6.5	12.12	176,341,393	6.5	12.13
総係費	191,551,072	7.0	13.00	196,222,308	7.2	13.50
減価償却費	1,128,231,090	41.3	55.14	1,153,977,086	42.6	57.52
資産減耗費	28,930,867	1.1	1.96	28,206,557	1.0	1.94
営業外費用	154,003,261	5.6	10.45	142,404,090	5.3	9.79
支払利息	152,624,425	5.5	10.36	140,179,827	5.2	9.64
雑支出	1,378,836	0.1	0.09	2,224,263	0.1	0.15
合計	2,729,222,486	100.0	163.81	2,711,553,918	100.0	164.65

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用＝経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	平成 30 年度			令和元年度		
	14,732,162m ³			14,538,882m ³		
	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
給料	148,410,802	5.5	10.07	139,685,287	5.2	9.61
手当等	58,143,034	2.1	3.95	53,397,652	1.9	3.67
賞与引当金繰入額	22,598,462	0.8	1.53	21,671,008	0.8	1.49
法定福利費	41,983,497	1.6	2.85	38,814,642	1.4	2.67
退職給付費	77,422,003	2.8	5.26	75,239,512	2.8	5.18
人件費計	348,557,798	12.8	23.66	328,808,101	12.1	22.62
受水費	671,442,838	24.6	45.58	667,264,144	24.6	45.89
動力費	19,667,699	0.7	1.33	19,165,623	0.7	1.32
貸倒引当金繰入額	4,740,647	0.2	0.32	3,540,810	0.1	0.24
減価償却費	1,128,231,090	41.3	55.14	1,153,977,086	42.6	57.52
支払利息	152,624,425	5.6	10.36	140,179,827	5.2	9.64
委託料	191,303,649	7.0	12.99	210,766,193	7.8	14.50
資産減耗費	28,930,867	1.1	1.96	28,206,557	1.0	1.94
修繕費	52,937,044	1.9	3.59	35,644,873	1.3	2.45
漏水修理費	33,032,005	1.2	2.24	30,484,311	1.1	2.10
鉛給水管整備費	8,571,708	0.3	0.58	6,966,634	0.3	0.48
給水管整備費	9,000,951	0.3	0.61	5,767,209	0.2	0.40
量水器補修費	6,632,550	0.3	0.45	2,975,700	0.1	0.20
燃料費	2,187,244	0.1	0.15	1,951,397	0.1	0.13
薬品費	909,707	0.0	0.06	985,250	0.0	0.07
印刷製本費	541,500	0.0	0.04	2,130,100	0.1	0.15
通信運搬費	5,285,738	0.2	0.36	5,239,623	0.2	0.36
備用品費	5,355,850	0.2	0.36	5,525,900	0.2	0.38
手数料	7,742,265	0.3	0.53	8,001,805	0.3	0.55
光熱費	2,317,716	0.1	0.16	2,009,755	0.1	0.14
賃借料	815,732	0.0	0.06	622,735	0.0	0.04
その他	48,393,463	1.8	3.28	51,340,285	1.9	3.53
合計	2,729,222,486	100.0	163.81	2,711,553,918	100.0	164.65

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

6. 資本的収支の推移

科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	
収入	485,363,319	100.0	284,713,036	100.0	408,080,497	100.0	
企業債	250,000,000	51.5	200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	
配水施設整備事業債	250,000,000	51.5	200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	
補助金	79,905,000	16.5	21,093,000	7.4	52,835,000	13.0	
他会計出資金	5,077,000	1.0	5,166,845	1.8	52,372,461	12.8	
他会計負担金	20,822,733	4.3	18,020,834	6.3	20,955,287	5.1	
工事負担金	128,928,720	26.6	38,507,800	13.5	80,290,640	19.7	
固定資産売却代	629,866	0.1	1,924,557	0.7	1,627,109	0.4	
支出	1,728,443,587	100.0	1,867,053,991	100.0	1,734,761,013	100.0	
水道施設整備事業費	1,316,000,840	76.1	1,426,756,313	76.4	1,167,614,612	67.3	
建設改良事業費	357,094,522	20.6	333,102,283	17.8	216,425,079	12.5	
配水施設整備事業費	958,906,318	55.5	1,093,654,030	58.6	951,189,533	54.8	
固定資産購入費	15,536,545	0.9	17,328,996	0.9	75,718,238	4.4	
企業債償還金	396,906,202	23.0	422,968,682	22.7	491,428,163	28.3	
資本的収支差引額	△ 1,243,080,268	—	△ 1,582,340,955	—	△ 1,326,680,516	—	
補 て ん 財 源	過年度分損益勘定 留保資金	1,165,881,369	—	1,045,702,902	—	748,269,050	—
	当年度分損益勘定 留保資金	—	—	434,445,059	—	—	—
	減債積立金	—	—	—	—	491,428,163	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	77,198,899	—	102,192,994	—	86,983,303	—
計	1,243,080,268	—	1,582,340,955	—	1,326,680,516	—	

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(消費税込み)

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
389,953,981	100.0	411,044,587	100.0	100	59	84	80	85
250,000,000	64.1	230,000,000	56.0	100	80	80	100	92
250,000,000	64.1	230,000,000	56.0	100	80	80	100	92
12,000,000	3.1	17,000,000	4.1	100	26	66	15	21
35,226,545	9.0	36,575,934	8.9	100	102	1,032	694	720
17,044,545	4.4	17,378,556	4.2	100	87	101	82	83
73,583,989	18.9	108,699,400	26.5	100	30	62	57	84
2,098,902	0.5	1,390,697	0.3	100	306	258	333	221
1,864,555,527	100.0	1,673,521,130	100.0	100	108	100	108	97
1,311,894,822	70.4	1,100,303,611	65.7	100	108	89	100	84
217,003,588	11.7	211,513,208	12.6	100	93	61	61	59
1,094,891,234	58.7	888,790,403	53.1	100	114	99	114	93
33,985,995	1.8	35,973,977	2.2	100	112	487	219	232
518,674,710	27.8	537,243,542	32.1	100	107	124	131	135
△ 1,474,601,546	—	△ 1,262,476,543	—	—	—	—	—	—
1,081,386,567	—	897,870,929	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
298,262,078	—	275,565,938	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
94,952,901	—	89,039,676	—	—	—	—	—	—
1,474,601,546	—	1,262,476,543	—	—	—	—	—	—

7. 固定資産明細書（令和2年3月31日現在）

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	199,546,288	0	0	199,546,288
建物	608,526,862	0	0	608,526,862
構築物	48,625,833,906	1,069,730,992	64,032,984	49,631,531,914
機械及び装置	1,719,561,387	3,438,000	980,000	1,722,019,387
量水器	193,054,334	15,317,000	17,911,103	190,460,231
車両運搬具	49,464,421	2,713,831	0	52,178,252
工具器具備品	181,432,294	11,640,315	31,031,123	162,041,486
建設仮勘定	14,600,000	1,900,000	0	16,500,000
合計	51,592,019,492	1,104,740,138	113,955,210	52,582,804,420

(2) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	224,131,000	0	0	224,131,000

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
当年度増加額	当年度減少額	累 計	
0	0	0	199,546,288
13,533,731	0	409,358,886	199,167,976
1,030,909,581	38,192,251	24,141,212,461	25,490,319,453
85,296,068	931,000	883,277,750	838,741,637
10,297,352	16,119,994	115,995,709	74,464,522
1,296,023	0	44,357,703	7,820,549
12,644,331	28,714,483	101,725,015	60,316,471
0	0	0	16,500,000
1,153,977,086	83,957,728	25,695,927,524	26,886,876,896

(単位：円)

備 考
水道用水供給事業出資金

8. 企業債明細書（令和2年3月31日現在）

（単位：円）

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
更生工事	H 6～H 7	公 営 企 業 金 融 公 庫	48,000,000	2,768,510	37,872,389	10,127,611
老朽管 （石綿管）	H 4～H 8	公 営 企 業 金 融 公 庫	661,000,000	36,893,645	515,974,542	145,025,458
3次配水施設 整備事業	H 4～H 7	資 用 金 運 用 部	2,179,000,000	110,716,797	1,593,937,874	585,062,126
	H 4～H 6	公 営 企 業 金 融 公 庫	309,000,000	18,787,046	268,505,326	40,494,674
4次配水施設 整備事業	H 8～H12	資 用 金 運 用 部	1,543,100,000	66,062,860	913,515,456	629,584,544
	H 9～H12	公 営 企 業 金 融 公 庫	1,238,900,000	57,956,564	797,267,381	441,632,619
5次配水施設 整備事業	H13～H15	財 政 融 資 資 金	1,295,000,000	50,545,610	553,802,039	741,197,961
	H14～H17	公 営 企 業 金 融 公 庫	960,000,000	39,844,610	371,144,197	588,855,803
整備事業	H18	財 政 融 資 資 金	300,000,000	10,688,122	79,567,291	220,432,709
1次水道施設 整備事業	H19～H23	財 政 融 資 資 金	880,000,000	29,846,490	141,247,649	738,752,351
	H20	地 方 公 営 企 業 等 金 融 機 構	200,000,000	7,702,203	44,102,284	155,897,716
2次水道施設 整備事業	H24～H25	財 政 融 資 資 金	500,000,000	16,847,078	23,495,061	476,504,939
	H26～H28	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	730,000,000	14,999,998	53,333,386	676,666,614
3次水道施設 整備事業	H29～R 1	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	680,000,000	15,000,038	21,666,724	658,333,276
水道事業 計			11,524,000,000	478,659,571	5,415,431,599	6,108,568,401

(単位：円)

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
福岡配水区	H10～H12	資運用金部	313,800,000	16,854,380	222,813,471	90,986,529
	H13～H17	財政融資金	133,500,000	5,138,451	53,696,167	79,803,833
上向田配水区	H12	資運用金部	11,900,000	475,845	5,689,582	6,210,418
	H13、H17	財政融資金	29,400,000	1,140,568	12,302,412	17,097,588
	H17	公営企業庫	25,000,000	1,015,095	8,447,951	16,552,049
五位配水区	H12	資運用金部	7,000,000	279,909	3,346,813	3,653,187
	H13	財政融資金	34,000,000	1,344,690	15,468,767	18,531,233
沢川配水区	H17、H19	財政融資金	15,300,000	544,245	4,016,881	11,283,119
	H19	公営企業庫	7,700,000	298,702	1,965,610	5,734,390
上叢配水区	H13～H16	財政融資金	131,900,000	5,164,865	57,220,564	74,679,436
福岡南部配水区	H17～H25	財政融資金	538,900,000	18,905,936	116,649,790	422,250,210
	H18～H19	公営企業庫	45,000,000	1,757,654	12,124,777	32,875,223
	H20	地方公営企業等 金融機構	81,100,000	3,123,243	17,883,475	63,216,525
	H26～H28	地方公共団体 金融機構	37,000,000	766,666	2,766,684	34,233,316
鉛給水管	H16～H17	財政融資金	48,000,000	1,773,722	15,676,109	32,323,891
旧簡易水道事業 計			1,459,500,000	58,583,971	550,069,053	909,430,947
合 計			12,983,500,000	537,243,542	5,965,500,652	7,017,999,348

9. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項目	年度	令和元年度 決算	平成30年度 決算	増減(△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益(△純損失)		636,027,408	631,465,086	4,562,322
減価償却費		1,153,977,086	1,128,231,090	25,745,996
引当金の増加額(△減少)		△ 140,999,579	△ 38,082,141	△ 102,917,438
長期前受金戻入額		△ 317,733,149	△ 315,900,331	△ 1,832,818
固定資産除却損		28,206,557	28,930,867	△ 724,310
固定資産売却損・益(△)		526,655	△ 643,411	1,170,066
受取利息収入(△)		△ 151,271	△ 437,930	286,659
支払利息		140,179,827	152,624,425	△ 12,444,598
未収金の増加(△)・減少額		△ 7,437,146	17,036,635	△ 24,473,781
未払金の増加・減少(△)額		29,542,695	△ 31,348,500	60,891,195
たな卸資産の増加(△)・減少額		△ 125,245	△ 146,236	20,991
その他の流動資産の増加(△)・減少額		30,006	△ 13,274	43,280
その他の流動負債の増加・減少(△)額		44,459,866	△ 24,693,361	69,153,227
小 計		1,566,503,710	1,547,022,919	19,480,791
利息受取額		151,271	437,930	△ 286,659
利息支払額		△ 140,179,827	△ 152,624,425	12,444,598
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,426,475,154	1,394,836,424	31,638,730
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 1,047,041,885	△ 1,250,772,442	203,730,557
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入		124,742,017	81,674,743	43,067,274
固定資産売却収入		1,264,270	2,586,839	△ 1,322,569
投資				0
他会計からの繰入金による収入		17,378,556	17,044,545	334,011
投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額		△ 10,829,400	47,976,000	△ 58,805,400
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額		△ 105,578,613	△ 13,248,968	△ 92,329,645
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,020,065,055	△ 1,114,739,283	94,674,228
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入		230,000,000	250,000,000	△ 20,000,000
建設改良等に係る企業債償還による支出		△ 537,243,542	△ 518,674,710	△ 18,568,832
他会計貸付金による支出		△ 400,000,000	△ 1,700,000,000	1,300,000,000
他会計貸付金の返済による収入		400,000,000	1,700,000,000	△ 1,300,000,000
他会計からの出資による収入		36,575,934	35,226,545	1,349,389
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 270,667,608	△ 233,448,165	△ 37,219,443
IV 資金増加額(又は減少額)		135,742,491	46,648,976	89,093,515
V 資金期首残高		1,899,181,647	1,852,532,671	46,648,976
VI 資金期末残高		2,034,924,138	1,899,181,647	135,742,491

※ 平成29年度に簡易水道事業(福岡町地区)を統合

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
普 及 率	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{給 水 区 域 内 人 口}} \times 100$	%	92.1	92.1	90.6	90.6	$\frac{153,583}{169,515}$	90.6	94.1
給 水 人 口 1人1日当たり 使 用 水 量	$\frac{\text{1 日 平 均 使 用 水 量}}{\text{給 水 人 口}} \times 1,000$	L	261	263	261	260	$\frac{39,724}{153,583}$	259	291

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 使用水量＝有収水量

(2) 収益性

（金額：千円）

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	%	120.3	127.6	128.1	123.1	$\frac{3,355,907}{2,719,880}$	123.4	112.7
経 常 収 支 比	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	%	118.6	125.9	122.3	121.6	$\frac{3,278,748}{2,719,300}$	120.6	112.6
営 業 収 支 比	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{営業費用－受託事業費}} \times 100$	%	110.7	117.7	113.3	112.0	$\frac{2,829,957}{2,569,150}$	110.2	104.2
自 己 資 本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.16	0.15	0.14	0.14	$\frac{2,829,957}{21,317,390}$	0.13	0.14
固 定 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.11	0.11	0.11	0.11	$\frac{2,829,957}{27,150,625}$	0.10	0.11
未 収 金 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	回	8.12	8.79	8.47	8.39	$\frac{2,829,957}{331,849}$	8.53	7.67
総 利 益 資 本 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	1.9	2.5	2.1	2.0	$\frac{559,448}{29,467,929}$	1.9	1.2

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成30年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の給水人口15万人以上30万人未満の事業者の平均値。

(3) 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$	%	3.9	3.9	4.0	4.0	$\frac{1,153,977}{27,824,808}$	4.1	4.2
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	46.6	47.1	47.0	47.9	$\frac{25,695,927}{52,366,758}$	49.1	48.9
企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 費 率	$\frac{\text{企 業 債 償 還 元 金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	40.5	43.2	44.4	46.0	$\frac{537,244}{1,153,977}$	46.6	53.7

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(4) 財務比率

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	290.2	232.0	250.8	263.3	$\frac{2,394,335}{849,290}$	281.9	318.9
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + \text{(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	261.3	226.6	242.5	260.4	$\frac{2,341,743}{849,290}$	275.7	302.5
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	92.2	92.1	92.3	92.4	$\frac{27,111,008}{29,505,343}$	91.9	87.4
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	94.8	95.3	95.2	95.1	$\frac{27,111,008}{28,656,053}$	94.6	91.0
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	135.0	133.3	131.7	129.2	$\frac{27,111,008}{21,594,735}$	125.5	125.8
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	68.3	69.1	70.1	71.5	$\frac{21,594,735}{29,505,343}$	73.2	69.4
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	29.0	27.5	26.9	25.6	$\frac{7,061,318}{29,505,343}$	23.9	26.6

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(5) 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	57.9	57.6	57.8	57.0	$\frac{44,087}{78,427}$	56.2	62.3
最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	69.5	66.8	77.1	63.8	$\frac{50,546}{78,427}$	64.4	69.5
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	83.4	86.3	74.9	89.4	$\frac{44,087}{50,546}$	87.2	89.7
固定資産 使用効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m ³ /万円	6.54	6.39	6.25	6.06	$\frac{16,135,837}{2,688,688}$	6.00	7.05
配 水 管 使用効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	m ³ /m	14.44	14.25	13.45	13.04	$\frac{16,135,837}{1,257,041}$	12.84	19.27
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	90.0	90.6	89.1	90.2	$\frac{14,538,882}{16,135,837}$	90.1	90.2

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(6) 生産性

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	2,755	3,017	3,324	3,523	$\frac{153,583}{42}$	3,657	3,672
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	263,460	289,856	317,131	334,822	$\frac{14,538,882}{42}$	346,164	389,535
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	51,119	56,680	61,779	65,535	$\frac{2,829,957}{42}$	67,380	68,910
職員一人当たり 給 水 収 益	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	49,764	54,736	59,953	63,341	$\frac{2,749,674}{42}$	65,468	66,085

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(7) 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
給 水 原 価	経常費用－(受託事業費+不用品 売却原価+附帯事業費)－長期 前受金戻入	円/m ³	166.78	156.94	162.12	163.81	2,393,820,769	164.65	161.82
	年間総有収水量								
供 給 単 価	給 水 収 益	円/m ³	188.88	188.84	189.05	189.18	2,749,674,068	189.13	169.65
	年間総有収水量								
回 収 率	供 給 単 価 給 水 原 価 ×100	%	113.3	120.3	116.6	115.5	189.13 164.65	114.9	104.8
1 か 月 10 m ³ 当 たり 家 庭 用 料 金	10m ³ 当たり料金×消費税	円	1,313	1,313	1,313	1,313	1,337		1,261

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(8) 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
費用構成比	職 員 給 与 費	%	13.8	12.1	11.0	10.0	252,334	9.3	11.4
	支 払 利 息	%	6.2	6.2	6.0	5.6	140,180	5.2	4.9
	減 価 償 却 費	%	36.9	38.9	40.6	41.3	1,153,977	42.6	35.9
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	0.5	0.5	0.7	0.7	20,151	0.7	4.3
	修 繕 費	%	2.0	2.0	1.8	3.7	78,863	2.9	4.5
	委 託 料	%	6.5	6.5	6.8	7.0	210,766	7.8	10.8
	そ の 他	%	34.1	33.8	33.1	31.7	855,283	31.5	28.2

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 職員給与費・・・給料 + 手当等（児童手当除く） + 法定福利費 + 退職給付費（退職負担金除く）

※ 修繕費・・・修繕費 + 漏水修理費 + 給水管整備費 + 鉛給水管整備費

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
給 水 収 益 に 対 する 割 合	職 員 給 与 費	%	13.7	11.3	10.7	9.7	252,334	9.2	12.1
	企 業 債 利 息	%	6.2	5.8	5.8	5.5	140,180	5.1	5.2
	減 価 償 却 費	%	36.5	36.5	39.3	40.5	1,153,977	42.0	37.8
	企 業 債 償 還 元 金	%	14.8	15.8	17.4	18.6	537,244	19.5	20.3
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	職 員 給 与 費 営 業 収 益 - 受 託 事 業 収 益 ×100	%	13.3	10.9	10.3	9.4	252,334 2,829,957	8.9	11.6
有 収 水 量 1万 m ³ /日 当 たり 職 員 数	職 員 数 年 間 総 有 収 水 量 ÷ 365 ÷ 1万 m ³	人	13.9	12.6	11.5	10.9	42 3.97	10.6	9.4
利 子 負 担 率	支 払 利 息 + 企 業 債 取 扱 諸 費 建 設 改 良 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 + そ の 他 の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 + 一 時 借 入 金 + リ ー ス 債 務 ×100	%	2.4	2.3	2.2	2.1	140,180 7,017,999	2.0	1.8

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 職員給与費・・・給料 + 手当等（児童手当除く） + 法定福利費 + 退職給付費（退職負担金除く）

※ 有収水量1万m³/日当たり職員数・・・分母中の365(日)は閏年については366(日)で計算（平成27年度、令和元年度）

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

年度 区分 科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入	148,784,816	100.0	163,783,541	100.0	163,734,502	100.0
営業収益	131,529,592	88.4	123,540,214	75.4	123,876,742	75.7
給水収益	118,673,951	79.8	115,961,246	70.8	115,888,136	70.8
水道利用加入金	5,760,000	3.9	5,370,000	3.3	6,870,000	4.2
受託事業収益	6,810,969	4.5	1,822,757	1.1	691,934	0.4
その他営業収益	284,672	0.2	386,211	0.2	426,672	0.3
営業外収益	17,255,224	11.6	40,243,327	24.6	39,670,697	24.2
下水道使用料徴収 受託手数料	5,722,829	3.8	5,660,192	3.5	5,204,854	3.2
他会計負担金	11,530,406	7.8	11,372,757	6.9	10,992,915	6.7
長期前受金戻入	—	—	23,204,823	14.2	23,471,128	14.3
雑収益	1,989	0.0	5,555	0.0	1,800	0.0
特別利益	—	—	—	—	187,063	0.1
過年度損益修正益	—	—	—	—	—	—
退職給付引当金 戻入益	—	—	—	—	187,063	0.1
支出	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0
営業費用	128,841,699	84.1	152,010,391	85.1	158,342,341	87.8
原水及び浄水費	43,913,422	28.7	45,890,980	25.7	56,703,759	31.4
受託事業費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
業務費	10,406,706	6.8	10,646,923	6.0	10,520,128	5.8
減価償却費	65,303,915	42.6	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資産減耗費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
営業外費用	24,120,447	15.8	23,595,739	13.2	22,000,201	12.2
支払利息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑支出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
資産維持費	500,000	0.3	—	—	—	—
特別損失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
固定資産売却損	6,422	0.0	—	—	2,891	0.0
過年度損益修正損	176,325	0.1	99,743	0.1	—	—
退職給付引当金 繰入額	—	—	2,104,002	1.2	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	759,441	0.4	—	—
差引損益	△ 4,360,077	—	△ 14,785,775	—	△ 16,610,931	—

(消費税抜き)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
167,038,271	100.0	100	110	110	112
122,532,931	73.4	100	94	94	93
116,113,441	69.5	100	98	98	98
5,550,000	3.3	100	93	119	96
443,706	0.3	100	27	10	7
425,784	0.3	100	136	150	150
39,676,872	23.7	100	233	230	230
5,157,438	3.1	100	99	91	90
10,531,330	6.3	100	99	95	91
23,750,638	14.2	—	—	—	—
237,466	0.1	100	279	90	11,939
4,828,468	2.9	—	—	—	—
4,116,305	2.5	—	—	—	—
712,163	0.4	—	—	—	—
176,242,778	100.0	100	117	118	115
155,130,203	88.0	100	118	123	120
56,712,760	32.2	100	105	129	129
189,000	0.1	100	30	12	3
12,079,881	6.9	100	102	101	116
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
21,102,042	12.0	100	98	91	87
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
—	—	100	—	—	—
10,533	0.0	100	1,621	2	6
10,533	0.0	100	—	45	164
—	—	100	57	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
△ 9,204,507	—	—	—	—	—

(2) 貸借対照表の推移

資産の部（借方）

科目	年度 区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産		2,474,704,261	92.7	2,221,160,931	92.2	2,213,003,108	93.5
(1)有形固定資産		2,463,949,261	92.3	2,210,405,931	91.8	2,202,248,108	93.0
土地		27,784,984	1.0	27,784,984	1.2	27,784,984	1.2
建物		7,055,746	0.3	6,550,588	0.3	6,425,365	0.3
構築物		2,326,000,353	87.1	2,082,887,670	86.4	2,077,637,806	87.7
機械及び装置		100,981,976	3.8	91,494,890	3.8	84,795,967	3.6
量水器		1,519,442	0.1	1,471,099	0.1	1,737,286	0.1
工具器具及び備品		606,760	0.0	216,700	0.0	216,700	0.0
建設仮勘定		—	—	—	—	3,650,000	0.1
(2)投資		10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
出資金		10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
流動資産		195,073,983	7.3	188,184,967	7.8	155,087,278	6.5
(1)現金及び預金		162,500,377	6.1	156,628,064	6.5	122,850,768	5.2
(2)未収金		32,505,266	1.2	31,906,719	1.3	27,855,304	1.1
営業未収金		27,882,366	1.0	24,602,439	1.0	22,927,642	0.9
営業外未収金		403,440	0.0	—	—	387,700	0.0
その他未収金		4,219,460	0.2	7,304,280	0.3	4,539,962	0.2
(3)貸倒引当金		—	—	△ 419,686	0.0	△ 439,174	0.0
(4)前払費用		68,340	0.0	69,870	0.0	70,380	0.0
(5)前払金		—	—	—	—	4,750,000	0.2
資産合計		2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
2,200,043,269	94.2	100	90	89	89
2,189,288,269	93.7	100	90	89	89
27,784,984	1.2	100	100	100	100
6,300,142	0.3	100	93	91	89
2,067,338,488	88.5	100	90	89	89
80,625,022	3.5	100	91	84	80
3,372,933	0.1	100	97	114	222
216,700	0.0	100	36	36	36
3,650,000	0.1	—	—	—	—
10,755,000	0.5	100	100	100	100
10,755,000	0.5	100	100	100	100
135,388,655	5.8	100	96	80	69
107,445,785	4.6	100	96	76	66
28,336,585	1.2	100	98	86	87
20,601,406	0.9	100	88	82	74
239,723	0.0	100	—	96	59
7,495,456	0.3	100	173	108	178
△ 468,775	0.0	—	—	—	—
75,060	0.0	100	102	103	110
—	—	—	—	—	—
2,335,431,924	100.0	100	90	89	87

負債及び資本の部（貸方）

科目	年度 区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債		2,790,000	0.1	1,112,275,836	46.2	1,072,763,968	45.3
(1) 企業債		—	—	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
建設改良等企業債		—	—	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
(2) 引当金		2,790,000	0.1	4,894,002	0.2	3,506,939	0.1
退職給付引当金		—	—	2,104,002	0.1	1,916,939	0.1
修繕引当金		2,790,000	0.1	2,790,000	0.1	1,590,000	0.0
流動負債		20,078,107	0.7	74,040,951	3.1	66,356,921	2.8
(1) 企業債		—	—	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
建設改良等企業債		—	—	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
(2) 未払金		20,078,107	0.7	22,634,144	1.0	13,490,163	0.6
営業未払金		8,580,607	0.3	8,157,042	0.4	9,178,859	0.4
営業外未払金		—	—	2,212,600	0.1	—	—
その他未払金		11,497,500	0.4	12,264,502	0.5	4,311,304	0.2
(3) 引当金		—	—	763,656	0.0	741,953	0.0
賞与引当金		—	—	763,656	0.0	741,953	0.0
(4) その他流動負債		—	—	607,000	0.0	—	—
繰延収益		—	—	721,638,769	29.9	719,172,086	30.4
(1) 長期前受金		—	—	894,068,109	37.1	914,847,074	38.6
(2) 長期前受金 収益化累計額		—	—	△ 172,429,340	△ 7.2	△ 195,674,988	△ 8.2
資本金		1,665,233,071	62.4	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(1) 自己資本金		473,352,378	17.7	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(2) 借入資本金		1,191,880,693	44.7	—	—	—	—
剰余金		981,677,066	36.8	3,806,610	0.1	△ 12,804,321	△ 0.5
(1) 資本剰余金		965,780,702	36.2	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
受贈財産評価額		1,400,000	0.1	—	—	—	—
補助金		818,179,000	30.6	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
工事負担金		146,201,702	5.5	—	—	—	—
(2) 利益剰余金		15,896,364	0.6	—	—	—	—
減債積立金		—	—	—	—	—	—
建設改良積立金		—	—	—	—	—	—
未処分利益剰余金		15,896,364	0.6	—	—	—	—
(3) 未処理欠損金		—	—	△ 1,908,620	△ 0.1	△ 18,519,551	△ 0.8
負債・資本合計		2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
1,026,956,481	44.0	100	39,867	38,450	36,808
1,024,161,705	43.9	—	—	—	—
1,024,161,705	43.9	—	—	—	—
2,794,776	0.1	100	175	126	100
1,204,776	0.0	—	—	—	—
1,590,000	0.1	100	100	57	57
72,877,757	3.1	100	369	330	363
54,095,324	2.3	—	—	—	—
54,095,324	2.3	—	—	—	—
18,084,058	0.8	100	113	67	90
7,386,849	0.3	100	95	107	86
416,300	0.0	—	—	—	—
10,280,909	0.5	100	107	37	89
698,375	0.0	—	—	—	—
698,375	0.0	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
708,942,782	30.4	—	—	—	—
928,180,314	39.8	—	—	—	—
△ 219,237,532	△ 9.4	—	—	—	—
548,663,732	23.5	100	30	31	33
548,663,732	23.5	100	105	110	116
—	—	100	—	—	—
△ 22,008,828	△ 1.0	100	0	△ 1	△ 2
5,715,230	0.2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
5,715,230	0.2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
—	—	100	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	100	—	—	—
△ 27,724,058	△ 1.2	—	—	—	—
2,335,431,924	100.0	100	90	89	87

(3) 収益的支出（費用構成）の推移

科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
人件費	6,346,075	4.1	5,817,974	3.3	5,952,818	3.3
・給料	2,957,472	1.9	3,085,200	1.8	2,986,800	1.6
・手当等	1,350,796	0.9	755,094	0.4	1,070,579	0.6
・賞与引当金繰入額	—	—	382,886	0.2	378,857	0.2
・法定福利費	2,037,807	1.3	916,050	0.5	859,486	0.5
・退職給付費	—	—	678,744	0.4	657,096	0.4
物件費等経費	2,527,755	1.7	2,583,810	1.4	2,516,382	1.4
・A群	—	—	—	—	—	—
・B群	1,854,595	1.2	1,857,491	1.0	1,902,808	1.1
・C群	673,160	0.5	726,319	0.4	613,574	0.3
維持管理費	19,465,189	12.7	20,455,476	11.5	31,496,446	17.5
・A群	13,419,269	8.8	12,812,504	7.2	13,580,337	7.5
・B群	3,866,753	2.5	6,034,852	3.4	7,180,726	4.0
・C群	1,320,800	0.9	844,400	0.5	9,878,664	5.5
・D群	858,367	0.5	763,720	0.4	856,719	0.5
受水費	19,947,900	13.0	21,092,500	11.8	21,157,500	11.7
動力費	6,033,209	3.9	6,168,457	3.5	6,046,423	3.3
受託事業費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
貸倒引当金繰入額	—	—	419,686	0.2	54,318	0.0
減価償却費	65,303,915	42.7	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資産減耗費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
資産維持費	500,000	0.3	—	—	—	—
支払利息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑支出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
特別損失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
合計	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0

- ※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
 B群…光熱費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料
 C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料
- 維持管理費 A群…委託料
 B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費
 C群…修繕費、工事請負費
 D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
6,103,278	3.5	100	92	94	96
2,821,200	1.6	100	104	101	95
1,506,753	0.9	100	56	79	112
313,679	0.2	—	—	—	—
840,982	0.5	100	45	42	41
620,664	0.3	—	—	—	—
2,838,951	1.6	100	102	100	112
667	0.0	—	—	—	—
2,249,816	1.3	100	100	103	121
588,468	0.3	100	108	91	87
32,526,886	18.5	100	105	162	167
14,179,318	8.1	100	95	101	106
6,390,440	3.6	100	156	186	165
11,362,800	6.5	100	64	748	860
594,328	0.3	100	89	100	69
21,092,500	12.0	100	106	106	106
6,010,035	3.4	100	102	100	100
189,000	0.1	100	30	12	3
220,991	0.1	—	—	—	—
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
—	—	100	—	—	—
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
10,533	0.0	100	1,621	2	6
176,242,778	100.0	100	117	118	115

(4) 資本的収支の推移

科目	年度 区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入		106,924,838	100.0	60,265,914	100.0	59,875,802	100.0
企業債		40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
配水施設整備事業債		40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
補助金		35,402,000	33.1	11,800,000	19.6	6,118,000	10.2
他会計出資金		21,300,127	19.9	24,231,354	40.2	25,018,000	41.8
他会計負担金		4,084,500	3.8	1,235,520	2.1	949,320	1.6
工事負担金		6,135,250	5.8	8,999,040	14.9	13,777,080	23.0
固定資産売却代		2,961	0.0	—	—	13,402	0.0
支出		189,175,783	100.0	133,190,700	100.0	136,705,043	100.0
簡易水道施設整備事業費		137,623,230	72.8	84,455,832	63.4	86,042,492	62.9
建設改良事業費		41,584,980	22.0	63,437,952	47.6	61,200,332	44.7
南部簡易水道整備費		96,038,250	50.8	21,017,880	15.8	24,842,160	18.2
固定資産購入費		8,952,300	4.7	272,160	0.2	626,400	0.5
企業債償還金		42,600,253	22.5	48,462,708	36.4	50,036,151	36.6
資本的収支差引額		△ 82,250,945	—	△ 72,924,786	—	△ 76,829,241	—
補 て ん 財 源	過年度分損益勘定 留保資金	77,738,028	—	68,665,649	—	72,289,228	—
	減債積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	4,512,917	—	4,259,137	—	4,540,013	—
	計	82,250,945	—	72,924,786	—	76,829,241	—

(消費税込み)

平成28年度		す う 勢 比 率			
金 額 (円)	構成比率 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
49,571,656	100.0	100	56	56	46
9,000,000	18.2	100	35	35	23
9,000,000	18.2	100	35	35	23
760,000	1.5	100	33	17	2
26,062,000	52.6	100	114	117	122
—	—	100	30	23	—
13,749,440	27.7	100	147	225	224
216	0.0	100	—	453	7
130,736,749	100.0	100	70	72	69
76,504,000	58.5	100	61	63	56
67,422,280	51.6	100	153	147	162
9,081,720	6.9	100	22	26	9
2,107,944	1.6	100	3	7	24
52,124,805	39.9	100	114	117	122
△ 81,165,093	—	—	—	—	—
76,740,727	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
4,424,366	—	—	—	—	—
81,165,093	—	—	—	—	—

(5) 経営分析表

① 業務の概況

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
普及率	$\frac{\text{給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$	%	70.7	71.0	71.1	71.1
給水人口 1人1日当たり 使用水量	$\frac{\text{1日平均使用水量}}{\text{給水人口}} \times 1,000$	L	183	181	182	183

② 収益性

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	97.2	91.7	90.8	94.8
経常収支 比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	%	97.3	93.3	90.7	92.0
営業収支 比率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	101.4	81.0	78.1	78.8
自己資本 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.09	0.10	0.10	0.10
固定資産 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.05	0.05	0.06	0.06
未収金 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	4.43	3.78	4.12	4.35
総利益 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

③ 減価償却の状況

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$	%	2.6	4.1	4.0	3.8
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	15.1	26.0	28.2	30.3
企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 費 率	$\frac{\text{企 業 債 償 還 元 金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	65.2	52.4	55.6	60.8

④ 財務比率

項 目		単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	971.6	254.2	233.7	185.8
当 座 比 率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	971.2	254.1	226.5	185.7
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	92.7	92.2	93.5	94.2
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	93.4	95.1	96.1	97.2
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	170.1	181.6	180.1	178.1
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	54.5	50.8	51.9	52.9
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	44.7	46.2	45.3	44.0

⑤ 施設の効率

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
施 設 利 用 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	47.8	44.4	44.4	44.5
最 大 稼 働 率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	52.2	52.7	56.0	54.8
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	91.7	84.3	79.2	81.1
固 定 資 産 使 用 効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m ³ /万円	3.22	3.53	3.57	3.59
配 水 管 使 用 効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	m ³ /m	5.82	5.70	5.68	5.67
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	78.0	78.1	78.0	78.1

⑥ 生産性

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	9,293	9,249	9,177	9,171
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	619,385	612,267	612,613	613,042
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	124,719	121,717	123,185	122,089
職員一人当たり 給 水 収 益	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	118,674	115,961	115,888	116,113

⑦ 料金に関する項目

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
給 水 原 価	経常費用－(受託事業費+不用品 売却原価+附帯事業費)－長期 前受金戻入	円/m ³	237.53	246.08	254.95	248.42
	年 間 総 有 収 水 量					
供 給 単 価	給 水 収 益	円/m ³	191.60	189.40	189.17	189.41
	年 間 総 有 収 水 量					
回 収 率	供 給 単 価 給 水 原 価 ×100	%	80.7	77.0	74.2	76.2
1か月10m ³ 当たり 家庭用料金	10m ³ 当たり料金×消費税	円	1,290	1,313	1,313	1,313

⑧ 費用に関する項目

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
費 用 構 成 比	職 員 給 与 費	%	3.5	3.0	3.0	3.0
	支 払 利 息	%	15.7	13.1	12.2	12.0
	減 価 償 却 費	%	44.4	53.1	50.1	48.7
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	4.5	3.9	3.8	3.6
	修 繕 費	%	3.1	3.8	9.3	10.1
	委 託 料	%	9.1	7.4	7.6	8.0
	そ の 他	%	19.7	15.7	14.0	14.6

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 職員給与費・・・給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)

※ 修繕費・・・修繕費 + 漏水修理費 + 給水管整備費 + 鉛給水管整備費

項 目		単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度
給 水 収 益 に 対 する 割 合	職 員 給 与 費	%	4.4	4.4	4.6	4.6
	企 業 債 利 息	%	19.4	19.6	19.0	18.1
	減 価 償 却 費	%	55.0	79.7	77.7	73.8
	企 業 債 償 還 元 金	%	35.9	41.8	43.2	44.9
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	$\frac{\text{職 員 給 与 費}}{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 事 業 収 益}} \times 100$	%	4.2	4.2	4.3	4.3
有 収 水 量 1万m ³ /日当たり 職 員 数	$\frac{\text{職 員 数}}{\text{年 間 総 有 収 水 量} \div 365 \div 1 \text{万 m}^3}$	人	5.9	5.9	5.9	5.9
利 子 負 担 率	$\frac{\text{支 払 利 息} + \text{企 業 債 取 扱 諸 費}}{\text{建 設 改 良 の 財 源 に 充 て る ための 企 業 債} \cdot \text{長 期 借 入 金} + \text{そ の 他 の 企 業 債} \cdot \text{長 期 借 入 金} + \text{一 時 借 入 金} + \text{リ ー ス 債 務}} \times 100$	%	1.9	2.0	2.0	2.0

※ 職員給与費・・・給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)

※ 有収水量1万m³/日当たり職員数・・・分母中の365(日)は閏年については366(日)で計算(平成27年度)

※ 利子負担率・・・平成25年度まで分母に借入資本金を算入

第 8 章

組 織

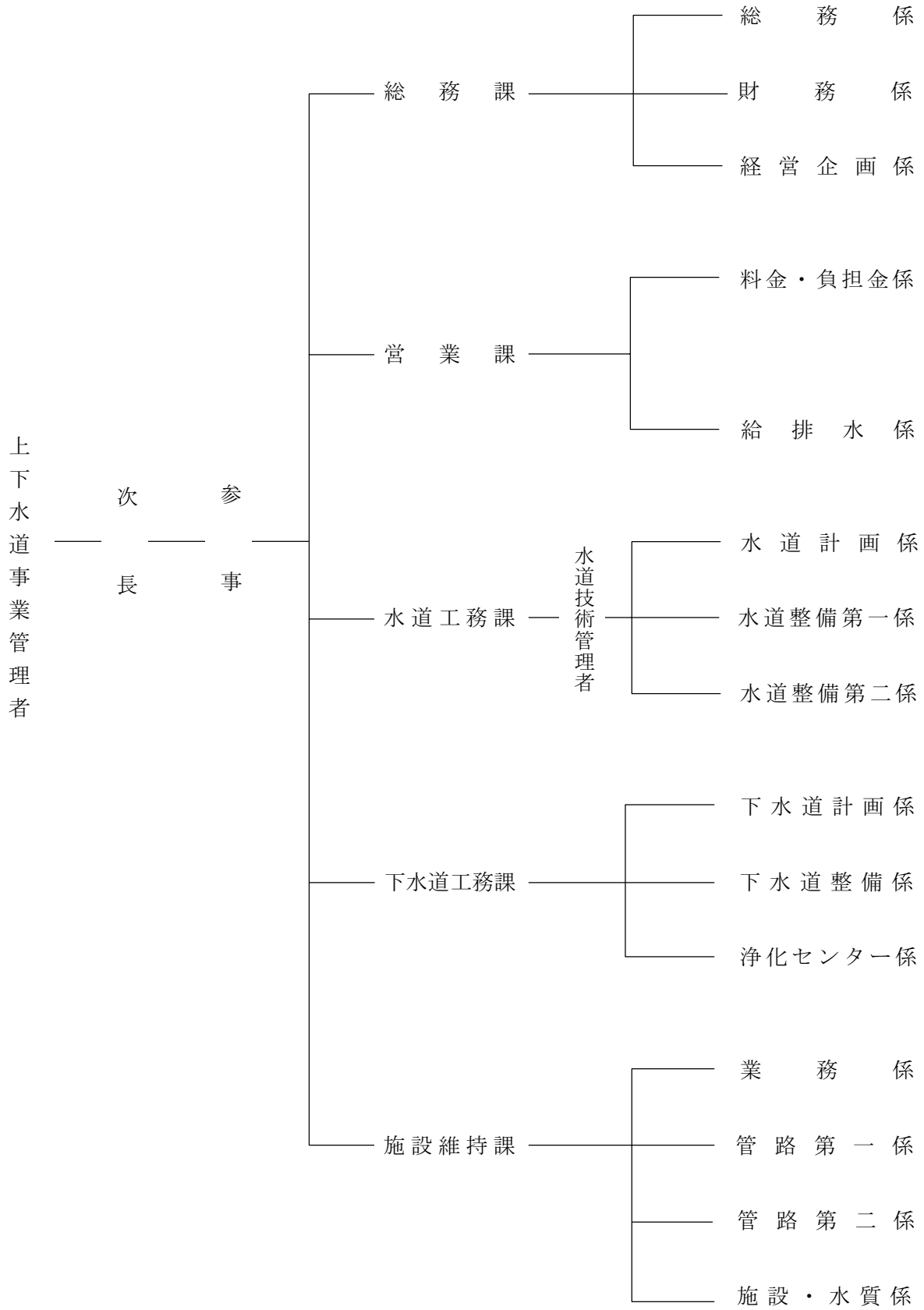
1 機 構 図

2 職 員 配 置 図

3 事 務 分 掌

第 8 章 組 織

1. 機 構 図 (令和2年4月1日現在)



2. 職員配置図 (管理者・再任用短時間勤務職員を除く)

(令和2年4月1日現在)

課係名	職名	事務職員									技術職員								技能労務職員	合計					
		次長	参事	課長	主幹	副主幹	副主幹	係長	主任	主事	計	課長	総括専門員	主幹	副主幹	副主幹	係長	主任			技師	計			
		1	1								2												2		
総務課	総務係			1							1												1		
	財務係				1					1	3	5												5	
	経営企画係									1	1	2												2	
	計			1	1					1	3	6	12											12	
営業課				1								1											1		
	料金・負担金係				1					1	1	3												3	
	給排水係														1			1	2	4				4	
	計			1	1					1	1	4			1			1	2	4				8	
水道工務課													1	1								2		2	
	水道計画係										1	1			1					1	2			3	
	水道整備第一係													1				2	2	5				5	
	水道整備第二係															1	2	2	5					5	
	計										1	1	1	1	1	1	4	5	14					15	
下水道工務課													1	1								2		2	
	下水道計画係										3	3				1	1	1	3					6	
	下水道整備係															1	4	1	6					6	
	浄化センター係															1	1		2					2	
	計										3	3	1	1		3	6	2	13					16	
施設維持課				1								1												1	
	業務係						1			1	1	3													3
	管路第一係															1			2	3	1			4	
	管路第二係															1	2		3	1				4	
	施設・水質係									1	1	2			1				1	2				4	
計			1			1			2	2	6			1		2	2	3	8	2			16		
合計		1	1	3	2	0	1	1	6	13	28	2	1	3	2	0	6	13	12	39	2			69	

3. 事務分掌（令和2年4月1日現在）

総務課

- (1) 局内の庶務及び事務の連絡調整に関する事。
- (2) 議会对応に関する事。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関する事。
- (4) 職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関する事。
- (5) 職員の研修及び福利厚生に関する事。
- (6) 工事、物品等の入札及び契約に関する事。
- (7) 賠償責任保険等の契約及び車両等の事故処理事務に関する事。
- (8) 条例、管理規程等の審査、制定及び改廃に関する事。
- (9) 文書の保管、保存及び廃棄に関する事。
- (10) 公印の管理に関する事。
- (11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡調整に関する事。
- (12) 労働組合に関する事。
- (13) 本庁舎の管理に関する事。
- (14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関する事。
- (15) 予算の編成及び執行管理に関する事。
- (16) 決算の調整に関する事。
- (17) 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (18) 経営資料に関する事。
- (19) 受水に関する事。
- (20) 高岡市総合計画の調整及び進行管理に関する事。
- (21) 上下水道ビジョンに関する事。
- (22) 災害対策及び危機管理体制に関する事。
- (23) 広域連携及び官民連携に関する事。
- (24) 広報、広聴及び情報公開に関する事。
- (25) 情報システムに関する事。

営業課

- (1) 営業サービスの向上に関する事。
- (2) 上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関する事。
- (3) 料金システムの円滑運営に関する事。
- (4) 給水装置工事業業者及び排水設備工事店の指定、審査、指導等に関する事。
- (5) 上下水道料金、加入金、移設工事その他の収入の調定及び納付書の発行に関する事。
- (6) 上下水道料金等の収納に関する事。
- (7) 上下水道料金等の徴収及び検針業務の管理監督並びに指導に関する事。
- (8) 上下水道料金等の欠損業務に関する事。
- (9) 下水道事業受益者負担金の徴収及びシステムの運用管理に関する事。
- (10) 給排水サービス向上に関する事。
- (11) 給水需要開発に関する事。
- (12) 給水装置工事申請及び排水設備工事申請の受付、審査並びに承認等に関する事。
- (13) 専用水道及び貯水槽水道の監視、指導、助言等に関する事。
- (14) 専用水道の布設工事設計確認、給水開始届の受理、立入検査等に関する事。
- (15) 所管予算の適正執行に関する事。

水道工務課

- (1) 道路占用等の届出業務及び断水通知に関する事。
- (2) 国庫補助申請に関する事。
- (3) 水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮、設計及び監督に関する事。
- (4) 水道管路、水道施設整備の設計及び積算基準に関する事。
- (5) 開発行為等に係る工事の審査及び監督に関する事。
- (6) 水道管路、水道施設の整備計画に関する事。
- (7) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関する事。
- (8) 上下水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関する事。
- (9) 防災訓練の計画及び実施に関する事。
- (10) 認可（届出）に関する事。
- (11) 所管予算の適正執行に関する事。

下水道工務課

- (1) 下水道事業の計画及び工事の設計施工に関する事。
- (2) 下水道施設の更新計画及び工事の設計施工に関する事。
- (3) 浄化センター、ポンプ場等の包括的民間委託業務の監視及び評価に関する事。
- (4) 下水道事業受益者負担金の賦課に関する事。
- (5) 国庫補助申請に関する事。
- (6) 排水区域及び処理区域の告示に関する事。
- (7) 下水道台帳に関する事。
- (8) 開発行為及び建築行為の審査及び指導に関する事。
- (9) 下水道施設の占用に関する事。
- (10) 流域下水道との調整に関する事。
- (11) 特定事業場に関する事。
- (12) 下水道事業及び農業集落排水事業の統計に関する事。
- (13) 内水対策及び災害時の対応に関する事。
- (14) 所管予算の適正執行に関する事。

施設維持課

- (1) 上関庁舎の維持管理に関する事。
- (2) 災害用資材等の管理運用に関する事。
- (3) 車両の安全運行管理及び更新等の計画に関する事。
- (4) 公道漏水修繕工事、給水管整備工事等の施工及び精算に関する事。
- (5) 管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関する事。
- (6) 消火栓、仕切弁等の図面台帳に関する事。
- (7) 漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関する事。
- (8) 公共下水道、流域下水道、農業集落排水施設の管渠施設の維持管理及び修繕に関する事。
- (9) 給水装置の苦情に係る相談及び調査に関する事。
- (10) 集中監視設備の管理及び運用に関する事。
- (11) 水道用地、施設の維持管理及び保全に関する事。
- (12) 水質の検査及び調査に関する事。
- (13) 水安全計画の運用に関する事。
- (14) 量水器の管理業務に関する事。
- (15) 所管予算の適正執行に関する事。

第 9 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第9章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	平成30年度	令和元年度	令和3年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用×100	↑	121.6	120.6	111.8
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	↓	0	0	0
	流動比率 (%)	流動資産／流動負債×100	↑	263.3	281.9	162.3
	企業債残高対給水収益比率 (%)	給水収益／企業債残高×100	↑	38.05	39.18	40.00
経営の効率性	料金回収率 (%)	供給単価／給水原価×100	↑	115.5	114.9	106.0
	給水原価 (円/m ³)	経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	163.81	164.65	177.38
施設の効率性	施設利用率 (%)	一日平均配水量／一日配水能力×100	↑	57.0	56.2	55.0
	有収率 (%)	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	90.2	90.1	90.2
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	47.93	49.07	51.50
	管路経年化率 (%)	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	↓	20.6	23.5	26.2
	管路更新率 (%)	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.53	0.56	0.38
	管路の耐震化率 (%)	耐震管延長／管路延長×100	↑	23.4	24.1	25.1
	配水池の耐震化率 (%)	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	↑	64.0	64.1	64.0

※ 業務評価記号の凡例

↑ …高いほど良い ↓ …低いほど良い

第 1 章

沿 革

- 1 工業用水道事業のあゆみ
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要

第 1 章 沿 革

1. 工業用水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
29. 10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管(株)へ供給を開始する。
33. 2. 17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業として発足する。 日本重化学工業(株)より給水の申し込みを受ける。
33. 3. 27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2 事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事（6 月～10 月）に着工。
36. 11	日重鋼機工業(株)・東亜合成化学工業(株)へ供給を開始する。
38. 3. 15	小矢部川水系の水利使用が許可される。（県知事）
38. 4. 30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第 1 期拡張事業（昭和 38 年度～昭和 39 年度）に着工。
38. 11. 15	庄川水系の水利使用が許可される。（県知事）
39. 3. 24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。（通商産業省）
39. 12.	サンエツ金属(株)より給水申し込みを受け庄川水系にて対応する。（昭和 40 年 9 月供給開始）
45. 4. 1	需要の増加に対応するため、第 2 期拡張事業に着工。
46. 1. 30	庄川水系の水利使用変更が許可される。（建設省、増量申請）
46. 4. 1	工業用水道料金改定。（平均 24.0%値上げ）
46. 5. 31	給水能力変更届が許可される。（通商産業省、第 2 期拡張事業による）
49. 3. 30	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。（建設省）
51. 6. 1	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 6. 28	給水能力変更届が許可される。（通商産業省）
51. 10. 1	工業用水道料金改定。（平均 43.1%値上げ）
53. 2. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
55. 10. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、昭和 63 年 3 月 31 日まで）
56. 4. 1	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。 工業用水道料金改定。（平均 43.6%値上げ）
60. 3. 15	遠方監視装置の稼働。
62. 6. 15	取水口除塵装置の稼働。
63. 12. 21	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成 10 年 3 月 31 日まで） 取水口スクリーン装置の稼働。
平成	
元. 3. 12	給水能力変更届を提出する。（通商産業省、新牧野用水からの取水不能により）
元. 3. 27	消費税導入に伴う料金改定が議決、平成元年 4 月 1 日施行。
3. 4. 1	老朽管（石綿管）布設替工事（平成 3 年度～平成 9 年度）に着工。
3. 7. 11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （15%減量、日本重化学工業(株) 27,030 m ³ /日、日本鋼管(株) 21,760 m ³ /日）

年 月 日	事 項
平成	
9. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成9年4月1日施行。
10. 1. 14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。(建設省)
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。(建設省、平成20年3月31日まで)
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (日本重化学工業(株) 23,530 m ³ /日、サンエツ金属(株) 1,800 m ³ /日)
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (日本重化学工業(株) 6,000 m ³ /日、日本鋼管(株) 20,760 m ³ /日)
11. 7. 1	日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日)
13. 10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (日本重化学工業(株) 5,200 m ³ /日、エヌケーケーマテリアル(株) 18,200 m ³ /日)
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (日本重化学工業(株) 3,000 m ³ /日) エヌケーケーマテリアル(株)がJFEマテリアル(株)に社名変更。
17. 10. 14	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 23,200 m ³ /日)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
18. 1. 10	工業用水道供給の契約水量の変更。 (サンエツ金属(株) 2,770 m ³ /日)
18. 2. 21	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 18,200 m ³ /日)
20. 3. 27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。(国土交通省)
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 16,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日)
26. 3. 20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成26年4月1日施行。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 15,000 m ³ /日)
27. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 14,000 m ³ /日)
28. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 12,000 m ³ /日)
28. 10. 31	3号配水ポンプ更新工事完成。(工事費 19,440 千円)
29. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (JFEマテリアル(株) 9,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 3,700 m ³ /日)
30. 2. 23	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。(国土交通省)
30. 2. 28	原水系水質計器設置。(工事費 5,264 千円)
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年10月1日施行。

年 月 日	事 項
令和 元. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (J F Eマテリアル(株) 11,300 m ³ /日)

2. 工業用水道の事業及び工事の概要

(単位:円、税抜き)

工事名	年度	主なる工事内容	費用
農業用水 補強改良 工事	S33	取水ポンプ室 (19.8 m ²) 導水路築造 (1,535m) 取水ポンプ (15ps×2台) 電気設備 (1式)	10,500,000
取水工事	S36～S37	導水路築造 (820m) 用水路笠上 (520m) 取水ポンプ (1台)	7,900,000
第1期 拡張事業	S38～S39	取水口 着水井 配水ポンプ (7 m ³ /分×4台、水中ポンプ) 電気室 (コンクリートブロック造り、13.2 m ²) 配水管 (φ200mm A C P=477m、φ250mm G=270m、φ600mm A C P=4,100m、φ250mm G Pコンクリート造=47m) 4,894m メータ室 (鉄筋コンクリート、4m×5m×1.8m)	68,000,000
第2期 拡張事業	S45	取水口 樋管 (鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L=129.74m 着水井 (鉄筋コンクリート D=6m、H=11m) 電気室 (コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m) 電気設備 (受電、配電盤) 1式 配水管 (φ900mm D I P=850m、φ700mm D I P=1,450m) L=2,300m 量水器設備 (φ900mm ベンチュリーメータ) 1基	145,000,000
遠方監視 設備	S59	監視装置 (1式) 監視区間 庄川水系工業用水道電気室～上関コントロール室	8,900,000
取水口 除塵設備	S62	鋼管 (φ500mm×18m×2本) 並列 鋼管杭 (φ500mm×2本)	5,730,000
取水口 スクリーン	S63	スクリーン (上部幅 1.2m、下部幅 1.8m) L=13.2m H= 1.9m	8,440,000
電気設備 改良工事	H 3	受配電盤 (1式) ポンプ盤 (1式) 等	75,000,000
老朽管 布設替工事 (石綿管)	H 3	φ600 mm D I P L=465m	35,458,000
	H 4	φ600 mm D I P L=404m	44,650,000
	H 5	φ600 mm D I P L=370m	61,400,000
	H 6	φ600 mm D I P L=235m	50,000,000
	H 7	φ500 mm D I P L=220m	25,270,000
	H 8	φ500 mm D I P L=146m	18,437,000
	H 9	φ200 mm D I P L=295m	16,209,900
配水管 移設工事 (県道改良)	H22	φ600 mm D I P L=308m	70,232,000

工事名	年 度	主 な る 工 事 内 容	費 用
配水ポンプ 更新工事	H28	3号配水ポンプ (300A×10.5m ³ /分×20m×55KW)	18,000,000
原水系水質 計器設置	H29	水質自動測定装置 (濁度、PH、水温)	4,874,000

第 2 章

工業用水道施設整備計画

工
水
設
備
計
画
設
画

1 第3次工業用水道施設整備事業の推移

第 2 章 工業用水道施設整備計画

1. 第3次工業用水道施設整備事業の推移

年 度		平成29年度		平成30年度	
		事業量 (台)	金額 (千円)	事業量 (台)	金額 (千円)
水 質 計 器 の 整 備	計 画	1	6,912		
	実 績	1	5,264		
流 量 計 の 整 備	計 画				
	実 績				
ポ ン プ の 更 新	計 画				
	実 績				
水 位 計 の 更 新	計 画				
	実 績				
高 圧 受 電 機 器 の 更 新	計 画				
	実 績				
計	計 画	1	6,912		
	実 績	1	5,264		
財	地 方 債	計 画			
		実 績			
源	そ の 他	計 画			
		実 績			
内	一 般 財 源	計 画		6,912	
		実 績		5,264	
訳	合 計	計 画		6,912	
		実 績		5,264	
累積進捗率 (%)		計 画		31.1	
		実 績		23.7	

令和元年度		令和2年度		令和3年度		計	
事業量 (台)	金額 (千円)	事業量 (台)	金額 (千円)	事業量 (台)	金額 (千円)	事業量 (台)	金額 (千円)
						1	6,912
						1	5,264
1	1,300	1	7,000	1	7,000	3	15,300
1	421					1	421
1	1,300	1	7,000	1	7,000	4	22,212
1	421					2	5,685
	1,300		7,000		7,000		22,212
	421						5,685
	1,300		7,000		7,000		22,212
	421						5,685
	37.0		68.5		100.0		100.0
	25.6						

第 3 章

施設 の 概 要

- 1 石瀬ポンプ場
- 2 管布設状況

第 3 章 施設の概要

1. 石瀬ポンプ場

所在地	石瀬 606-3、4、607-3
敷地面積	301.6 m ²
建設年度	昭和 38 年～昭和 39 年、昭和 45 年
配水方法	ポンプ加圧
施設 取水口 着水井 配水ポンプ 電気室 量水器設備 電気設備 計装機器	取水樋管（鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m） L=129.74m 円形鉄筋コンクリート（内径 6m、深さ 10m）1 井 水中モーターポンプ 300A×10.5 m ³ /分×20m×50KW×1 台 300A×10.5 m ³ /分×20m×55KW×3 台 300A×11.5 m ³ /分×20m×55KW×1 台 コンクリートブロック造り（5.4m×7.2m） φ900mm ベンチュリー管、差圧流量計 受配電盤 1 式 水質自動測定装置（濁度、PH、水温）

2. 管布設状況

（単位：m）

口径 管種	φ 200 mm	φ 500 mm	φ 600 mm	φ 700 mm	φ 900 mm	計
耐震 継手管	—	—	27	—	—	27
ダクタイル 铸铁管	435	366	1,454	1,450	850	4,555
計	435	366	1,481	1,450	850	4,582

第 4 章

業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価
- 2 月別使用料金
- 3 供給水量の推移
- 4 料金の変せん
- 5 水質検査状況

第 4 章 業 務 統 計 及 び 料 金

1. 供給水量及び契約単価

供 給 先	供 給 水 量		1m ³ 当たりの 契 約 単 価 (円)
	日 量 (m ³)	年間水量 (m ³)	
日 本 重 化 学 工 業 (株)	3,000	1,098,000	4.30
J F E マ テ リ ア ル (株)	11,300	3,783,900	4.30
サ ン エ ツ 金 属 (株)	3,700	1,354,200	4.30
計	18,000	6,236,100	—

※ J F E マ テ リ ア ル (株) の 4 月 から 8 月 の 日 量 は、9,000m³

2. 月別使用料金

(単位：円、消費税含む)

区分 月別	日本重化学工業(株)	J F E マ テ リ ア ル (株)	サンエツ金属(株)	計
4 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
5 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
6 月	417,960	1,253,880	515,484	2,187,324
7 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
8 月	431,892	1,295,676	532,666	2,260,234
9 月	417,960	1,574,316	515,484	2,507,760
10 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
11 月	425,700	1,603,470	525,030	2,554,200
12 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
1 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
2 月	411,510	1,550,021	507,529	2,469,060
3 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
計	5,146,326	17,750,271	6,347,133	29,243,730

3. 供給水量の推移

(単位：m³/日)

年月日	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
区分	33. 4. 1	36.10. 1	38.11. 1	39. 1. 1	39. 4. 1	40. 1. 1
日本重化学工業(株)	10,000	10,000	9,000	9,000	6,200	6,500
日本鋼管(株)	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15,000
サンエツ金属(株)	—	—	—	—	—	—
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21,200	21,500

年月日	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
区分	40. 8. 1	46. 4. 1	46. 9. 1	47. 3. 1	47. 4. 1	48. 1. 1
日本重化学工業(株)	6,500	16,500	19,500	26,500	26,500	33,500
日本鋼管(株)	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サンエツ金属(株)	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23,100	39,100	42,100	49,100	50,100	57,100

年月日	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成
区分	48. 4. 1	56. 4. 1	2. 4. 1	6. 9. 1	10. 4. 1	11. 4. 1
日本重化学工業(株)	33,500	33,500	31,800	27,030	23,530	6,000
日本鋼管(株)	27,000	27,000	25,600	21,760	21,760	20,760
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63,100	63,100	60,000	51,390	47,090	28,560

年月日	平成	平成	平成	平成	平成	平成
区分	12. 4. 1	13.10. 1	15. 4. 1	17.10.14	18. 1.10	18. 2.21
日本重化学工業(株)	6,000	5,200	3,000	3,000	3,000	3,000
JFEマテリアル(株)	20,760	18,200	18,200	23,200	23,200	18,200
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29,360	26,000	23,800	28,800	28,970	23,970

年月日	平成	平成	平成	平成	平成	令和
区分	21. 5. 1	26. 4. 1	27. 7. 1	28. 7. 1	29. 4. 1	元. 9. 1
日本重化学工業(株)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
JFEマテリアル(株)	16,000	15,000	14,000	12,000	9,000	11,300
サンエツ金属(株)	2,600	2,600	2,600	2,600	3,700	3,700
計	21,600	20,600	19,600	17,600	15,700	18,000

※ 平成11年 7月 1日 日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更

※ 平成15年 4月 1日 エヌケーケーマテリアル(株)がJFEマテリアル(株)に社名変更

4. 料金の変せん

(単位：円/m³)

区分	社名	昭和	昭和	昭和	昭和
		36.10. 1	38. 6. 1	40.11. 1	46. 4. 1
甲地区	日本重化学工業(株)	0.75	1.07	1.40	2.00
乙地区	日本鋼管(株)、サンエツ金属(株)	—	1.07	1.97	2.20

区分	社名	昭和	昭和
		51.10. 1	56. 4. 1
甲地区	日本重化学工業(株)	2.90	4.30
乙地区	日本鋼管(株)、サンエツ金属(株)	3.10	

※ 平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

5. 水質検査状況

工業用水道の検査結果(庄川水系・石瀬)

採水年月日:令和元年5月21日

検査機関:富山県薬剤師会

項目名	検査結果
水温	20.5℃
濁度	8.5度
pH値	7.2
アルカリ度	20.4mg/L
カリウム, マグネシウム等(硬度)	18.5mg/L
蒸発残留物	56mg/L
塩化物イオン	1.8mg/L
鉄及びその化合物	0.46mg/L

第 5 章

財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移
- 2 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 3 目的別原価構成
- 4 固定資産明細書
- 5 キャッシュ・フロー計算書
- 6 経営分析

第 5 章 財 務

1. 工業用水道事業会計の推移 (収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み)

科目		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収益的	収入	33,384,360	100.0	30,317,709	100.0	26,500,329	100.0
	営業収益	31,237,780	93.6	28,405,800	93.7	24,641,150	93.0
	給水収益	31,237,780	93.6	28,405,800	93.7	24,641,150	93.0
	営業外収益	2,146,580	6.4	1,911,909	6.3	1,859,179	7.0
	受取利息	287,604	0.9	127,450	0.4	68,333	0.3
	長期前受金戻入	1,784,458	5.3	1,784,458	5.9	1,784,458	6.7
	雑収益	74,518	0.2	—	—	6,388	0.0
	消費税還付金	—	—	1	0.0	—	—
	支出	31,718,669	100.0	27,816,404	100.0	29,623,294	100.0
	営業費用	31,718,669	100.0	27,816,404	100.0	29,623,294	100.0
収支	原水費	23,100,514	72.8	18,905,563	68.0	20,014,916	67.6
	総係費	228,577	0.7	423,306	1.5	339,140	1.1
	減価償却費	8,389,578	26.5	8,311,620	29.9	9,269,238	31.3
	資産減耗費	—	—	175,915	0.6	—	—
	営業外費用	—	—	—	—	—	—
	雑支出	—	—	—	—	—	—
	特別損失	—	—	—	—	—	—
	固定資産売却損	—	—	—	—	—	—
	差引損益	1,665,691	—	2,501,305	—	△ 3,122,965	—
	資本的	収入	—	—	—	—	—
固定資産売却代		—	—	—	—	—	—
支出		—	—	20,336,400	100.0	5,263,920	100.0
建設改良事業費		—	—	—	—	5,263,920	100.0
固定資産購入費		—	—	20,336,400	100.0	—	—
資本的収支差引額		—	—	△ 20,336,400	—	△ 5,263,920	—
収支源	補てん財源	—	—	—	—	4,874,000	—
	過年度分損益勘定留保資金	—	—	—	—	4,874,000	—
	建設改良積立金	—	—	18,830,000	—	—	—
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	—	—	1,506,400	—	389,920	—
	計	—	—	20,336,400	—	5,263,920	—

平成30年度		令和元年度		すう勢比率				
金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
26,485,253	100.0	28,599,688	100.0	100	91	79	79	86
24,641,150	93.0	26,815,230	93.8	100	91	79	79	86
24,641,150	93.0	26,815,230	93.8	100	91	79	79	86
1,844,103	7.0	1,784,458	6.2	100	89	87	86	83
59,531	0.3	—	—	100	44	24	21	—
1,784,458	6.7	1,784,458	6.2	100	100	100	100	100
114	0.0	—	—	100	—	9	0	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
30,356,670	100.0	32,857,687	100.0	100	88	93	96	104
30,356,670	100.0	32,816,364	99.9	100	88	93	96	103
19,730,959	65.0	23,688,964	72.1	100	82	87	85	103
354,940	1.2	306,646	0.9	100	185	148	155	134
10,270,771	33.8	8,820,754	26.9	100	99	110	122	105
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	1,523	0.0	—	—	—	—	—
—	—	1,523	0.0	—	—	—	—	—
—	—	39,800	0.1	—	—	—	—	—
—	—	39,800	0.1	—	—	—	—	—
△ 3,871,417	—	△ 4,257,999	—	—	—	—	—	—
—	—	220	100.0	—	—	—	—	—
—	—	220	100.0	—	—	—	—	—
—	—	421,200	100.0	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	421,200	100.0	—	—	—	—	—
—	—	△ 420,980	—	—	—	—	—	—
—	—	389,800	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	31,180	—	—	—	—	—	—
—	—	420,980	—	—	—	—	—	—

2. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

科目	年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産		195,486,128	31.6	205,828,593	33.3	201,433,355	32.8
(1)有形固定資産		195,486,128	31.6	205,828,593	33.3	201,433,355	32.8
土地		4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7
建物		284,803	0.1	255,737	0.1	226,671	0.1
構築物		174,952,294	28.3	167,120,496	27.0	159,288,698	25.9
機械及び装置		14,792,691	2.4	33,232,540	5.4	36,934,686	6.0
量水器		220,000	0.0	175,000	0.0	130,000	0.0
車両運搬具		872,480	0.1	680,960	0.1	489,440	0.1
工具器具及び備品		30,200	0.0	30,200	0.0	30,200	0.0
流動資産		423,015,905	68.4	412,872,129	66.7	413,196,992	67.2
(1)現金及び預金		420,191,661	67.9	409,360,163	66.1	410,934,058	66.8
(2)未収金		2,821,694	0.5	3,509,266	0.6	2,260,234	0.4
営業未収金		2,821,694	0.5	2,533,766	0.4	2,260,234	0.4
営業外未収金		—	—	975,500	0.2	—	—
(3)前払費用		2,550	0.0	2,700	0.0	2,700	0.0
資産合計		618,502,033	100.0	618,700,722	100.0	614,630,347	100.0

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目	年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債		28,708,731	4.6	27,735,577	4.5	27,737,565	4.5
(1)引当金		28,708,731	4.6	27,735,577	4.5	27,737,565	4.5
退職給付引当金		14,927,831	2.4	15,742,677	2.6	15,744,665	2.6
修繕引当金		13,780,900	2.2	11,992,900	1.9	11,992,900	1.9
流動負債		1,397,914	0.2	1,852,910	0.3	2,687,970	0.4
(1)未払金		1,001,084	0.2	1,253,439	0.2	2,058,575	0.3
営業未払金		73,184	0.0	143,439	0.0	1,296,075	0.2
営業外未払金		927,900	0.2	—	—	762,500	0.1
その他未払金		—	—	1,110,000	0.2	—	—
(2)引当金		396,830	0.0	599,471	0.1	629,395	0.1
賞与引当金		396,830	0.0	599,471	0.1	629,395	0.1
繰延収益		59,075,495	9.6	57,291,037	9.3	55,506,579	9.0
(1)長期前受金		73,434,464	11.9	73,434,464	11.9	73,434,464	11.9
(2)長期前受金額 収益化累計		△ 14,358,969	△ 2.3	△ 16,143,427	△ 2.6	△ 17,927,885	△ 2.9
資本金		415,070,192	67.1	416,735,883	67.3	447,834,651	72.9
(1)自己資本金		415,070,192	67.1	416,735,883	67.3	447,834,651	72.9
剰余金		114,249,701	18.5	115,085,315	18.6	80,863,582	13.2
(1)資本剰余金		—	—	—	—	—	—
(2)利益剰余金		114,249,701	18.5	115,085,315	18.6	80,863,582	13.2
減債積立金		15	0.0	15	0.0	15	0.0
利益積立金		65,336,532	10.6	65,336,532	10.6	65,336,532	10.6
建設改良積立金		37,480,000	6.1	18,650,000	3.0	18,650,000	3.1
未処分利益剰余金		11,433,154	1.8	31,098,768	5.0	—	—
未処理欠損金		—	—	—	—	△ 3,122,965	△ 0.5
負債・資本合計		618,502,033	100.0	618,700,722	100.0	614,630,347	100.0

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
191,162,584	31.4	182,691,830	30.3	100	105	103	98	93
191,162,584	31.4	182,691,830	30.3	100	105	103	98	93
4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	100	100	100	100	100
173,086	0.0	144,020	0.0	100	90	80	61	51
151,857,366	25.0	144,908,032	24.0	100	96	91	87	83
34,385,352	5.7	32,779,518	5.5	100	225	250	232	222
85,000	0.0	390,000	0.1	100	80	59	39	177
297,920	0.0	106,400	0.0	100	78	56	34	12
30,200	0.0	30,200	0.0	100	100	100	100	100
417,409,031	68.6	420,173,612	69.7	100	98	98	99	99
415,146,097	68.2	417,531,572	69.3	100	97	98	99	99
2,260,234	0.4	2,639,340	0.4	100	124	80	80	94
2,260,234	0.4	2,639,340	0.4	100	90	80	80	94
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,700	0.0	2,700	0.0	100	106	106	106	106
608,571,615	100.0	602,865,442	100.0	100	100	99	98	97

平成30年度		令和元年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
28,274,516	4.6	28,770,589	4.7	100	97	97	98	100
28,274,516	4.6	28,770,589	4.7	100	97	97	98	100
16,281,616	2.7	16,777,689	2.8	100	105	105	109	112
11,992,900	1.9	11,992,900	1.9	100	87	87	87	87
1,748,162	0.3	1,588,373	0.3	100	133	192	125	114
1,016,207	0.2	824,230	0.2	100	125	206	102	82
169,907	0.0	176,830	0.0	100	196	1,771	232	242
846,300	0.2	647,400	0.2	100	—	82	91	70
—	—	—	—	—	—	—	—	—
731,955	0.1	764,143	0.1	100	151	159	184	193
731,955	0.1	764,143	0.1	100	151	159	184	193
53,722,121	8.8	51,937,663	8.6	100	97	94	91	88
73,434,464	12.1	73,434,464	12.2	100	100	100	100	100
△ 19,712,343	△ 3.3	△ 21,496,801	△ 3.6	100	112	125	137	150
447,834,651	73.6	447,834,651	74.3	100	100	108	108	108
447,834,651	73.6	447,834,651	74.3	100	100	108	108	108
76,992,165	12.7	72,734,166	12.1	100	101	71	67	64
—	—	—	—	—	—	—	—	—
76,992,165	12.7	72,734,166	12.1	100	101	71	67	64
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
62,213,567	10.2	58,342,150	9.7	100	100	100	95	89
18,650,000	3.1	18,650,000	3.1	100	50	50	50	50
—	—	—	—	100	272	—	—	—
△ 3,871,417	△ 0.6	△ 4,257,999	△ 0.7	—	—	—	—	—
608,571,615	100.0	602,865,442	100.0	100	100	99	98	97

3. 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	年度 契約水量 金額	平成30年度			令和元年度		
		5,730,500 m ³			6,236,100 m ³		
		金額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)	金額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)
給料		5,555,952	18.3	0.97	5,741,241	17.5	0.92
手当等		1,663,700	5.5	0.29	2,056,408	6.3	0.33
賞与引当金繰入額		731,955	2.4	0.13	764,143	2.3	0.12
法定福利費		1,281,866	4.2	0.22	1,390,719	4.2	0.22
退職給付費		1,107,977	3.7	0.19	1,119,824	3.4	0.18
人件費計		10,341,450	34.1	1.80	11,072,335	33.7	1.77
減価償却費		10,270,771	33.8	1.48	8,820,754	26.9	1.13
動力費		7,264,426	23.9	1.27	10,207,283	31.1	1.64
委託料		1,374,613	4.5	0.24	1,509,613	4.6	0.24
維持管理費		51,600	0.2	0.01	210,700	0.7	0.03
通信運搬費		141,645	0.5	0.03	142,541	0.4	0.03
その他		912,165	3.0	0.16	854,461	2.6	0.14
合計		30,356,670	100.0	4.99	32,817,687	100.0	4.98

※ 維持管理費 = 修繕費 + 漏水修理費 + 工事請負費

※ 費用合計 = 経常費用 - 受託事業費 - 不用品売却原価

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く。

4. 固定資産明細書（令和2年3月31日現在）

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累計	
土地	4,333,660	0	0	4,333,660	0	0	0	4,333,660
建物	2,606,062	0	0	2,606,062	29,066	0	2,462,042	144,020
構築物	414,439,437	0	0	414,439,437	6,949,334	0	269,531,405	144,908,032
機械及び装置	165,670,817	0	0	165,670,817	1,605,834	0	132,891,299	32,779,518
量水器	400,000	390,000	400,000	390,000	45,000	360,000	0	390,000
車両運搬具	1,064,000	0	0	1,064,000	191,520	0	957,600	106,400
工具器具備品	426,000	0	0	426,000	0	0	395,800	30,200
合計	588,939,976	390,000	400,000	588,929,976	8,820,754	360,000	406,238,146	182,691,830

5. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項目	年度	令和元年度 決算	平成30年度 決算	増減(△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益(△純損失)		△ 4,257,999	△ 3,871,417	△ 386,582
減価償却費		8,820,754	10,270,771	△ 1,450,017
引当金の増加額(△減少)		528,261	639,511	△ 111,250
長期前受金戻入額		△ 1,784,458	△ 1,784,458	0
固定資産除却損				0
固定資産売却損・益(△)		39,800		39,800
受取利息収入(△)			△ 59,531	59,531
支払利息				0
未収金の増加(△)・減少額		△ 379,106		△ 379,106
未払金の増加・減少(△)額		△ 191,977	△ 1,042,368	850,391
その他の流動資産の増加(△)・減少額				0
その他の流動負債の増加・減少(△)額				0
小 計		2,775,275	4,152,508	△ 1,377,233
利息受取額			59,531	△ 59,531
利息支払額				0
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,775,275	4,212,039	△ 1,436,764
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 390,000		△ 390,000
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入				0
固定資産売却収入		200		200
投資				0
他会計からの繰入金による収入				0
投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額				0
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額				0
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 389,800	0	△ 389,800
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入				0
建設改良等に係る企業債償還による支出				0
他会計貸付金による支出			△ 400,000,000	400,000,000
他会計貸付金の返済による収入			400,000,000	△ 400,000,000
他会計からの出資による収入				0
財務活動によるキャッシュ・フロー		0	0	0
IV 資金増加額(又は減少額)		2,385,475	4,212,039	△ 1,826,564
V 資金期首残高		415,146,097	410,934,058	4,212,039
VI 資金期末残高		417,531,572	415,146,097	2,385,475

6. 経営分析

(金額：円)

項 目	単 位	平 成	平 成	平 成	平 成	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均	
		27年度	28年度	29年度	30年度				
契 約 率	$\frac{\text{一日契約水量 (年度末契約水量)}}{\text{一日施設能力}} \times 100$	%	32.7	29.3	26.2	26.2	$\frac{18,000}{60,000}$	30.0	76.6
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	105.3	109.0	89.5	87.2	$\frac{28,599,688}{32,857,687}$	87.0	123.3
営業収支率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	98.5	102.1	83.2	81.2	$\frac{26,815,230}{32,816,364}$	81.7	110.8
自己資本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.1	0.0	0.0	0.0	$\frac{26,815,230}{575,527,709}$	0.0	0.1
未 収 金 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	10.8	9.0	8.5	10.9	$\frac{26,815,230}{2,449,787}$	10.9	8.7
総 資 本 利 益 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	0.3	0.4	△ 0.5	△ 0.6	$\frac{\triangle 4,218,199}{605,718,529}$	△ 0.7	1.5
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	30,261	22,282	15,372	23,877	$\frac{420,173,612}{1,588,373}$	26,453	767.9
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産}+\text{流動資産}+\text{繰延資産}} \times 100$	%	31.6	33.3	32.8	31.4	$\frac{182,691,830}{602,865,442}$	30.3	77.9
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{固定負債}+\text{繰延収益}} \times 100$	%	31.7	33.4	32.9	31.5	$\frac{182,691,830}{601,277,069}$	30.4	80.2
固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}} \times 100$	%	33.2	34.9	34.5	33.0	$\frac{182,691,830}{572,506,480}$	31.9	109.0
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	95.1	95.2	95.0	95.1	$\frac{572,506,480}{602,865,442}$	95.0	71.4
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	4.6	4.5	4.5	4.6	$\frac{28,770,589}{602,865,442}$	4.8	25.7
流 動 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \div 2}$	回	0.1	0.1	0.1	0.1	$\frac{26,815,230}{418,791,322}$	0.1	0.3

※ 一日契約水量・一日施設能力の単位は、m³/日

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成30年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業(市)の平均値。

第 6 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第6章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	平成30年度	令和元年度	令和3年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用×100	↑	87.2	87.1	74.3
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	↓	0	0	0
	流動比率 (%)	流動資産／流動負債×100	↑	23,877	26.453	25,292
経営の効率性	料金回収率 (%)	供給単価／給水原価×100	↑	86.2	88.4	72.6
	給水原価 (円/m ³)	経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	4.99	4.43	5.92
施設の効率性	契約率 (%)	一日契約水量／一日配水能力×100	↑	26.2	30.0	24.5
	有収率 (%)	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	85.2	93.8	87.0
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	68.0	69.5	71.0
	管路経年化率 (%)	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	↓	53.3	53.3	53.3
	管路更新率 (%)	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.0	0.0	0.0
	管路の耐震化率 (%)	耐震管延長／管路延長×100	↑	0.6	0.6	0.6

※ 業務評価記号の凡例

↑…高いほど良い ↓…低いほど良い

第 1 章

沿 革

- 1 下水道事業のあゆみ
- 2 下水道事業の概要と認可
 - (1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道
 - (2) 流域関連公共下水道（旧高岡市）
 - (3) 流域関連公共下水道（旧福岡町）
- 3 処理区別下水道計画の概要
 - (1) 高岡処理区
 - (2) 伏木処理区
 - (3) 小矢部川処理区
 - (4) 神通川左岸処理区
 - (5) 太田処理区
- 4 流域下水道事業の概要
 - (1) 小矢部川流域下水道事業の概要
 - (2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

第 1 章 沿 革

1. 下水道事業のあゆみ

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘 要
昭和			
11.	旧市街地の下水道計画のため基礎調査に着手。		
15.	基礎調査完了。		
23. 12.	高岡市水道部に下水課を設置。		
24. 2. 29	下水道築造認可申請を建設省・厚生省に提出。		
24. 9. 2	下水道事業認可を得る。		
24. 9. 19	高岡市下水道事業起工式を挙る。		
25. 12. 18	高岡市下水道条例を制定。		
29. 9. 13	住吉ポンプ場建設着手。(雨水排除)		
30. 4. 1	住吉ポンプ場建設着手。(運転開始)		
33. 2. 4	当初計画に伏木処理区を追加。 (変更認可)		
33. 2. 7	四屋下水処理場の築造認可。		新下水道法公布 (33. 4. 22)
33. 11. 1	四屋下水処理場の建設に着手。		
34. 1. 1	下水道使用料徴収開始。		
36. 8. 1	くみ取りによるし尿処理開始。		【建設省】第 1 次下水道整備 5 箇年計画 (38～42 4,400 億円)
40. 4. 1	水洗便所使用開始。(簡易処理)		
40. 11. 22	伏木下水処理場の築造認可。		
42. 1. 17	下水道事業受益者負担金省令制定。		下水道整備緊急措置法 (42. 6. 1)
42. 4. 1	「第 1 負担区」受益者負担金徴収開始。		公害対策基本法公布 (42. 8. 3)
44. 3. 26	高岡市水洗便所改造資金貸付基金条例制定。		【建設省】第 2 次下水道整備 5 箇年計画 (42～46 9,300 億円)
44. 4. 1	四屋下水処理場活性汚泥法による処理開始。 四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
44. 10. 1	伏木処理場建設に着手。		水質汚濁防止法公布 (45. 12. 25)
46. 4. 1	守山地区地域下水処理場運転開始。		建設省都市局に下水道部設置 (46. 5. 10)
46. 9. 25	高岡市地域下水道条例制定。		
46. 12. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		【建設省】第 3 次下水道整備 5 箇年計画 (46～50 26,000 億円)
47. 4. 1	伏木処理場運転開始。 「第 2 負担区」受益者負担金徴収開始。		下水道事業センター設置 (47)
48. 4. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道計画発表 (48. 1)
49. 4. 1	戸出団地地域下水処理場運転開始。 四屋下水処理場増設分運転開始。		
50. 7. 11	住吉ポンプ場汚水中継施設建設着手。		下水道事業センターを日本下水道事業団に改組 (50. 6. 19)
51. 5. 1	住吉ポンプ場汚水中継施設運転開始。		
51. 6. 14	四屋下水処理場増設着手。		【富山県】小矢部川流域下水道計画決定 (50. 12. 25)
51. 10. 1	下水道使用料改定。		
54. 4. 1	中田団地地域下水処理場運転開始。 四屋下水処理場増設分運転開始。		【建設省】第 4 次下水道整備 5 箇年計画 (51～55 75,000 億円)
54. 6. 27	伏木処理場増設着手。		第 13 回日本下水道協会中部地方支部 総会[開催市：高岡市] (51. 7. 8)
54. 8. 1	四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
55. 4. 1	下水課を下水道課に課名を変更。 伏木処理場増設分運転開始。		

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘 要
56. 4. 1	下水道使用料改定。		【建設省】第5次下水道整備5箇年計画 (56~60 118,000億円) 【富山県】小矢部川流域下水道計画協定 書締結 (56. 2. 21) 【富山県】小矢部川流域下水道事業認可 (56. 11. 5) 【富山県】小矢部川流域下水道用地買収 協定書締結 (56. 12. 30)
58. 3.		公共下水道基本計画の策定。	【富山県】小矢部川流域下水道幹線管渠 着工 (57. 1. 19)
58. 4. 1	「第3負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可)[2条管方式に変更] (58. 2. 18)
58. 7. 28		小矢部川流域関連公共下水道 の当初事業認可。	
58. 10.		公共下水道の建設に着手。	
59. 9. 1	大井雨水ポンプ場建設着手。		【富山県】二上浄化センター着工 (58. 10.)
59. 10. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (60. 1. 29)
60. 3. 22		福岡町下水道事業特別会計条 例制定。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (60. 8. 27)
60. 4. 22	大井雨水ポンプ場運転開始。		【建設省】第6次下水道整備5箇年計画 (61~65 122,000億円)
62. 4. 1	下水道課を下水道管理課・下水道建設 課に改組。 「第4負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業認可 (61. 10. 30)
63. 3. 28		福岡町都市計画下水道受益者 負担金に関する条例制定。 (425円/㎡+35千円/戸)	【富山県】二上浄化センター供用開始 (63. 3. 29)
63. 3. 29	伏木汚水中継ポンプ場運転開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (63. 9. 10)
63. 4. 1	下水道使用料改定。	「福岡負担区」下水道受益者負 担金徴収開始。	
平成 元 3. 23		福岡町都市計画下水道事業財 政調整基金条例制定。	
元 4. 1	消費税導入に伴う下水道使用料改定。	環境保険課から建設課に所管 換え。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (元. 4. 3)
2. 1. 22	特定環境保全公共下水道事業(太田処 理区)事業認可。		富山・高岡地域公害防止計画承認 (2. 3. 13 元~5年)
2. 3. 20		福岡町下水道条例制定。	
2. 3. 26		福岡町公共下水道供用開始。 (通水式)	
2. 3. 30	木津汚水中継ポンプ場運転開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (2. 12. 18)
3. 4. 1	下水道使用料改定。 「第5負担区」受益者負担金徴収開始。	受益者負担金条例改正。 (520円/㎡+40千円/戸)	【建設省】第7次下水道整備5箇年計画 (3~7 165,000億円)
3. 5. 15	高岡市公共下水道事業変更認可。[佐 野ポンプ場・古城公園調整池・成美・ 平米雨水バイパス管を追加]		富山県全域下水道化構想策定 (3. 3.)
4. 4. 1	「第6負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道計画 決定 (3. 12. 21)
4. 9. 16	八丁道水緑景観モデル事業「いきいき 下水道賞」<地域環境創設部門>受賞。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業 認可 (4. 5. 29)

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘 要
4. 12. 10	小矢部川流域関連公共下水道事業変更認可。[流域関連特定環境保全公共下水道を追加]		【富山県】神通川左岸流域下水道管渠工事着工 (4)
4. 12. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		
5. 3.	公共下水道基本計画の見直し。		【富山県】小矢部川流域下水道事業認可 [2条管方式の廃止] (5. 2. 17)
5. 3. 31	松太枝浜浄化センター供用開始。		
5. 4. 1	「太田負担区」受益者負担金徴収開始。		
6. 3. 30	神通川左岸流域関連公共下水道の当初認可。		
6. 4. 1	下水道使用料改定。	上下水道課新設。	富山・高岡地域公害防止計画承認 (7. 3. 13 6~10年)
6. 6. 28	高岡市下水道条例を全部改正。		
7. 4. 1	「特1負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (7. 3. 15) 【富山県】小矢部川流域下水道全市町村供用開始 (7. 3. 29)
8. 4. 3	積雪対策下水道事業竣工。(通水式)		【建設省】第8次下水道整備5箇年計画(8~12 237,000億円)
9. 3. 19		水洗便所改造資金融資制度要綱一部改正。	【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (8. 9. 26)
9. 3. 27	中田中継ポンプ場運転開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (9. 10. 31)
9. 4. 1	下水道使用料改定。		【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (9. 12. 9)
10. 3. 20		下水道条例、下水道事業財政調整基金条例、下水道事業受益者負担金に関する条例改正。	【富山県】神通川左岸浄化センター一部供用開始 (9. 12. 24) 【建設省】内川流域浄化対策事業竣工(10. 5. 26)
11. 4. 1	「第7負担区」受益者負担金徴収開始。		【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (11. 4. 2)
11. 6. 18		下水道事業受益者負担金に関する条例一部改正。(8年間猶予/2,000㎡以上)	【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (11. 4. 28)
12. 3. 21		下水道条例及び下水道受益者負担に関する条例一部改正。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (11. 12. 9) 【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (12. 12. 11) 【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (13. 3. 28)
15. 4. 1	下水道使用料改定。		【富山県】神通川左岸流域下水道全市町村供用開始 (13. 7. 1) 第40回日本下水道協会中部支部総会 [開催市：高岡市] (15. 5. 22) 【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (15. 11. 14) 【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (15. 11. 17)
17. 4. 1	農業集落排水施設の管理が都市整備部所管となる。		【富山県】小矢部川流域下水道事業(変更認可) (16. 9. 27) 【富山県】神通川左岸流域下水道事業(変更認可) (17. 3. 28)

年月日	事 項	摘 要
17. 11. 1	高岡市下水道条例、高岡市下水道事業受益者負担に関する条例、高岡市地域下水道条例制定。	新「高岡市」誕生 (17. 11. 1)
18. 3. 17	高岡市公共下水道事業変更認可。[事業期間の延長、合流改善事業の追加]	
19. 10. 1	小矢部川流域下水汚泥処理事業事務を県に委託。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (19. 7. 9)
21. 3.	小矢部川流域下水汚泥処理事業受入施設完成。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (19. 10. 5)
21. 4. 1	下水道使用料改定。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (20. 4. 17)
22. 3. 1	浄化センターの汚泥を二上浄化センターへ搬出開始。(小矢部川流域下水汚泥処理事業)	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (21. 8. 3)
22. 4. 1	四屋浄化センターを下水道管理センターに改組、施設・維持管理担当を一元化。 受益者負担金の賦課保留制度を新設。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (24. 1. 30)
23. 5.	下水道事業法適化計画を総務省に提出。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (25. 7. 19)
25. 4. 1	下水道管理課及び下水道建設課を下水道課として統合、一元化。	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (25. 12. 17)
26. 3. 20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成 26 年 4 月 1 日施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可)
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。 下水道事業に地方公営企業法を全部適用。	
26. 7.	「内水ハザードマップ」公表。	
27. 2.	住吉ポンプ場雨水施設増設工事に着手。	
27. 3. 31	中田団地地域下水処理場の廃止。	
27. 7. 31	(公社)日本下水道管路管理業協会と災害等における応援業務に関する協定を締結、平成 27 年 7 月 31 日から施行。	
28. 5. 29	住吉ポンプ場雨水施設運転開始。	
30. 3. 9	伏木浄化センター散気装置の更新。(工事費 1 億 2,744 万円)	【富山県】小矢部川流域下水道事業 (変更認可) (30. 1. 11)
30. 3. 15	四屋浄化センター散気装置の更新。(工事費 2 億 2,572 万円)	【富山県】神通川左岸流域下水道事業 (変更認可) (30. 11. 9)
30. 12. 14	マンホールカード配布開始	
31. 3. 15	四屋浄化センター沈砂池設備の更新。(工事費 1 億 4,882 万円)	
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年 10 月 1 日施行。	
31. 4. 1	「第 8 負担区」受益者負担金徴収開始。	
令和		
元. 12. 16	松太枝浜浄化センター汚泥脱水施設の更新。(工事費 1 億 4,791 万円)	
2. 3. 16	終末処理場ポンプ場等包括的維持管理業務委託契約を締結、令和 2 年 4 月 1 日から施行。	

2. 下水道事業の概要と認可

(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 〔公共〕	計画面積 〔特環〕
							(ha)	(ha)
昭和		昭和	24. 9. 2 厚生省富衛第159号	昭和		高岡市公共下水道事業認可 「高岡処理区」	673.6	
			33. 2. 4 建設省32富計第94号			伏木地区を追加 (99.2ha)	772.8	
			33. 2. 7 厚生省富衛第89号			四屋下水処理場の築造認可	〃	
33. 2. 20	建設省告示第222号 (772.8ha)			33. 2. 20	建設省告示第222号	高岡・伏木処理区を都市計画公共下水道として決定	〃	
			41. 11. 22 厚生省環第891号			伏木下水処理場の築造認可	〃	
43. 9. 28	建設省告示第2851号 (1026.5ha)			43. 9. 28	建設省告示第2851号	高岡駅南地区を事業認可区域に追加 (50ha)	822.8	
			46. 6. 30 建設省富都下事発第2-2号	46. 9. 21	富山県告示第989号	高岡南部地区を認可区域に追加〔清水町・中川・野村〕 (203.7ha)	1,026.5	
			54. 3. 31 建設省富都下公発第1号	54. 3. 31	富山県告示第335号	事業認可期間の延長	〃	
			57. 3. 16 建設省富都下公発第1号	57. 3. 30	富山県告示第300号	事業認可期間の延長	〃	
57. 8. 12	高岡市告示第65号 (1123.7ha)	57. 10. 19	建設省富都下公発第6号	57. 11. 2	富山県告示第1098号	伏木国分地区を認可区域に追加 (97.2ha)	1,123.7	
			58. 4. 27 建設省富都下公発第1号	58. 5. 24	富山県告示第48号	四屋下水処理場にガスホルダー1基を追加	〃	
59. 10. 17	高岡市告示第266号 (910ha)	59. 10. 30	建設省富都下公発第8号	59. 12. 20	富山県告示第1167号	高岡処理区の一部を小矢部川処理区に変更〔中川・野村〕 (-214ha)	910	
63. 3. 30	高岡市告示第76号	63. 3. 30	建設省富都下公発第9号	63. 8. 16	富山県告示第895号	遮集バイパス管及び山手2号雨水幹線を追加	〃	
平成		平成		平成				
元. 12. 13	高岡市告示第297号	2. 1. 22	建設省富都下公発第4号	2. 1. 22	富山県告示第5号	特定環境保全下水道として太田処理区の認可	〃	73
			2. 4. 12 建設省富都下公発第4号	2. 4		伏木下水処理場脱水機の形式変更・四屋処理場焼却炉の1基減数	〃	〃
3. 4. 19	高岡市告示第62号	3. 5. 15	建設省富都下公発第3号	3. 6. 1	富山県告示第423号	積雪対策下水道事業を追加 古城公園調整池、佐野ポンプ場、雨水バイパス管等	〃	〃
			5. 5. 17 富山県指令第109号	5. 5. 19	富山県告示第375号	雨水バイパス管、導水管のルート変更	〃	〃
			8. 3. 8 富山県指令第239号	8. 3. 8	富山県告示第130号	太田処理区の事業期間延長 氷見市宮田地区の汚水受入れ	〃	〃

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 (公共)	計画面積 (特環)
平成		平成		平成			(ha)	(ha)
		8. 3. 26	建設省富 都下公発 第3号	8. 3. 29	富山県告示 第182号	高岡・伏木処理区の事業期間延長 処理施設の設備変更	910	73
		11. 3. 1	富山県 指令下 第45号	11. 3. 10	富山県告示 第119号	太田処理区の事業期間延長	〃	〃
		13. 3. 19	富山県 指令下 第44号	13. 3. 30	富山県告示 第182号	高岡・伏木処理区の事業期間延長	〃	〃
		16. 3. 4	富山県 指令下 第191号	16. 3. 12	富山県告示 第120号	太田処理区の事業期間延長	〃	〃
		18. 3. 17	富山県 指令下 第45号	18. 3. 22	富山県告示 第172号	事業期間の延長及び合流改善事 業、計画放流水量の追加	〃	〃
		20. 4. 14	富山県 指令都 第281号	20. 6. 6	富山県告示 第305号	高岡・伏木処理区の事業期間延 長、流域下水汚泥処理事業の追加	〃	〃
		20. 4. 14	富山県 指令都 第292号	20. 6. 6	富山県告示 第306号	太田処理区の事業期間延長、流域 下水汚泥処理事業の追加	〃	〃
		22. 12. 9	富山県 指令都 第651号			合流式下水道緊急改善事業の追加	〃	〃
25. 12. 26	高岡市告示 第91号					住吉ポンプ場の敷地面積の変更	〃	〃
		26. 2. 24	富山県 指令都 第75号	26. 2. 28	富山県告示 第77号	高岡・伏木処理区の事業期間延長 計画諸元の変更 住吉ポンプ場の敷地面積の変更	〃	〃
		26. 3. 11	富山県 指令都 第139号	26. 3. 19	富山県告示 第117号	太田処理区の事業期間延長 計画諸元の変更	〃	〃
30. 9. 4	高岡市告示 第240号					伏木万葉ふ頭地区の一部を追加 〔伏木〕計画面積 229ha	〃	〃
		30. 11. 15	富山県 指令都 第362号	31. 1. 18	富山県告示 第18号	高岡・伏木処理区の事業期間延長	〃	〃
		30. 11. 15	富山県 指令都 第363号	31. 1. 18	富山県告示 第20号	太田処理区の事業期間延長	〃	〃

(2) 流域関連公共下水道（旧高岡市）

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主な内容	計画面積 〔小矢部〕	計画面積 〔神左〕
昭和		昭和		昭和			(ha)	
58. 7. 8	高岡市告示 第120号 (2, 103ha)	58. 7. 28	富山県 指令下 第145号	58. 7. 28	富山県 告示 第702号	小矢部川流域関連公共下水道（小 矢部川処理区）の認可	478	
60. 7. 10	高岡市告示 第183号 (2, 338ha)	60. 9. 3	富山県 指令下 第155号	60. 9. 7	富山県 告示 第927号	伏木、長慶寺、和田、立野の一部 を追加（320ha）	798	
63. 3. 30	高岡市告示 第76号 (2, 378ha)	63. 9. 30	富山県 指令下 第215号	63. 9. 30	富山県 告示 第1064号	木津、能町、戸出6丁目の一部を 追加（426ha）	1, 224	
平成		平成		平成				
2. 4. 18	高岡市告示 第48号 (2, 477ha)	3. 1. 17	富山県 指令下 第2号	3. 1. 17	富山県 告示 第29号	野村、駅南、鐘紡町、戸出の一部 を追加（831ha）	2, 055	
		3. 11. 14	富山県 指令下 第300号	3. 11. 14	富山県 告示 第789号	中田の一部を追加（77ha）	2, 132	
		4. 12. 10	富山県 指令下 第289号			流域関連特定環境保全下水道とし て市街化調整区域を追加 (965ha)	3, 097	
5. 2. 12	高岡市告示 第15号 (2, 495ha)	5. 5. 17	富山県 指令下 第10号	5. 5. 19	富山県 告示 第376号	中保、常国の一部を追加 (57ha)	3, 154	
5. 8. 18	高岡市告示 第48号 (205ha)	6. 3. 30	富山県 指令下 第110号	6. 3. 30	富山県 告示 第213号	神通川左岸流域関連公共下水道 (神通川左岸処理区) の認可	〃	205
		8. 11. 12	富山県 指令下 第231号			高岡オフィスパークを追加 (13ha)	3, 167	〃
9. 10. 7	高岡市告示 第136号 (2, 499ha)					中保、立野、駒方の一部追加 (4ha)	〃	〃
		10. 3. 25	富山県 指令下 第158号			答野島他 7地区の一部追加 (95ha) 事業期間の変更 H16. 3. 31	3, 262	〃
				10. 4. 6	富山県告 示第229号 (2, 213ha)	吉久一丁目他 3地区の一部を追加 (24ha) 事業期間の変更 H16. 3. 31	〃	〃
		11. 3. 1	富山県 指令下 第46号	11. 3. 10	富山県 告示 第118号	神通川左岸処理区の処理分区の追 加変更、事業期間の延長及び事業 費の変更	〃	〃
		11. 9. 8	富山県 指令下 第234号			接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（25処理分区） 大井雨水ポンプ場のポンプ台数の 追加（2台→3台） 事業費の変更〔小矢部〕	〃	〃
		11. 10. 19	富山県 指令下 第253号			接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（1処理分区） 事業費の変更〔神左〕	〃	〃
		13. 3. 7	富山県 指令下 第28号	13. 3. 30	富山県 告示 第182号	計画区域の拡大（吉久10ha） 接続点の追加に伴う処理分区の追 加変更（5処理分区） 赤堀川雨水幹線の追加〔小矢 部〕	3, 272	〃
		14. 3. 1	富山県 指令下 第19号	14. 3. 8	富山県 告示 第114号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の変更（木津等36ha） 矢田2号雨水幹線のルート変更	3, 308	〃
		14. 3. 1	富山県 指令下 第20号	14. 3. 8	富山県 告示 第115号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の拡大（中曾根等47ha） 処理分区の追加変更	〃	252

都市計画決定		事業認可 (下水道法)		事業認可 (都市計画法)		主 な 内 容	計画面積 〔小矢部〕	計画面積 〔神左〕
平成		平成		平成			(ha)	(ha)
		16. 3. 4	富山県 指令下 第189号	16. 3. 12	富山県 告示 第119号	計画区域の拡大、処理分区界の変更(9ha) (小勢第1-1、立野第5) (小勢第2、戸出第1)	3,317	252
		17. 10. 5	富山県 指令下 第184号	17. 10. 5	富山県 告示 第500号	流域関連特定環境保全下水道として市街化調整区域を追加 (中曽根等約 38ha) 〔神左〕	〃	290
		18. 3. 2	富山県 指令下 第25号	18. 3. 16	富山県 告示 第158号	排水分区界の変更等 〔小矢部〕	〃	〃
20. 9. 19	高岡市 告示 第312号					中曽根、木津等の一部追加 〔小矢部〕 計画面積 2,559ha 〔神左〕 計画面積 252ha	〃	〃
		21. 3. 26	富山県 指令都 第239号	21. 3. 31	富山県 告示 第202号	事業期間延長 〔小矢部〕 (富山高岡広域都市計画下水道事業)	〃	〃
		21. 8. 31	富山県 指令都 第590号	21. 9. 28	富山県 告示 第478号 (2,218ha)	計画区域の拡大 〔小矢部〕 (戸出、中田等164ha)	3,481	〃
		22. 3. 30	富山県 指令下 第197号	22. 3. 31	富山県 告示 第126号	事業期間延長 〔神左〕	〃	〃
		25. 6. 21	富山県 指令都 第366号	25. 7. 10	富山県 告示 第322号	事業期間延長、計画諸元の変更 計画区域の拡大(戸出醍醐等 71ha)	3,552	〃
		26. 3. 12	富山県 指令都 第136号	26. 3. 20	富山県 告示 第126号	事業期間延長 計画諸元の変更 〔神左〕	〃	〃
		26. 10. 17	富山県 指令都 第80291号			雨水排水区域の変更 美原第1と美原第2を統合 〔小矢部〕	〃	〃
				30. 3. 23	富山県 告示第142 号	事業期間延長 〔小矢部〕 (富山高岡広域都市計画下水道事業)	〃	〃
		30. 3. 23	富山県 指令都 第543号			事業期間延長 〔小矢部〕 污水計画区域の拡大(池田、戸出、 羽広・和田、戸出西部金屋、下黒 田105ha)	3,657	〃
30. 9. 4	高岡市 告示 第240号					池田、戸出等の一部追加 〔小矢部〕 計画面積 2,632ha 〔神左〕 計画面積 252ha	〃	〃
				30. 10. 10	富山県 告示 第428号	計画区域の拡大 〔小矢部〕 (池田、戸出、羽広・和田、戸出 西部金屋、下黒田105ha)	〃	〃
		30. 11. 15	富山県 指令都 第364号	31. 1. 18	富山県 告示 第19号	事業期間延長 〔神左〕	〃	〃

(3) 流域関連公共下水道（旧福岡町）

都市計画決定	事業認可 (下水道法)	事業認可 (都市計画法)	主 な 内 容	計画面積	計画人口
昭和 58. 7. 4	昭和	昭和		(ha) 253	(人) 4, 500
	58. 9.29 計第94号	58. 9.29		30	2, 600
63. 5.14			幹線管渠と区域の変更	253	4, 500
平成	平成	平成			
	元. 2.22	元. 2.27		73.4	2, 940
	5. 5.25	5. 5.25		151.9	4, 590
7.12.6			幹線管渠と用途地域の線引きの見直し及び市街化想定区域1haの追加	254	〃
	8. 4. 5	8. 4. 5		186	5, 330
	10. 1.23	10. 1.23	赤丸、大滝地区の追加	261	7, 445
			内特定環境保全公共下水道事業	70.5	2, 515
	13. 2.19	13. 2.19	上叢地区、福岡高校等の追加	324.5	7, 715
			内特定環境保全公共下水道事業	70.5	2, 515
	16. 4. 5	16. 4.12	J R北陸線と能越道に挟まれた地区の追加	371.3	9, 090
			内特定環境保全公共下水道事業	117.3	3, 890
	21. 3.26 富山県指令都 第239号	21. 3.31 富山県告示 第203号	小矢部川処理区の事業期間延長 (福岡都市計画下水道事業)	〃	〃
	21. 8.31 富山県指令都 第590号		計画区域の拡大 (65ha)	436	〃
	25. 6.21 富山県指令都 第366号	25. 7.10 富山県告示 第323号	事業期間延長、計画諸元の変更 計画区域の拡大 (20ha)	456	〃
	26.10.17 富山県指令都 第80291号		福岡地区は変更なし	〃	〃
	30. 3.23 富山県指令都 第543号	30. 3.23 富山県 告示143号	事業期間延長	〃	〃

3. 処理区別下水道計画の概要

高岡市の下水道基本計画の概要は下記のとおりです。

汚水計画

(目標年次 令和7年度)

処理区名	事業名	計画処理区域面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画汚水量 日最大 (m ³ /日)
高岡処理区	公共	(713)	(31,250)	(33,978)
伏木処理区	公共	197	6,300	5,539
太田処理区	特環	73	2,500 (観光人口 2,410)	1,405
小矢部川 処理区	公共	3,589 (旧高岡市 3,335) (旧福岡町 254)	102,600 (旧高岡市 98,512) (旧福岡町 4,088)	82,748 (旧高岡市 80,097) (旧福岡町 2,651)
	特環	1,903 (旧高岡市 1,606) (旧福岡町 297)	38,298 (旧高岡市 31,704) (旧福岡町 6,594)	25,378 (旧高岡市 19,831) (旧福岡町 5,547)
神通川左岸 処理区	公共	252	6,600	3,730
	特環	38	1,000	480
合計		6,052	157,298 (観光人口 2,410)	119,280

※ 高岡処理区は基本計画上、小矢部川処理区に転換することとなっているため、小矢部川流域下水道の数値を()書で記載。

雨水計画

	<ul style="list-style-type: none"> 小矢部川処理区(山地) 伏木処理区 中心市街地 高岡処理区 合流区域 	<ul style="list-style-type: none"> 小矢部川処理区(山地以外) 神通川左岸処理区 高岡処理区 分流区域 太田処理区 集落地 	<ul style="list-style-type: none"> 伏木処理区 国分地区 	<ul style="list-style-type: none"> 高岡処理区 雨水パイパス 排水区 高岡処理区 雨水貯留池 排水区 小矢部川処理区 赤堀川排水区 (流出係数0.55)
流出係数	0.4	0.55	0.65	0.7
降雨強度式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3730/(t+16)
確率年	6年	6年	6年	10年
降雨強度	40mm/hr	40mm/hr	40mm/hr	49mm/hr

(1) 高岡処理区

区 分		基本計画		計画決定		事業認可（下法）		事業認可（都法）		
決定及び認可 年 月 日	当 初	-		昭和33年 2月20日		昭和24年 9月 2日		昭和33年 2月20日		
	最 終	-		平成30年 9月 4日		平成30年11月15日		平成31年 1月 8日		
目 標 年 次		-		令和 7年度		令和 5年度		令和 5年度		
処 理 区 域 面 積 (ha)		-		713		713		713		
処 理 人 口 (人)		-		31,250		31,800		31,800		
排 除 方 法		-		合流式一部分流式		合流式一部分流式		合流式一部分流式		
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	-		-		(15,970) 139,790		(15,970) 139,790		
	汚 水 管 (m)	-		-		(2,220) 28,087		(2,220) 28,087		
	雨 水 管 (m)	-		-		(5,097) 15,148		(5,097) 15,148		
	合 計 (m)	-		-		(23,287) 183,025		(23,287) 183,025		
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	-		2		2		2		
	敷 地 面 積 (a)	-		41.5		41.5		41.5		
処 理 施 設	名 称		-		四屋浄化センター		四屋浄化センター		四屋浄化センター	
	位 置		-		四屋 632-1		四屋 632-1		四屋 632-1	
	敷 地 面 積 (a)		-		300		300		300	
	処 理 方 式		-		標準活性汚泥法		標準活性汚泥法		標準活性汚泥法	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m ³ /日)	-		36,000		34,600		34,600	
		雨天時日最大 (m ³ /日)	-		122,192		117,600		117,600	
汚泥処理量 (dry)		-		10.6 t/日		10.6 t/日		10.6 t/日		
放 流 先	名 称		-		千保川		千保川		千保川	
	環 境 基 準		-		C-イ		C-イ		C-イ	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)		-		416		416		416	
	日 最 大 量 "		-		555		555		555	
	時 間 最 大 "		-		833		833		833	
	地 下 水 量 "		-		512		512		512	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m ³ /日)		-		17,344		17,649		17,649	
	工 場 排 水 量 "		-		634		634		634	
	地 下 水 量 "		-		16,000		16,281		16,281	
	計 "		-		33,978 (流下へ送水)		34,564		34,564	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式		$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$		$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$		$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$		$\frac{3200}{t+20}$ $\frac{3730}{t+16}$	
	確 率 年		6年 10年		6年 10年		6年 10年		6年 10年	
	降 雨 強 度 (時間)		40mm 49mm		40mm 49mm		40mm 49mm		40mm 49mm	
	流 出 係 数		0.4 0.55 0.7		0.4 0.55 0.7		0.4 0.55 0.7		0.4 0.55 0.7	
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管	-		-		7,355,000		7,355,000	
		雨 水 管	-		-		6,368,000		6,368,000	
	処 理 場		-		-		10,078,800		10,078,800	
	計		-		-		23,801,800		23,801,800	

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（）内は、主要な管渠の値

※ 総事業費の内訳は伏木処理区を含んだ値

(2) 伏木処理区

区 分		基本計画	計画決定	事業認可（下法）	事業認可（都法）	
決定及び認可 年 月 日	当 初	-	昭和33年 2月20日	昭和33年 2月 4日	昭和33年 2月20日	
	最 終	平成25年 3月	平成30年 9月 4日	平成30年11月15日	平成31年 1月 8日	
目 標 年 次		令和 7年度	令和 7年度	令和 5年度	令和 5年度	
処 理 区 域 面 積 (ha)		197	229	197	197	
処 理 人 口 (人)		6,300	6,300	6,470	6,470	
排 除 方 法		分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式	
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	9,527	-	(1,990) 9,527	(1,990) 9,527	
	汚 水 管 (m)	33,571	-	(1,900) 33,571	(1,900) 33,571	
	雨 水 管 (m)	12,309	-	(1,820) 12,309	(1,820) 12,309	
	合 計 (m)	55,407	-	(5,710) 55,407	(5,710) 55,407	
ポンプ 施設	箇 所 数 (箇所)	-	-	-	-	
	敷 地 面 積 (a)	-	-	-	-	
処 理 施 設	名 称	伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター	
	位 置	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	
	敷 地 面 積 (a)	42	42	43	43	
	処 理 方 式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m ³ /日)	5,600	5,600	5,700	5,700
		雨天時日最大 (m ³ /日)	12,200	12,200	12,400	12,400
汚泥処理量 (dry)		1.01 t/d	1.01 t/d	3.9 t/d	3.9 t/d	
放 流 先	名 称	富山湾	富山湾	富山湾	富山湾	
	環 境 基 準	B-口	B-口	B-口	B-口	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	364	364	364	364	
	日 最 大 量 "	485	485	485	485	
	時 間 最 大 "	728	728	728	728	
	地 下 水 量 "	97	97	97	97	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m ³ /日)	3,056	3,056	3,138	3,138	
	工 場 排 水 量 "	1,872	1,872	1,872	1,872	
	地 下 水 量 "	611	611	628	628	
	計 "	5,539	5,539	5,789	5,789	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数	0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4	
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管	-	-	-	
		雨 水 管	-	-	-	
	処 理 場		-	-	-	
	計		-	-	-	

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

※ 総事業費の内訳は高岡処理区を含む。

(3) 小矢部川処理区

区 分		基本計画	計画決定	事業認可（下法）	事業認可（都法）	
決定及び認可 年 月 日	当 初	-	昭和58年 7月 8日	昭和58年 7月28日	昭和58年 7月28日	
	最 終	平成25年 3月	平成30年 9月 4日	平成30年 3月23日	平成30年 9月28日	
目 標 年 次		令和 7年度	令和 7年度	令和 4年度	令和 4年度	
処 理 区 域 面 積 (ha)		5,440	2,886	4,112	2,648	
処 理 人 口 (人)		140,900	74,305	97,269	67,117	
排 除 方 法		分流式	分流式	分流式	分流式	
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	139,790	-	-	-	
	汚 水 管 (m)	1,035,845	-	(58,119) 831,364	(38,740) 538,096	
	雨 水 管 (m)	290,266	-	(15,870) 73,116	(15,870) 73,116	
	合 計 (m)	1,465,901	-	(73,989) 904,480	(54,610) 611,212	
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	5	5	4	4	
	敷 地 面 積 (a)	-	73.4	39	39	
処 理 施 設	名 称	-	-	-	-	
	位 置	-	-	-	-	
	敷 地 面 積 (a)	-	-	-	-	
	処 理 方 式	-	-	-	-	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m ³ /日)	-	-	-	-
		雨天時日最大 (m ³ /日)	-	-	-	-
	汚泥処理量 (dry)	-	-	-	-	
放 流 先	名 称	-	-	-	-	
	環 境 基 準	-	-	-	-	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	364 (299)	364 (299)	364 (299)	364 (299)	
	日 最 大 量 "	485 (399)	485 (399)	485 (399)	485 (399)	
	時 間 最 大 "	728 (798)	728 (798)	728 (798)※	728 (798)	
	地 下 水 量 "	97 (80)	97 (80)	97 (80)	97 (80)	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m ³ /日)	67,231	62,616	44,564	32,535	
	工 場 排 水 量 "	14,910	12,261	9,152	5,074	
	地 下 水 量 "	25,985	25,059	8,917	7,502	
	そ の 他 "	-	-	995	0	
	計 "	108,126	99,936	63,628	45,111	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)※	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数	0.55 0.4	0.55 0.4	0.55 0.4	0.55 0.4	
総 事 業 費 千 円	管	汚水・合流管	-	-	89,214,000	53,342,000
		雨 水 管	-	-	8,102,000	8,102,000
	処 理 場	-	-	-	-	
	計	-	-	97,316,000	61,444,000	

※ 汚水量原単位中（ ）内は、市街化調整区域における単位数値

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

※ 旧福岡町の事業認可（下法）汚水量原単位（時間最大）は、用途未指定地区の値が別であり、599である。

※ 旧福岡町の雨水計画は基本計画のみがあり、内容としては①降雨強度式 3310/(t+20) ②確率年 7年③降雨強度（時間）41.4 mm④流出係数 0.599である。

(4) 神通川左岸処理区

区 分		基本計画	計画決定	事業認可（下法）	事業認可（都法）	
決定及び認可 年 月 日	当 初	-	平成 5年 8月18日	平成 6年 3月30日	平成 6年 3月30日	
	最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成30年11月15日	平成31年 1月 8日	
目 標 年 次		令和 7年度	令和 7年度	令和 5年度	令和 5年度	
処 理 区 域 面 積 (ha)		290	252	290	252	
処 理 人 口 (人)		7,600	6,600	7,720	6,720	
排 除 方 法		分流式	分流式	分流式	分流式	
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	-	-	-	-	
	汚 水 管 (m)	71,201	-	(3,607) 71,201	(3,607) 61,196	
	雨 水 管 (m)	27,282	-	(580) 25,040	(580) 25,040	
	合 計 (m)	98,483	-	(4,187) 96,241	(4,187) 86,236	
ポンプ 施 設	箇 所 数 (箇所)	1	-	0	0	
	敷 地 面 積 (a)	-	-	-	-	
処 理 施 設	名 称	-	-	-	-	
	位 置	-	-	-	-	
	敷 地 面 積 (a)	-	-	-	-	
	処 理 方 式	-	-	-	-	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m ³ /日)	-	-	-	-
		雨天時日最大 (m ³ /日)	-	-	-	-
汚泥処理量 (dry)		-	-	-	-	
放 流 先	名 称	-	-	-	-	
	環 境 基 準	-	-	-	-	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	340 (300)	340	340 (300)	340	
	日 最 大 量 "	460 (400)	460	460 (400)	460	
	時 間 最 大 "	690 (610)	690	690 (610)	690	
	地 下 水 量 "	90 (80)	90	90 (80)	90	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m ³ /日)	3,436	3,036	3,492 (408)	3,092	
	工 場 排 水 量 "	100	100	100 (0)	100	
	地 下 水 量 "	674	594	686 (82)	606	
	計 "	4,210	3,730	4,278(490)	3,798	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数	0.55	0.55	0.55	0.55	
総 事 業 費 千 円	管	汚水・合流管	-	-	7,690,000	6,787,000
		渠 雨 水 管	-	-	568,000	568,000
	処 理 場	-	-	-	-	
	計	-	-	8,258,000	7,355,000	

※ 汚水量原単位中（ ）内は、市街化調整区域における単位数値

※ 事業認可（下法、都法）の管渠延長（m）中の（ ）内は、主要な管渠の値

(5) 太田処理区

区 分		基本計画	計画決定	事業認可(下法)	事業認可(都法)	
決定及び認可 年 月 日	当 初	-	平成元年12月13日	平成 2年 1月22日	平成 2年 1月22日	
	最 終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成30年11月15日	平成31年 1月 8日	
目 標 年 次		令和 7年度	令和 7年度	令和 5年度	令和 5年度	
処 理 区 域 面 積 (ha)		73	73	74	73	
処 理 人 口 (人)		4,910 (うち観光 2,410)	2,500	5,010 (うち観光 2,410)	5,010 (うち観光 2,410)	
排 除 方 法		分流式	分流式	分流式	分流式	
管 渠 延 長 (m)	合 流 管 (m)	-	-	-	-	
	汚 水 管 (m)	28,848	(処理水放流管 490)	(1,564) 28,848	(1,564) 28,848	
	雨 水 管 (m)	1,181	-	(490) 490	(490) 490	
	合 計 (m)	30,029	(処理水放流管 490)	(2,054) 29,338	(2,054) 29,338	
ポンプ 施設	箇 所 数 (箇所)	-	-	-	-	
	敷 地 面 積 (a)	-	-	-	-	
処 理 施 設	名 称	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	
	位 置	太田 564	太田 564	太田 564	太田 564	
	敷 地 面 積 (a)	133	133.4	133.4	133.4	
	処 理 方 式	オキシデーションデ イッチ法	オキシデーションデ イッチ法	オキシデーションデ イッチ法	オキシデーションデ イッチ法	
	処 理 能 力	晴天時日最大 (m ³ /日)	1,500	1,500	1,500	1,500
		雨天時日最大 (m ³ /日)	1,500	1,500	1,500	1,500
汚泥処理量 (dry)		1 t/d	1 t/d	0.8 t/d	0.8 t/d	
放 流 先	名 称	太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	太田 1 号雨水幹線	
	環 境 基 準	-	-	-	-	
汚 水 量 原 単 位	日 平 均 量 (L/人・日)	300	300	300	300	
	日 最 大 量 "	400	400	400	400	
	時 間 最 大 "	800	800	800	800	
	地 下 水 量 "	80	80	80	80	
計 画 処 理 水 量 日 最 大	家 庭 汚 水 量 (m ³ /日)	1,000	1,000	1,040	1,040	
	工 場 排 水 量 "	205	205	205	205	
	地 下 水 量 "	200	200	222	222	
	計 "	1,405	1,405	1,467	1,467	
雨 水 計 画	降 雨 強 度 式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	
	確 率 年	6 年	6 年	6 年	6 年	
	降 雨 強 度 (時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm	
	流 出 係 数	0.55 0.20	0.55 0.20	0.55 0.20	0.55 0.20	
総 事 業 費 千 円	管 渠	汚水・合流管	-	-	2,196,500	2,197,000
		雨 水 管	-	-	571,000	571,000
	処 理 場	-	-	2,758,700	2,759,000	
	計	-	-	5,526,200	5,527,000	

※ 事業認可(下法、都法)の管渠延長(m)中の()内は、主要な管渠の値

4. 流域下水道事業の概要

(1) 小矢部川流域下水道事業の概要

小矢部川流域下水道事業は、県西部の庄川と小矢部川にはさまれた4市7町1村（現在5市）を対象に、昭和56年から着手しています。昭和63年3月に一部供用開始し、平成7年4月から対象の全市町村で供用を開始しています。

○計画概要

（富山県の下水道 令和2年3月）

	全体計画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き（最終）	H23年度	H25. 3. 25	H30. 1. 11	H30. 3. 13
計画処理面積	10,755ha	—	8,351ha	8,351ha
計画処理人口	259,000人	—	192,000人	192,000人
計画処理水量	189,400 m ³ /日	—	133,500 m ³ /日	133,500 m ³ /日
管渠延長	149,370m	49,670 m	127,090m	49,670m
ポンプ施設	1箇所	—	1箇所	—
処理施設	二上浄化センター (8系列)	二上浄化センター	二上浄化センター (6系列)	二上浄化センター (6系列)

施設内容

○幹線管渠（全体計画）

管渠名	管径(mm)	延長(m)	管渠名	管径(mm)	延長(m)
小矢部川幹線	○2,000～○350	39,870	福光城端幹線	○400～○350	8,100
砺波庄川幹線	○1,350～○450	19,980	福野井波幹線	○350～○100	7,050
高岡幹線	○1,800～○200	10,820	高岡福岡幹線	○800～○250	13,000
新湊幹線	○700～○350	1,600	小矢部福光幹線	○600～○100	13,300
大門幹線	○600～○250	1,100	高岡砺波幹線	○500～○300	10,240
井口幹線	○450～○100	7,690	小矢部砺波幹線	○350～○250	5,620
小計		81,060	高岡庄川幹線	○400～○300	11,000
			小計		68,310
放流渠	□2,500×2,000	610	合計		149,980

○浄化センター（全体計画）

名称	二上浄化センター	水質項目	流入汚水水質	放流水質
所在地	高岡市二上地内	BOD	200 mg/L	15 mg/L
敷地面積	約18ha	SS	200 mg/L	20 mg/L
処理能力	日最大189,400 m ³ /日	処理方法	標準活性汚泥法	
放流先	小矢部川	環境基準	B-Ⅰ	

○事業費

（単位：百万円）

全体事業費	平成29年度迄	平成30年度
110,000	101,649	1,188

(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

神通川左岸流域下水道事業は、県中央部の庄川と神通川にはさまれた3市5町1村（現3市）を対象に平成3年度から着手しています。平成9年12月に一部供用を開始し、平成13年7月から対象の全市町村で供用を開始しています。

○計画概要

（富山県の下水道 令和2年3月）

	全体計画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き（最終）	H25年度	H28. 11. 30	H30. 11. 9	H31. 3. 18
計画処理面積	6,943ha	—	6,491ha	—
計画処理人口	200,100人	—	192,000人	192,000人
計画処理水量	116,972 m ³ /日	—	102,681 m ³ /日	102,681 m ³ /日
管渠延長	81,510m	34,790m	81,510m	34,340m
ポンプ施設	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
処理施設	神通川左岸浄化センター (14系列)	神通川左岸浄化センター	神通川左岸浄化センター (13系列)	神通川左岸浄化センター (13系列)

施設内容

○幹線管渠、ポンプ場（全体計画）

管渠名	管径 (mm)	延長 (m)	管渠名	管径 (mm)	延長 (m)
新湊高岡幹線	○1,800～○800	9,910	第1放流幹線	○1,800～○1,350	160
富山婦負幹線	○1,500～○450	30,400	第2放流幹線	○800～○300	8,850
小杉大門幹線	○1,100～○350	11,320	足洗潟放流渠	○600	480
下村呉羽幹線	○800	6,480	小計		9,490
婦中八尾幹線	○800～○450	12,180	合計		81,510
神明幹線	○400	1,730	西本郷中継ポンプ場		
小計		72,020	揚水量	21.6m ³ /分 11.2m ³ /分×3台	

○浄化センター（全体計画）

名称	神通川左岸浄化センター	水質項目	流入汚水水質	放流水質
所在地	射水市海竜町地内	BOD	200 mg/L	15 mg/L
敷地面積	約11ha	SS	160 mg/L	10 mg/L
処理能力	日最大 117,000 m ³ /日	処理方法	標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法	
放流先	富山湾等	環境基準	A-イ	

○事業費

（単位：百万円）

全体事業費	平成29年度迄	平成30年度
101,000	94,034	1,454

第 2 章

下水道施設整備計画

下水道
施設
整備
計画

1 下水道施設整備事業の状況(実績)

第 2 章 下水道施設整備計画

1. 下水道施設整備事業の状況（実績）

年 度		平成27年度		平成28年度	
事 業 区 分		事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)
老 朽 管 の 整 備		-	21,575	199	61,571
雨 水 管 の 整 備		425	89,357	188	83,398
未 普 及 地 域 の 整 備		9,076	1,420,250	7,808	960,386
基 幹 施 設 の 整 備		-	699,763	-	572,962
計		9,501	2,230,945	8,195	1,678,317
財 源 内 訳	国 費	-	909,480	-	650,393
	地 方 債	-	1,120,500	-	893,100
	そ の 他	-	200,965	-	134,824
	一 般 財 源	-	0	-	0
	合 計	-	2,230,945	-	1,678,317

平成29年度		平成30年度		令和元年度	
事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)
477	79,974	422	108,331	-	36,701
55	12,989	123	73,356	106	43,954
8,257	956,590	7,751	841,083	7,348	1,120,226
-	442,974	-	232,707	-	289,599
8,789	1,492,527	8,296	1,255,477	7,454	1,490,480
-	581,838	-	455,825	-	623,860
-	782,200	-	678,300	-	617,000
-	128,489	-	121,352	-	249,620
-	0	-	0	-	0
-	1,492,527	-	1,255,477	-	1,490,480

第 3 章

施設の概要

- 1 施設別概要
 - (1) 浄化センター
 - (2) ポンプ場
 - (3) マンホールポンプ
 - (4) 農業集落排水施設

- 2 都市下水路

- 3 布設状況
 - (1) 管渠

- 4 震災対策
 - (1) 管路の耐震化

- 5 維持管理
 - (1) 管渠維持管理状況
 - (2) 浄化センター・地域下水処理場
 - (3) 農業集落排水処理施設

第3章 施設の概要

1. 施設別概要

(1) 浄化センター

① 四屋浄化センター

所在地	四屋632-1
敷地面積	29,700 m ²
計画処理区域面積	713 ha
計画処理人口	31,800 人
計画処理能力	34,600 m ³ /日
現在処理能力 (晴天時日最大)	55,000 m ³ /日
下水排除方法	合流式一部分流式
下水処理方式	標準活性汚泥法
放流先	一級河川千保川
汚泥処理方式	濃縮—脱水
汚泥処分先	二上浄化センター
主要設備	<p>沈砂池 W 7.5m×L 7.5m×D 1m 1池</p> <p>汚水ポンプ W 3m×L 11m×D 1m 1池</p> <p>φ500 縦軸斜流渦巻ポンプ 30m³/分×8.3m×75kW×2台</p> <p>φ400 渦巻斜流水中ポンプ 24m³/分×10.5m×55kW×1台</p> <p>φ350 渦巻斜流水中ポンプ 18m³/分×8.3m×37kW×4台</p> <p>最初沈殿池 内径 34.7m×D 2.8m 2池</p> <p>反応タンク W 4.5m×L 44m×D 5m 4池</p> <p>曝気機 W 5m×L 30m×D 5m 8槽</p> <p>φ250 多段ターボブロワ 4.6m×L 39m×D 4.5m 4槽</p> <p>φ200 多段ターボブロワ 100kW×3台</p> <p>55kW×3台</p> <p>最終沈澱池 W 5m×L 30m×D 3.8m 8池</p> <p>W 5m×L 35m×D 3.5m 3池</p> <p>塩素滅菌池 W 3m×L 23m×D 1.78m×5列 1池</p> <p>W 2.2m×L 25m×D 2m×2列 1池</p> <p>汚泥濃縮槽 内径 7m×D 4.5m 1槽</p> <p>内径 10m×D 4.5m 1槽</p> <p>脱水機 2m巾ベルトプレス脱水機</p> <p>3m巾ベルトプレス脱水機</p> <p>φ800 スクリュープレス脱水機</p> <p>非常用発電機 ガスタービン 1,000kVA 1基</p>
処理開始年月	簡易処理 昭和40年4月 高級処理 昭和44年4月

② 伏木浄化センター

所在地	伏木磯町1-10
敷地面積	4,200 m ²
計画処理区域面積	197 ha
計画処理人口	6,470 人
計画処理能力	5,700 m ³ /日
現在処理能力 (晴天時日最大)	7,500 m ³ /日
下水排除方法	分流式一部合流式
下水処理方式	標準活性汚泥法
放流先	富山湾
汚泥処理方式	濃縮—脱水
汚泥処分先	二上浄化センター
主要設備	沈砂池 W 3.4m×L 8m×D 2.5m 1池 汚水ポンプ φ250横軸ノックログポンプ 7.5m ³ /分×7.5m×22kW×3台 最初沈殿池 W 5m×L 25m×D 3.5m 2池 反応タンク W 4m×L 28.6m×D 3m×4列 1槽 曝気機 φ150多段ターボブロワ 45kW×2台 最終沈澱池 W 5m×L 26m×D 3m 2池 塩素滅菌池 W 1m×L 20m×D 2m 1池 放流ポンプ φ250横軸ノックログポンプ 7.6m ³ /分×8m×22kW×3台 汚泥濃縮槽 W 3.8m×L 3.8m×D 3.2m 2槽 脱水機 φ600スクリュープレス脱水機 1.5m巾ベルトプレス脱水機 非常用発電機 ガスタービン 250kVA 1基
処理開始年月	昭和47年4月

③ 松太枝浜浄化センター

所在地	太田564
敷地面積	13,800 m ²
計画処理区域面積	74 ha
計画処理人口	2,600 人
計画処理能力	1,500 m ³ /日
現在処理能力 (晴天時日最大)	2,200 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	オキシデーションディッチ法
放流先	太田1号雨水幹線
汚泥処理方式	濃縮—脱水
汚泥処分先	二上浄化センター
主要設備	沈砂池 W 1m×L 2.5m×D 0.2m 1池 汚水ポンプ φ100スクリュープ渦巻水中ポンプ 1.6m ³ /分×7m×5.5kW×1台 φ100ノックログ型水中ポンプ 1.6m ³ /分×7m×5.5kW×2台 反応タンク W 4.5m×周長 101m×D 2.5m 2槽 曝気機 φ2100縦軸型エアレーター 18.5kW φ2300縦軸型エアレーター 18.5kW 最終沈澱池 内径 12m×D 3m 2池 塩素混和池 W 1m×L 5.4m×D 1.4m 1池 放流ポンプ φ100ノックログ水中ポンプ 1.6m ³ /分×10m×5.5kW×3台 汚泥濃縮槽 内径 3m×D 4m 1槽 脱水機 φ300スクリュープレス脱水機 非常用発電機 ディーゼル 110kVA 1基
処理開始年月	平成5年3月

(2) ポンプ場

① 住吉ポンプ場

所在地	博労本町10-1	
敷地面積	3,173 m ²	
ポンプ設置台数	雨水	汚水
	φ800 2台	φ200 3台
ポンプ能力	153.8 m ³ /分	8.49 m ³ /分
排水面積	19.5 ha	63.8 ha
下水排除方式	合流式	
送水先	千保川	四屋浄化センター
運転開始年月	昭和30年4月1日	昭和51年5月1日
年間送水量(m ³)	平成27年度	6,786
	平成28年度	0
	平成29年度	88,000
	平成30年度	6,500
	令和元年度	5,500

② 伏木汚水中継ポンプ場

所在地	伏木1丁目265-6	
敷地面積	486 m ²	
ポンプ設置台数	φ200 2台	
ポンプ能力	6.28 m ³ /分	
排水面積	210 ha	
下水排除方式	分流式	
送水先	二上浄化センター	
運転開始年月	昭和63年3月29日	
年間送水量(m ³)	平成27年度	493,000
	平成28年度	489,000
	平成29年度	526,000
	平成30年度	494,000
	令和元年度	468,000

③ 木津汚水中継ポンプ場

所在地	木津316-1	
敷地面積	634 m ²	
ポンプ設置台数	φ200 2台	
ポンプ能力	4.27 m ³ /分	
排水面積	123.6 ha	
下水排除方式	分流式	
送水先	二上浄化センター	
運転開始年月	平成2年3月30日	
年間送水量(m ³)	平成27年度	688,000
	平成28年度	694,000
	平成29年度	724,000
	平成30年度	705,000
	令和元年度	704,000

④ 中田汚水中継ポンプ場

所在地	下麻生字天洞4550	
敷地面積	600 m ²	
ポンプ設置台数	φ150 2台	
ポンプ能力	6.52 m ³ /分	
排水面積	237.4 ha	
下水排除方式	分流式	
送水先	二上浄化センター	
運転開始年月	平成9年3月27日	
年間送水量(m ³)	平成27年度	678,000
	平成28年度	679,000
	平成29年度	698,000
	平成30年度	710,000
	令和元年度	710,000

⑤ 大井雨水ポンプ場

所在地	二上四ヶ開1-4	
敷地面積	2,221 m ²	
ポンプ設置台数	φ800 3台	
ポンプ能力	270 m ³ /分	
排水面積	317.96 ha	
下水排除方式	雨水	
送水先	小矢部川	
運転開始年月	昭和60年4月22日	
年間送水量(m ³)	平成27年度	2,700
	平成28年度	7,020
	平成29年度	58,000
	平成30年度	35,000
	令和元年度	14,600

⑥ 問屋センターポンプ場

所在地	問屋町2	
敷地面積	-	
ポンプ設置台数	φ100 3台	
ポンプ能力	2.7 m ³ /分	
排水面積	17.5 ha	
下水排除方式	分流式	
送水先	四屋浄化センター	
運転開始年月	平成10年2月7日 (市に帰属)	
年間送水量(m ³)	平成27年度	228,000
	平成28年度	303,000
	平成29年度	265,000
	平成30年度	151,000
	令和元年度	152,000

(3) マンホールポンプ

番号	マンホールポンプ 名称	ポンプ	揚水能力 ($\text{m}^3/\text{分}$)	処理面積 (ha)	年間送水量 (m^3)				
					H27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
1	羽広	2.2 kW×2	0.60	10.02	48,240	46,404	47,124	48,132	48,683
2	木津	1.5 kW×2	0.45	2.72	4,617	4,320	4,725	4,416	2,468
3	蓮花寺	5.5 kW×2	1.98	32.49	194,733	180,814	206,594	208,376	202,103
4	石瀬本町	3.7 kW×2	0.74	7.08	19,580	18,249	19,181	19,270	19,034
5	駅南	5.5 kW×2	1.60	6.20	19,584	19,200	16,992	12,480	9,907
6	江尻	5.5 kW×2	0.52	18.16	69,358	68,110	78,749	93,257	54,210
7	米島向野	3.7 kW×2	0.38	4.43	11,035	10,922	10,101	11,172	13,169
8	南星町	0.75kW×2	0.20	0.86	4,512	4,560	4,572	4,644	4,486
9	川原雨水	18.5kW×1	8.50	2.66	0	0	510	1,020	606
10	能町南	0.75kW×2	0.09	0.84	1,566	697	702	859	983
11	六家1号	2.2 kW×2	0.42	14.12	28,451	27,544	29,787	32,256	31,566
12	戸出西1号	2.2 kW×2	0.59	7.50	45,744	45,596	42,764	47,613	45,142
13	鐘紡町1号	3.7 kW×2	0.45	9.12	50,571	48,276	48,384	45,981	45,954
14	鐘紡町2号	2.2 kW×2	0.72	15.81	175,867	158,674	159,970	162,476	171,793
15	神主町	2.2 kW×2	0.45	11.39	45,063	40,257	45,063	44,631	46,589
16	戸出石代1号	3.7 kW×2	0.78	25.68	30,467	33,462	40,857	45,724	43,393
17	能町1号	2.2 kW×2	0.72	10.53	1,771	1,728	2,204	2,031	1,784
18	常国	5.5 kW×2	0.50	18.76	110,880	102,540	98,790	108,900	108,645
19	下関雨水	11 kW×2	5.22	0.54	626	627	1,566	1,379	1,378
20	大源寺	1.5 kW×2	0.36	19.61	53,179	66,161	51,732	50,868	50,974
21	西佐野	1.5 kW×2	0.25	3.60	16,065	16,635	16,740	17,820	19,218
22	上牧野	5.5 kW×2	1.50	46.28	163,980	165,600	171,990	170,820	163,827
23	百橋	5.5 kW×2	0.54	12.92	83,948	81,227	83,657	79,154	79,830
24	六家南	2.2 kW×2	0.50	13.50	49,740	47,280	45,750	46,950	44,625
25	北島	1.5 kW×2	0.50	5.01	12,630	19,980	8,520	5,520	6,564
26	下伏間江	1.5 kW×2	0.53	16.92	22,832	24,264	24,836	24,995	23,713
27	石塚	1.5 kW×2	0.32	15.40	26,170	24,480	24,116	23,789	18,144
28	北島2号	1.5 kW×2	0.28	4.90	7,174	7,661	7,644	7,695	7,681
29	西海老坂	0.75kW×2	0.12	0.14	900	1,664	929	814	1,404
30	石塚2号	1.5 kW×2	0.28	9.97	13,440	12,600	13,054	12,399	12,765
31	上黒田	2.2 kW×2	0.28	1.58	2,822	2,890	2,739	2,705	2,675
32	上伏間江	2.2 kW×2	0.28	3.21	8,602	8,669	8,888	8,921	8,123
33	岩坪	2.2 kW×2	0.28	15.59	6,082	5,040	4,436	4,352	4,434
34	蔵野町北	3.7 kW×2	1.00	27.21	57,960	62,100	61,440	60,420	57,486
35	明和町	2.2 kW×2	0.28	2.99	16,951	15,725	17,036	16,817	14,823
36	岩坪2号	2.2 kW×2	0.28	2.99	14,213	14,331	14,180	14,096	14,119
37	辻	2.2 kW×2	0.28	4.30	7,896	8,518	8,249	8,518	9,534
38	太田中村東部1号	1.5 kW×2	0.40	10.39	22,584	22,656	23,112	21,912	20,830
39	太田中村東部2号	1.5 kW×2	0.39	3.57	20,709	20,639	20,639	20,803	19,270
40	太田辰ノ口中部	5.5 kW×2	0.71	21.00	56,348	48,266	45,284	48,011	42,327
41	太田辰ノ口東部	1.5 kW×2	0.45	3.57	5,940	6,318	6,399	7,182	7,152
42	太田辰ノ口南部	1.5 kW×2	0.50	12.97	31,530	29,430	24,600	22,860	19,551
43	太田辰ノ口北部	0.75kW×2	0.20	0.92	6,252	6,108	6,408	4,548	2,749
44	太田渋谷1号	1.5 kW×2	0.30	4.06	4,644	4,464	4,266	3,906	3,910
45	太田渋谷2号	1.5 kW×2	0.30	1.05	2,646	5,292	4,212	2,088	2,005
46	雨晴東部1号	3.7 kW×2	0.45	5.11	11,124	10,098	10,125	12,177	10,436
47	雨晴東部2号	0.75kW×2	0.20	0.07	684	744	660	564	612
48	太田伊勢領1号	1.5 kW×2	0.16	1.59	4,656	4,733	5,146	5,415	4,564
49	太田伊勢領2号	1.5 kW×2	0.16	0.28	1,728	1,949	1,940	1,623	1,389
50	西田1号	2.2 kW×2	0.16	0.51	1,267	1,373	1,296	1,210	1,277
51	西田2号	3.7 kW×2	0.28	0.68	1,982	2,336	2,772	2,907	3,242
52	大野1号	2.2 kW×2	0.36	13.67	30,391	29,117	29,074	28,145	27,531
53	大野2号	3.7 kW×2	0.30	9.08	4,860	5,148	5,058	4,950	6,203

番号	マンホールポンプ 名称	ポンプ	揚水能力 (m ³ /分)	処理面積 (ha)	年間送水量 (m ³)				
					H27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
54	西干場	1.5 kW×2	0.40	5.07	17,232	13,680	13,344	12,000	11,856
55	堀川町	1.5 kW×2	0.45	7.50	12,393	12,096	11,475	11,961	12,282
56	新栄町	1.5 kW×2	0.30	0.52	378	810	504	252	194
57	荒屋敷	1.5 kW×2	0.20	2.66	13,548	12,300	11,532	9,120	8,968
58	上蓑1号	1.5 kW×2	0.56	44.37	6,720	7,508	27,283	7,335	7,320
59	上蓑2号	2.2 kW×2	0.28	15.17	11,592	13,071	14,549	12,886	13,531
60	本領1号	1.0 kW×2	0.07	0.09	542	483	475	437	432
61	本領2号	1.5 kW×2	0.24	4.84	4,939	4,968	6,092	5,760	8,644
62	大滝1号	2.2 kW×2	0.20	1.90	6,456	6,420	6,660	6,744	6,386
63	赤丸1号	1.5 kW×2	0.45	8.82	24,543	25,353	24,138	22,815	24,311
64	赤丸2号	1.5 kW×2	0.20	2.05	4,572	4,608	4,632	4,020	4,004
65	赤丸3号	1.5 kW×2	0.20	0.77	996	576	540	516	556
66	赤丸4号	1.5 kW×2	0.20	1.31	11,928	12,204	12,000	11,532	11,912
67	赤丸5号	3.7 kW×2	0.20	0.30	1,032	1,044	1,140	840	804
68	大滝2号	2.2 kW×2	0.58	38.55	113,204	124,445	139,653	131,336	138,560
69	下老子	2.2 kW×2	0.56	19.69	70,022	69,788	73,383	71,333	74,941
70	赤丸6号	1.0 kW×6	0.08	0.54	754	677	653	586	869
71	一步二步	2.2 kW×2	0.78	47.27	24,289	28,923	33,462	36,364	37,056
72	蓑島	2.2 kW×2	0.20	10.83	3,588	4,080	4,236	3,744	3,923
73	蔵野町中央	1.5 kW×2	0.28	8.56	9,909	10,702	9,324	9,089	7,436
74	戸出春日	2.2 kW×2	0.27	5.24	4,131	4,358	4,828	4,585	3,924
75	西藤平蔵	2.2 kW×2	0.80	36.42	79,872	86,448	92,160	87,312	81,926
76	本領3号	1.5 kW×2	0.24	14.17	38,362	41,962	47,765	48,471	42,232
77	西藤平蔵2号	1.5 kW×2	0.38	17.28	34,884	36,914	36,800	34,314	35,354
78	林新	1.5 kW×2	0.20	1.63	1,920	1,944	1,884	1,920	2,081
79	大滝3号	1.5 kW×2	0.20	1.41	840	1,020	1,092	1,188	1,537
80	戸出市野瀬	1.5 kW×2	0.25	3.02	2,775	2,625	2,610	2,310	2,150
81	木舟	1.5 kW×2	0.20	2.71	9,732	8,892	9,660	8,460	9,122
82	開ほつ	1.5 kW×2	0.20	4.81	3,684	3,732	3,780	3,864	4,436
83	石名瀬	0.75kW×2	0.28	1.90	3,360	3,999	3,831	3,579	3,636
84	能町2号	0.75kW×2	0.25	0.61	0	0	0	30	48
85	蔵野町南	0.75kW×2	0.28	16.26	6,317	7,510	7,913	8,871	9,682
86	東藤平蔵	0.75kW×2	0.41	9.46	16,605	28,463	24,551	23,985	17,402
87	北蔵新	1.5 kW×2	1.00	140.54	7,500	8,760	7,860	8,040	10,404
88	一步二步2号	1.5 kW×2	0.27	25.39	26,519	26,811	28,107	27,216	27,088
89	福岡町江尻	1.5 kW×2	1.18	54.35	7,505	13,240	17,276	19,400	21,771
90	一步二步3号	0.75kW×2	0.22	2.16	1,703	1,756	1,782	1,571	1,507
91	二塚1号	3.7 kW×2	1.09	38.39	4,643	6,279	9,745	12,034	14,637
92	福岡町江尻2号	0.75kW×2	0.48	31.30	2,218	2,218	2,276	2,880	4,032
93	石堤1号	1.0 kW×1	0.12	0.09	86	87	87	94	89
94	荒見崎1号	0.75kW×2	0.23	4.73	455	1,187	1,532	1,946	1,911
95	守山	0.75kW×2	0.27	1.04	2,106	2,738	2,771	2,285	2,645
96	戸出吉住1号	0.75kW×2	0.23	14.94	0	787	2,001	3,423	3,701
97	中田団地	15.0kW×2	2.04	18.80	207,590	240,394	247,004	260,712	260,308
98	柴野	0.75kW×2	0.23	3.64	—	448	1,234	1,207	1,329
99	下麻生	3.7kW×2	1.18	53.31	—	10,575	12,690	9,165	8,255
100	国吉	0.75kW×2	0.28	6.35	—	0	152	793	1,015
101	二塚2号	0.75kW×2	0.30	24.47	—	0	73	327	598
102	常国2号	0.75kW×2	0.40	21.09	—	—	0	0	77
103	笹川	0.75kW×2	0.33	0.65	—	—	0	238	798
104	境	0.75kW×2	0.16	2.64	—	—	—	39	719
105	福岡矢部	1.5 kW×2	0.42	22.95	—	—	—	0	93

(4) 農業集落排水施設

① 佐加野浄化センター

所在地	答野出字畑直843
敷地面積	1,848 m ²
処理面積	22 ha
計画処理人口	1,960 人
処理区域内人口	1,084 人
計画日最大汚水量	646.8 m ³ /日
計画日平均汚水量	529.2 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-OD 活性沈殿・接触曝気法
放流先	小矢部川
汚泥処理方式	濃縮-脱水
汚泥処分先	高岡広域エコ・クリーンセンター
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 2.2kW×3台
曝気機	φ1000横軸エアレーター 11kW×1台
脱水機	多重円盤型
処理開始年月	平成6年4月

② 般若野東部浄化センター

所在地	山下86-2
敷地面積	1,065 m ²
処理面積	25 ha
計画処理人口	480 人
処理区域内人口	304 人
計画日最大汚水量	165.0 m ³ /日
計画日平均汚水量	129.6 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-I96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	和田川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 1.5kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成12年4月

③ 勝木原浄化センター

所在地	勝木原20
敷地面積	1,484 m ²
処理面積	4 ha
計画処理対象人口	150 人
処理区域内人口	59 人
計画日最大汚水量	49.5 m ³ /日
計画日平均汚水量	40.5 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
曝気機	φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成17年4月

④ 西広谷浄化センター

所在地	西広谷45-2
敷地面積	885 m ²
処理面積	8 ha
計画処理対象人口	240 人
処理区域内人口	138 人
計画日最大汚水量	79.2 m ³ /日
計画日平均汚水量	64.8 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放流先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	高岡市し尿処理施設
主要設備	
汚水ポンプ	φ50水中ポンプ 0.4kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成18年4月

⑤ 西五位西部センター

所在地	福岡町土屋479-3
敷地面積	1,041 m ²
処理面積	30 ha
計画処理対象人口	910 人
処理区域内人口	575 人
計画日最大汚水量	300.3 m ³ /日
計画日平均汚水量	245.7 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-III 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	甚徳川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
放流ポンプ	φ65水中ポンプ 0.75kW×2台
処理開始年月	平成元年4月

⑥ 西五位南部センター

所在地	福岡町上向田41-3
敷地面積	1,505 m ²
処理面積	34 ha
計画処理対象人口	930 人
処理区域内人口	509 人
計画日最大汚水量	306.9 m ³ /日
計画日平均汚水量	251.1 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-III 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	西明寺川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ100水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ65ルーツブロワ 3.7kW×2台 φ50ルーツブロワ 2.2kW×2台
処理開始年月	平成4年10月

⑦ 西五位北部センター

所在地	福岡町三日市392-2
敷地面積	2,070 m ²
処理面積	29 ha
計画処理対象人口	1,280 人
処理区域内人口	824 人
計画日最大汚水量	422.4 m ³ /日
計画日平均汚水量	345.6 m ³ /日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-III 嫌気性ろ床・接触曝気法
放流先	馬場谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚泥処分先	クリーンシステムとなみ
主要設備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kW×2台
曝気機	φ80ルーツブロワ 7.5kW×2台 φ50ルーツブロワ 3.7kW×2台
処理開始年月	平成8年9月

⑧ 農業集落排水マンホールポンプ

番号	マンホールポンプ 名称	ポンプ	揚水能力 (m ³ /分)	口径 (mm)	年間送水量 (m ³)				
					H27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
1	佐加野1号	1.5 kW×2	0.45	80	52,110	40,689	39,420	38,502	40,411
2	佐加野2号	1.5 kW×2	0.45	80	12,366	11,043	10,233	9,801	9,836
3	佐加野3号	3.7 kW×2	1.14	100	174,830	185,090	139,400	108,620	112,723
4	般若野東部	2.2 kW×2	0.80	80	27,648	30,768	27,744	28,128	22,656
5	勝木原1号	1.5 kW×2	0.28	65	286	269	320	168	153
6	勝木原2号	1.5 kW×2	0.28	65	1,663	1,731	1,546	1,294	1,371
7	勝木原3号	1.5 kW×2	0.28	65	1,680	1,613	1,764	1,764	1,519
8	西広谷1号	1.5 kW×2	0.28	65	588	622	572	454	600
9	西広谷2号	1.5 kW×2	0.28	65	67	101	51	84	101
10	西広谷3号	1.5 kW×2	0.28	65	4,761	5,091	5,175	4,419	4,121
11	西広谷4号	1.5 kW×2	0.28	65	6,132	6,233	6,687	5,813	5,267
12	福岡土屋1号	2.2 kW×2	1.00	80	42,420	48,840	42,360	41,220	39,138
13	福岡土屋2号	2.2 kW×2	0.55	80	9,756	9,075	8,778	8,481	8,356
14	福岡土屋3号	2.2 kW×2	2.00	80	20,160	20,280	17,760	19,680	18,576
15	福岡下向田1号	1.5 kW×2	0.30	65	15,084	14,418	15,210	13,428	12,458
16	福岡西明寺2号	1.5 kW×2	0.25	65	405	375	495	480	477
17	福岡西明寺3号	1.5 kW×2	0.25	65	4,260	4,200	4,335	4,395	4,254
18	福岡下向田4号	1.5 kW×2	0.25	65	6,510	6,390	6,525	6,105	6,063
19	福岡下向田5号	1.5 kW×2	0.30	65	22,230	21,978	21,870	21,366	21,019
20	福岡三日市1号	1.5 kW×2	0.40	65	21,000	21,696	22,680	21,648	20,842
21	福岡三日市2号	1.5 kW×2	0.30	65	13,878	13,374	12,312	12,902	14,422
22	福岡三日市3号	1.5 kW×2	0.30	65	23,922	23,670	26,550	30,762	25,160
23	福岡三日市4号	2.2 kW×2	0.65	80	87,360	86,034	93,210	99,723	85,043

2. 都市下水路

都市下水路は、市街地の浸水防除を目的とする下水道で、その規模は管渠の内径又は内のり幅が 500 mm以上で、雨水を排除することができる地域の面積が 10ha 以上、200ha 未満のものであります。

高岡市の都市下水路については、平成 5 年度末ですべて公共下水道雨水幹線として認可を得ています。

都市下水路名		太田	山手	矢田	牧野川	二上	高陵野村	能町南	合計
最終計画 決定年月日 〔公共〕		S36. 8. 31 [1. 12. 13]	S38. 8. 12 [60. 7. 10]	S41. 2. 23 [58. 7. 8]	S55. 12. 4 [5. 8. 18]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	-
最終事業 認可年月日 〔公共〕		S36. 8. 31 [2. 1. 22]	S38. 8. 12 [60. 9. 3]	S41. 2. 23 [60. 9. 3]	S55. 12. 11 [6. 3. 30]	S62. 12. 23 [3. 1. 17]	S59. 12. 20 [3. 1. 17]	S61. 5. 17 [63. 9. 30]	-
計画決定	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
	管渠延長 (m)	760	1,900	530	1,150	2,750	1,650	650	9,390
事業認可	管渠延長 (m)	760	1,895	531	1,213	3,986	1,648	653	10,686
	施行期間年度	S36～37	S38～44	S41～45	S54～59	S58～62	S59～H2	S61～H2	-
整備	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
	管渠延長 (m)	748	1,452	511	1,156	3,829	1,599	653	9,948
27条指定 年月日 〔公共転用〕		S53. 2. 22	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S59. 3. 29	-	-	S61. 3. 14	-
ポンプ場数 (箇所)		-	-	-	-	1	-	-	1
計画流量 (m ³ /S)		1.8	2.1	6.0	7.2	15.9	5.4	3.3	41.7
浸水指数		5,760	10,800	6,480	5,366	5,237	5,317	5,268	-
放流先		富山湾	富山湾	小矢部川	射水市公共下水道	小矢部川	地久子川	地久子川	-
流量計算式		ビルクリーチ ガラ式	ビルクリーチ ガラ式	合理式	合理式	合理式	合理式	合理式	-
降雨強度式		$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3310}{t+21}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	$\frac{3200}{t+20}$	-
降雨強度 (mm/hr)		40.0	40.0	40.0	40.9	40.0	40.0	40.0	-
確率年		6	6	6	7	6	6	6	-
平均流出 係数		0.40	0.30	0.20	0.60	0.47	0.55	0.55	-
公共下水道 認可年度		H5	S60	S60	H5	H2	H2	H2	-

3. 布設状況

(1) 管渠

① 管渠整備延長

(単位：m)

年 度	単 独 公 共 下 水 道			流 関 公 共 下 水 道				合 計
	高岡	伏木	太田特環	小矢部川 公共	小矢部川 特環	神通川 左岸公共	神通川 左岸特環	
平成27年度	165,894	44,366	30,313	553,979	278,599	55,665	8,885	1,137,701
平成28年度	165,958	44,366	30,343	556,133	284,521	55,665	8,910	1,145,896
平成29年度	166,037	44,366	30,382	560,036	288,849	56,028	8,987	1,154,685
平成30年度	166,060	44,366	30,382	561,954	293,087	56,046	8,987	1,160,882
令和元年度	166,095	44,366	30,382	563,262	298,929	56,103	9,199	1,168,336

4. 震災対策

(1) 管路の耐震化

管路総延長	1,168,336 m
耐震化延長	444,279 m
耐震化率	38.0 %

5. 維持管理

(1) 管渠維持管理状況

○管渠清掃実績表

(単位：m, 千円)

年 度	単独公共下水道		流開公共下水道		合 計	
	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費
平成27年度	1,190	7,636	839	2,517	2,029	10,153
平成28年度	970	6,144	817	3,290	1,787	9,434
平成29年度	674	4,010	337	2,098	1,011	6,108
平成30年度	315	1,707	259	1,137	574	2,844
令和元年度	32,703	27,201	623	1,507	33,326	28,708

○管渠TVカメラ等調査実績表

(単位：m, 千円)

年 度	単独公共下水道		流開公共下水道		合 計	
	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費
平成27年度	407	365	198	188	605	553
平成28年度	659	1,204	499	730	1,158	1,934
平成29年度	461	1,486	92	265	553	1,751
平成30年度	237	1,412	385	407	622	1,819
令和元年度	65	300	112	208	177	508

○管渠補修実績表

(単位：件)

年 度	施設等の調査点検	マンホール補修	柵及び取付管補修	陥没舗装	合 計
平成27年度	1,402	136	54	60	1,652
平成28年度	1,106	111	62	30	1,309
平成29年度	927	102	44	71	1,144
平成30年度	834	147	54	62	1,097
令和元年度	569	87	70	21	747

(2) 浄化センター・地域下水処理場

① 流入（放流）水量

区 分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
年間流入水量 (m ³)	12,832,018	1,615,210	268,707
日平均流入水量 (m ³)	35,060	4,413	734
施設利用率 (%)	63.7	58.8	33.4
晴天時平均流入水量 (m ³ /日)	26,314	3,373	

② 水質

区 分		四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
流入水質 (年平均)	pH	7.2	7.2	7.5
	BOD (mg/L)	81	71	260
	SS (mg/L)	61	45	210
放流水質 (年平均)	pH	6.9	6.8	7.1
	BOD (mg/L)	4.1	4.0	3.0
	SS (mg/L)	2.0	2.0	2.0

③ 汚泥処理

区 分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター
発生汚泥量 (m ³ /年)	35,221	4,804	1,946
乾燥汚泥量 (DS-t/年)	919	93	23
脱水ケーキ量 (t/年)	3,907	402	140

(3) 農業集落排水処理施設

① 処理水量

区 分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
年間処理水量 (m ³)	144,696	29,911	4,737	10,228	69,283	50,110	100,013
日平均処理水量 (m ³)	395.0	81.5	12.9	27.8	189	137	274
施設利用率 (%)	61.6	49.4	26.1	35.1	62.9	44.6	64.9

② 水質

区 分		佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
流入水質	pH	7.3	7.1	7.4	7.3	7.3	7.3	7.4
	BOD (mg/L)	250	180	240	220	170	230	250
	SS (mg/L)	180	210	190	160	91	160	230
放流水質	pH	6.7	7.1	6.9	6.6	7.3	7.4	7.3
	BOD (mg/L)	2.2	12.0	13.0	17.0	17.0	13.0	17.0
	SS (mg/L)	2.0	3.0	4.0	6.0	4.0	1.0	3.0

③ 汚泥処理

区 分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
汚泥引抜量 (m ³ /年)	1,051	61.6	32.3	68.2	87.1	86.2	102.8
乾燥汚泥量 (DS-t/年)	14.8						
脱水ケーキ量 (t/年)	91.0						

第 4 章

業 務 統 計

1 業 務

- (1) 業務
- (2) 人口及び普及状況
- (3) 月別処理水量の分析 (処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)
- (4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- (5) 水洗便所改造資金貸付制度

2 下水道の整備状況

- (1) 公共下水道の整備状況
- (2) 下水道整備事業の概要(平成30年度)

3 事業場排水対策

- (1) 事業場排水の監視・指導状況
- (2) 除害施設設置状況

4 水質検査状況

- (1) 基準項目の検査回数と適用法令
- (2) 基準項目の検査結果

第4章 業務統計

1. 業務

(1) 業務

項目		年度		
		令和元年度	平成30年度	増減(△)
A	行政区域内人口(人)	169,530	171,174	△1,644
B	処理区域内人口(人)	160,047	161,061	△1,014
B/A	普及率(%)	94.4	94.1	0.3
C	水洗化人口(人)	152,029	152,600	△571
C/B	水洗化率(%)	95.0	94.7	0.3
	接続件数(戸)	64,747	64,138	609
	処理区域面積(ha)	4,478.11	4,407.73	70.38
	総処理水量(m ³)	28,817,258	30,438,876	△1,621,618
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³)	15,124,913	16,729,612	△1,604,699
D	汚水処理水量(m ³)	25,235,472	25,649,669	△414,197
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³)	11,543,127	11,940,405	△397,278
	一日最大処理水量(m ³)	152,922	170,830	△17,908
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³)	109,829	123,126	△13,297
	一日最少処理水量(m ³)	59,979	58,133	1,846
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³)	25,203	24,225	978
	一日平均処理水量(m ³)	78,736	83,394	△4,658
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³)	41,325	45,835	△4,510
E	総有収水量(m ³)	15,468,520	15,572,462	△103,942
用途別 水量	一般汚水(m ³)	15,425,352	15,523,777	△98,425
	公衆浴場汚水(m ³)	43,168	48,685	△5,517
E/D	有収率(%)	61.3	60.7	0.6
	処理能力(m ³ /日)	115,233	115,233	0
	うち高岡、伏木、太田、農集(m ³ /日)	66,308	66,308	0
F	雨水対策整備対象区域面積(ha)	3,778.5	3,778.5	0
G	雨水整備済面積(ha)	2,338.3	2,333.5	4.8
G/F	雨水整備率(%)	61.9	61.8	0.1

※ 行政区域内人口及び処理区域内人口には、外国人登録者数を含む。

(2) 人口及び普及状況

(各年度3月末現在)

項目		年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		平成27年度	平成28年度					
行政区域内人口 (人) A				174,492	173,425	172,542	171,174	169,530
処理区域内戸数 (戸)	公共下水道			63,410	64,130	64,714	65,408	65,968
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			1,241	1,245	1,246	1,249	1,255
	合計			64,651	65,375	65,960	66,657	67,223
処理区域積面積 (ha)	公共下水道			4,168	4,202	4,227	4,255	4,326
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			152	152	152	152	152
	合計			4,320	4,354	4,379	4,407	4,478
処理区域内人口 (人) B	公共下水道			159,086	158,730	158,361	157,542	156,554
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			3,747	3,665	3,608	3,519	3,493
	合計			162,833	162,395	161,969	161,061	160,047
水洗化戸数 (戸)	公共下水道			56,431	57,282	57,944	58,803	59,463
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			1,200	1,207	1,211	1,215	1,223
	合計			57,631	58,489	59,155	60,018	60,686
水洗化人口 (人) C	公共下水道			149,160	149,277	149,342	149,136	148,597
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			3,666	3,598	3,546	3,464	3,432
	合計			152,826	152,875	152,888	152,600	152,029
普及率 (%) B/A	公共下水道			91.2	91.5	91.8	92.0	92.3
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
	合計			93.3	93.6	93.9	94.1	94.4
水洗化率 (%) C/B	公共下水道			93.8	94.0	94.3	94.7	94.9
	地域下水道			0	0	0	0	0
	農業集落排水事業			97.8	98.2	98.3	98.4	98.3
	合計			93.9	94.1	94.4	94.7	95.0

※ 「行政区域内人口」は住民基本台帳人口（各年度末現在、24年度末より外国人を含む）

(3) 月別処理水量の分析（処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量）

月	単独公共		単独特環	農業集落 排水処理 (m ³)	流域下水道(高岡市分)		計 (m ³)
	高岡 (m ³)	伏木 (m ³)	太田 (m ³)		小矢部川 (m ³)	神通川左岸 (m ³)	
4	1,005,728 (1,120,187)	115,904 (139,544)	21,731 (23,958)	29,897 (35,282)	996,730 (1,076,340)	51,006 (53,282)	2,220,996 (2,448,593)
5	965,163 (1,255,676)	110,813 (143,200)	22,803 (24,882)	33,572 (38,765)	1,082,585 (1,141,724)	56,330 (53,732)	2,271,266 (2,657,979)
6	1,194,403 (935,304)	142,070 (105,497)	22,208 (22,488)	36,306 (34,663)	1,096,933 (1,037,354)	73,074 (52,575)	2,564,994 (2,187,881)
7	1,023,270 (1,166,133)	123,855 (129,226)	23,021 (24,688)	36,718 (35,643)	1,091,990 (1,133,108)	61,075 (56,741)	2,359,929 (2,545,539)
8	1,154,459 (1,167,798)	130,375 (133,072)	24,444 (25,408)	38,846 (35,942)	1,168,404 (1,114,712)	60,730 (61,198)	2,577,258 (2,538,130)
9	777,617 (1,537,582)	116,473 (224,248)	21,776 (26,746)	33,967 (41,290)	1,038,939 (1,219,516)	54,747 (99,946)	2,043,519 (3,149,328)
10	1,110,704 (1,022,041)	149,991 (162,269)	23,575 (24,423)	35,733 (34,104)	1,144,865 (1,072,911)	59,279 (71,013)	2,524,147 (2,386,761)
11	896,509 (940,898)	116,701 (134,743)	21,548 (23,105)	32,122 (30,424)	1,027,243 (1,011,633)	54,048 (61,250)	2,148,171 (2,202,053)
12	1,063,345 (1,592,976)	134,477 (178,592)	22,188 (24,706)	31,806 (35,672)	1,093,333 (1,118,971)	58,316 (60,074)	2,403,465 (3,010,991)
1	1,348,700 (1,575,340)	177,774 (173,064)	23,116 (24,315)	34,643 (35,717)	1,127,484 (1,092,480)	56,466 (57,102)	2,768,183 (2,958,018)
2	1,225,813 (904,872)	150,455 (120,211)	21,257 (20,731)	32,501 (28,962)	1,047,583 (933,029)	56,159 (50,384)	2,533,768 (2,058,189)
3	1,066,307 (1,033,377)	146,322 (128,422)	21,040 (22,639)	32,867 (30,787)	1,076,257 (1,026,756)	58,769 (53,433)	2,401,562 (2,295,414)
計	12,832,018 (14,252,184)	1,615,210 (1,772,088)	268,707 (288,089)	408,978 (417,251)	12,992,346 (12,978,534)	699,999 (730,730)	28,817,258 (30,438,876)

※ () 内は、平成30年度数値

一日最大 处理水量 (m ³)	一日最少 处理水量 (m ³)	一日平均 处理水量 (m ³)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
4/10 124,324	4/7 60,629	74,033	107.9%	64.2%
5/28 104,864	5/13 66,168	73,267	91.0%	63.6%
6/29 144,202	6/2 68,787	85,500	125.1%	74.2%
7/11 95,493	7/7 68,293	76,127	82.9%	66.1%
8/29 146,224	8/26 68,086	83,133	126.9%	72.1%
9/3 86,113	9/28 60,093	68,117	74.7%	59.1%
10/12 152,922	10/1 61,922	81,424	132.7%	70.7%
11/11 105,232	11/4 59,979	71,606	91.3%	62.1%
12/4 114,454	12/22 61,917	77,531	99.3%	67.3%
1/13 137,846	1/26 63,901	89,296	119.6%	77.5%
2/5 142,809	2/15 62,013	87,371	123.9%	75.8%
3/28 119,278	3/3 62,175	77,470	103.5%	67.2%
10/12 152,922	11/4 59,979	78,735	132.7%	68.3%

(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

年 度 用途別		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
		使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	構成比率 (%)	対前年度比 (m ³)
公 共 下水道	一般汚水	15,192,365	15,248,287	15,326,289	15,207,070	15,111,226	97.7	△ 95,844
	公衆浴場	61,211	56,591	56,107	48,685	43,168	0.3	△ 5,517
	小 計	15,253,576	15,304,878	15,382,396	15,255,755	15,154,394	98.0	△ 101,361
農業 集落 排水	一般汚水	333,816	328,792	324,840	316,707	314,126	2.0	△ 2,581
	公衆浴場	0	0	0	0	0	0.0	0
	小 計	333,816	328,792	324,840	316,707	314,126	2.0	△ 2,581
合 計		15,587,392	15,633,670	15,707,236	15,572,462	15,468,520	100.0	△ 103,942

年 度 用途別		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
		調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)	対前年度比 (m ³)
公 共 下水道	一般汚水	362,334	366,611	371,156	374,885	379,160	98.0	4,275
	公衆浴場	92	84	78	73	70	0.0	△ 3
	小 計	362,426	366,695	371,234	374,958	379,230	98.0	4,272
農業 集落 排水	一般汚水	7,923	7,953	7,928	7,851	7,844	2.0	△ 7
	公衆浴場	0	0	0	0	0	0.0	0
	小 計	7,923	7,953	7,928	7,851	7,844	2.0	△ 7
合 計		370,349	374,648	379,162	382,809	387,074	100.0	4,265

(5) 水洗便所改造資金貸付制度

基金の額	3千万円（令和2年3月31日現在）
付限度額	くみ取り便所の改造 70万円 浄化槽からの切替え 40万円
貸付利息	無利子
償還期間	30か月以内（10・15・20・25・30回）
償還方法	貸し付けを受けた翌月から均等月賦償還
貸付者の要件	① 本市に住宅を有し、水洗便所への改造が義務づけられていること。 ② 市民税及び固定資産税を完納していること。 ③ 自己資金のみでは、工事費を一時に負担することが困難であること。 ④ 貸付金の償還について十分な能力を有すること。 ⑤ 確実な保証人（本市在住の成人で、独立の生計を営む者）を有すること。

○ 水洗便所改造資金年度別貸付状況

年 度	水洗化工事件数 (件)	貸付件数 (件)	貸付金額 (円)
H27	930	16	6,304,000
28	1,010	4	1,620,000
29	864	4	2,200,000
30	1,050	8	4,248,000
R元	846	6	3,000,000

2. 下水道の整備状況

(1) 公共下水道の整備状況

① 旧高岡市

(令和元年度末現在)

処理区名 整備項目		単 独	公 共	流 関 公 共	流 関 特 環	単 独 特 環	流 関 公 共	流 関 特 環	合 計	
		高 岡	伏 木	小 矢	部 川	太 田	神 通 川	左 岸		
管渠整 備延長	合 流 管 (m)	131,570	9,022	—	—	—	—	—	140,592	
	汚 水 管 (m)	28,563	30,594	487,664	238,252	28,371	54,947	9,199	877,590	
	雨 水 管 (m)	5,962	4,750	34,122	—	2,011	1,156	—	48,001	
	計 (m)	166,095	44,366	521,786	238,252	30,382	56,103	9,199	1,066,183	
ポ ン プ 場 (設置箇所/計画箇所)		2 / 2	—	4 / 5	—	—	0 / 1	—	6 / 8	
整 備 区 域	汚 水	合 流 式 (ha)	568	41	—	—	—	—	609	
		分 流 式 (ha)	99	139	2,016	858	71	182	32	3,397
		計 (ha)	667	180	2,016	858	71	182	32	4,006
	雨 水	合 流 式 (ha)	552	41	—	—	—	—	—	593
		分 流 式 (ha)	111	96	1,435	—	48	55	—	1,745
		計 (ha)	663	137	1,435	—	48	55	—	2,338
処 理 区 域	面 積 (ha)	667	180	2016	841	71	182	32	4,006	
	現 在 人 口 (人)	30,341	5,539	77,917	21,779	2,372	8,454	1,165	147,567	
	現 在 水 洗 化 人 口 (人)	29,615	5,319	75,533	19,045	2,267	7,837	990	140,606	
処 理 場	処 理 場 名	四 屋	伏 木	二上浄化センター		松太枝浜	神通左岸浄化センター			
	処 理 能 力 水 量 (日最大m ³ /日)	55,000	7,500			2,200			64,700	
処 理 開 始 年 月 日		S40.4.1	S47.4.1	S63.3.29		H 5.3.31	H 9.12.24			
累 積 投 資 額	管 渠 (千円)	11,119,181		54,090,245	26,756,647	2,814,743	6,991,445	963,613	102,735,874	
	ポンプ場 (千円)	1,736,577		1,156,656	—	2,376	—	—	2,895,609	
	処 理 場 (千円)	9,370,182		—	—	2,276,090	—	—	11,646,272	
	計 (千円)	22,225,940		55,246,901	26,756,647	5,093,209	6,991,445	963,613	117,277,755	
財 源	国 費 (千円)	9,339,460		9,722,449	8,423,933	1,703,786	1,941,147	368,052	31,498,827	
	起 債 (千円)	9,870,327		40,534,853	16,796,058	3,097,138	4,545,482	544,036	75,387,894	
	負担金等 (千円)	3,016,153		4,989,599	1,536,656	292,285	504,816	51,525	10,391,034	

※ 種別 単独：単独処理 流関：流域下水道関連 公共：公共下水道 特環：特定環境保全公共下水道

② 旧福岡町

(令和元年度末現在)

整備項目		処理区名	流 関 公 共	流 関 特 環	合 計
			小 矢	部 川	
管渠整備延長	合流管 (m)		—	—	—
	污水管 (m)		41,476	60,677	102,153
	雨水管 (m)		—	—	—
	計 (m)		41,476	60,677	102,153
ポンプ場 (設置箇所/計画箇所)			—	—	—
整備区域	汚水	合流式 (ha)	—	—	—
		分流式 (ha)	185	134	319
		計 (ha)	185	134	319
	雨水	合流式 (ha)	—	—	—
		分流式 (ha)	—	—	—
		計 (ha)	—	—	—
処理区域	面積 (ha)		185	134	319
	現在人口 (人)		4,282	4,705	8,987
	現在水洗化人口 (人)		4,125	3,866	7,991
処理場	処理場名	二上浄化センター			
	処理能力水量 (日最大m ³ /日)				
処理開始年月日		S63.3.29			
累積投資額	管渠 (千円)		4,702,226	6,153,896	10,856,122
	ポンプ場 (千円)		54,350	54,487	108,837
	処理場 (千円)		—	—	—
	計 (千円)		4,756,576	6,208,383	10,964,959
財源	国費 (千円)		1,780,752	2,703,248	4,484,000
	起債 (千円)		2,753,593	3,228,557	5,982,150
	負担金等 (千円)		222,231	276,578	498,809

※ 種別 流関：流域下水道関連 公共：公共下水道 特環：特定環境保全公共下水道

(2) 下水道整備事業の概要（令和元年度）

① 管渠整備

公共 447,818千円 特環 752,354千円 計 1,200,172千円

区 分	処 理 区	整備区分	整備延長 (m)	整備面積 (ha)	主 な 整 備 箇 所	
公 共 下 水 道	単独公共	高岡処理区	汚水管	35	-	あわら町
			雨水管	-	-	
		伏木処理区	汚水管	-	-	
			雨水管	-	-	
	流域関連	小 矢 部 川 処 理 区	汚水管	1,202	51.02	赤祖父、井口本江、戸出、福岡、 下黒田、東上関、二塚、荻布、 向野町、石瀬、野村、東中川、 木津、蓮花寺、出来田
			雨水管	106	4.78	
		神通川左岸 処 理 区	汚水管	57	1.21	上牧野
小 計			1,400	57.01		
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	単独公共	太田処理区	汚水管	-	0.03	太田
			雨水管	-	-	
	流域関連	小 矢 部 川 処 理 区	汚水管	5,842	17.51	佐野、戸出、二塚、東藤平蔵、 福岡、西広上、荒見崎、 十二町島、頭川、下麻生、 常国、境、海老坂、和田
			神通川左岸 処 理 区	汚水管	212	
	小 計			6,054	18.15	
合 計			7,454	75.16		

※ 整備延長及び整備面積には、開発行為等による延長を含む。

② 処理場等整備

公共 10,515千円 特環 63,704千円 計 74,219千円

事 業 名	金 額 (円)
高岡市下水道事業ストックマネジメント改築計画策定業務委託	10,514,900
松太枝浜浄化センター水処理施設機械設備改築工事	17,394,300
松太枝浜浄化センター用水設備改築工事	19,910,000
松太枝浜浄化センター水処理施設電気設備改築工事	26,400,000

③ ポンプ場等整備

公共 67,474千円 計 67,474千円

事業名	金額(円)
高岡市下水道事業ストックマネジメント改築計画策定業務委託	8,698,250
住吉ポンプ場自家発電設備改築工事単価特別調査委託業務	421,200
住吉ポンプ場自家発電機棟築造工事	57,090,000
福岡新栄町No.2 マンホールポンプ更新工事	1,265,000

④ 農業集落排水事業

農集 708千円 計 708千円

事業名	金額(円)
山下地内下水道工事跡舗装復旧工事	708,480

○ 2ヵ年継続事業(平成30年度～令和元年度継続)

公共 0千円 特環 147,906千円 計 147,906千円

事業名	金額(円)
松太枝浜浄化センター汚泥脱水施設機械設備改築工事	121,176,000
松太枝浜浄化センター汚泥脱水施設電気設備改築工事	26,730,000

3. 事業場排水対策

下水処理区域内においては、管渠の保護及び下水処理場における円滑な処理の必要上、事業場から公共下水道へ排除される下水について排除基準を定め、水質の確保を図っています。そのため、特定事業場及び除害施設が必要な事業場については、随時の採水や立入調査を実施し、排除基準の遵守に関する監視・指導を行っています。

※1「排除基準」

下水道法及びこれに基づく条例においては、下水道管渠等の施設保護に関する項目（温度・pH等）及び下水処理場において処理することが困難な物質（カドミウム・シアン等）について下水道に排除する基準を設けています。

※2「除害施設」

排除基準を超えるおそれのある下水について、排除基準に適合させるために設けられる排水処理施設

※3「特定事業場」

水質汚濁防止法及びダイオキシン類対策特別措置法では、人の健康を害するおそれのあるもの、又は生活環境に対して害をもたらすおそれのあるものを含んだ水を流す施設を「特定施設」とし、これを有している工場又は事業場を「特定事業場」と定めています。

(1) 事業場排水の監視・指導状況

(令和元年度)

監視・指導項目	除害施設必要事業場	その他
公共下水道管理者が行う水質検査	28	1
立入検査回数（法第13条）	28	1
報告徴収件数	86	47
改善命令件数	—	—
排水停止命令件数	—	—
監督処分としての改善命令件数	—	—
改善警告・注意等件数	—	—
計画変更命令件数	—	—
直罰規定による摘発件数	—	—

(2) 除害施設設置状況

(令和2年3月31日現在)

特 定 事 業 場		公共下水道 接 続 事 業 場 数	内 訳		
番 号	業 種 等		除害施設 必 要 事 業 場 数	除害施設 設 置 事 業 場 数	設置率 (%)
3	水産食料品製造業	1			
4	保存食料品製造業	2			
5	みそ・しょう油製造業	8			
8	パン・菓子製造業、製あん業	5			
9	米菓製造業、こうじ製造業	5			
10	飲料製造業	1			
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業	1			
16	めん類製造業	6			
17	豆腐又は煮豆の製造業	8			
19	繊維製品製造業	9			
21-3	合板製造業	1			
22	木材薬品処理業	1			
23-2	新聞業、出版業、印刷業又は製版業	6			
33	合成樹脂製造業	1			
47	医薬品製造業	2	2	2	100.0
55	生コンクリート製造業	1			
62	非鉄金属製造業	1			
63	金属製品製造業、機械器具製造業	16	4	4	100.0
65	酸又はアルカリによる表面処理施設	51	6	6	100.0
66	電気めっき施設	12	4	4	100.0
66-3	旅館業(温泉を利用するもの)	1	1	1	100.0
66-4	共同調理場(500m ² 未満を除く)	1			
66-5	弁当製造業(360m ² 未満を除く)	2	1	1	100.0
66-6	飲食店(420m ² 未満を除く)	8			
67	洗たく業	37	1	1	100.0
68	写真現像業	8			
68-2	病院(300床以上)	2	2	2	100.0
70-2	自動車分解整備業	2			
71	自動式車両洗浄施設	49			
71-2	科学技術に関する試験研究機関	16	8	8	100.0
71-4	産業廃棄物処理施設	1	1	1	100.0
小 計		265	30	30	100.0
病 院 (300床未満)		3	3	3	100.0
そ の 他		3	3	3	100.0
小 計		6	6	6	100.0
合 計		271	36	36	100.0

4. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と適用法令

区分	項目	検査回数	排水基準の適用法令
生活環境項目	透視度	2回/月	下水道法（技術上の基準） 浄化槽法（農集、地域下水道に適用）
	水素イオン濃度指数（pH）		
	生物学的酸素要求量（BOD）		
	炭素源酸素要求量（C-BOD）		
	化学的酸素要求量（COD）		
	浮遊物質（SS）	2回/年	水質汚濁防止法（県条例上乘せ） 下水道法（技術上の基準）
	n-ヘキサン抽出物質（動植物油脂類）含有量		
	フェノール類含有量		
	銅含有量（Cu）		
	亜鉛含有量（Zn）		
	溶解性鉄含有量（D-Fe）		
	溶解性マンガン含有量（D-Mn）		
	全クロム含有量（T-Cr）		
	大腸菌群数		
	蒸発残留物（TS）		
	強熱残留物（IR）		
	強熱減量（IL）		
	溶存酸素（DO）		
	全窒素含有量（T-N）		
	有機性窒素（O-N）		
	アンモニア性窒素（NH ₄ -N）		
	亜硝酸性窒素（NO ₂ -N）		
	硝酸性窒素（NO ₃ -N）		
	全燐含有量（T-P）		
	塩素イオン	2回/年	水質汚濁防止法（一律排水基準）
	ヨウ素消費量		
	カドミウム（Cd）		
全シアン（CN）			
有機燐（O-P）			
鉛（Pb）			
六価クロム（Cr ⁶⁺ ）			
ヒ素（As）			
総水銀（T-Hg）			
アルキル水銀（R-Hg）			
ポリ塩化ビフェニル（PCB）	2回/年	水質汚濁防止法（一律排水基準）	
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
ジクロロメタン			
四塩化炭素（CCl ₄ ）			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム	1回/年	ダイオキシン類対策特別措置法	
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン・その化合物			
ホウ素及びその化合物			
フッ素及びその化合物			
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物			
1,4-ジオキサン			
ダイオキシン類			

※ T-N、T-Pは、環境大臣が定める湖沼、海域及びこれらに流入する公共用水路への排水に限って適用。

※ ダイオキシン類の水質検査にあたっては、市内に焼却施設がないため免除する。

※ 農業集落排水事業及び地域下水道の水質検査は、浄化槽法を適用し、少なくとも1年に1回自主検査を行う。

(2) 基準項目の検査結果

① 公共下水道浄化センター

項目	単位	定量限界	放流水質 基準値	四屋浄化センター								
				流入水			1系 放流水			2系 放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		14	9.5	12	100以上	91	98	100以上	89	99
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.4	7.0	7.2	7.3	6.5	6.8	7.3	6.7	7.0
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	120	51	81	11.0	2.0	5.0	4.7	1.0	3.1
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					7.0	1.5	3.5	3.2	0.7	2.2
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	31	20	26	8.0	4.4	5.3	6.3	3.1	4.3
浮遊物質 (SS)	mg/L	1未満	40以下	97	31	61	4	1未満	2	4	1未満	2
n-ヘキサン抽出物質 (動植物油脂類) 含有量	mg/L	1未満	30以下	16	6	9	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
フェノール類 含有量	mg/L	0.5未満	5以下				0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
銅 含有量 (Cu)	mg/L	0.1未満	3以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/L	0.2未満	2以下				0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/L	1未満	10以下				1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/L	1未満	10以下				1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/L	0.2未満	2以下				0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下	190,000	15,000	55,000	1,300	4	270	950	1未満	83
蒸発残留物 (TS)	mg/L	5未満		300	180	240	250	130	200	240	140	200
強熱残留物 (IR)	mg/L	5未満		130	92	110	140	78	120	150	84	120
強熱減量 (IL)	mg/L	5未満		170	88	140	110	52	82	95	56	79
全窒素含有量 (T-N)	mg/L	0.1未満	(60以下)	27	11.0	18	12	4.2	8.2	12	4.5	7.3
有機性窒素 (O-N)	mg/L	0.1未満		9.7	0.6	4.8	1.2	0.1未満	0.6	1.5	0.2	0.6
アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	0.1未満		18	6.8	13	1.0	0.1未満	0.2	1.1	0.1未満	0.20
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	mg/L	0.1未満	100以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8	0.1未満	0.2	0.1未満	0.1未満	0.1未満
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	mg/L	0.1未満		0.60	0.1未満	0.30	11.0	2.4	7.5	11.0	3.2	6.6
全リン 含有量 (T-P)	mg/L	0.1未満	(8以下)	2.5	1.00	1.8	0.7	0.1未満	0.4	1.0	0.2	0.5
カドミウム (Cd)	mg/L	0.003未満	0.03以下				0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
全シアン (CN)	mg/L	0.1未満	1以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
有機リン (O-P)	mg/L	0.1未満	1以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
鉛 (Pb)	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
六価クロム (Cr ₆₊)	mg/L	0.05未満	0.5以下				0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ヒ素 (As)	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
総水銀 (T-Hg)	mg/L	0.0005未満	0.005以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/L	0.0005未満	不検出				不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満	0.003以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素 (CCl ₄)	mg/L	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	0.04以下				0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	1以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
シス1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	0.4以下				0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満	3以下				0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/L	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/L	0.003未満	0.03以下				0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
セレン・その化合物	mg/L	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
ホウ素及びその化合物	mg/L	0.1未満	10以下				0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
フッ素及びその化合物	mg/L	0.8未満	8以下				0.8未満	0.8未満	0.8未満	0.8未満	0.8未満	0.8未満
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.15未満	100以下				11	3.2	7.8	12	3.3	6.8
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05未満	0.5以下				0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ダイオキシン類	pg/L	0.05未満	10以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—

伏木浄化センター						松太枝浜浄化センター					
流入水			放流水			流入水			放流水		
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
14	7.3	12	100以上	95	99	5.3	3.8	4.4	100以上	95	100
7.5	6.9	7.2	7.1	6.6	6.8	7.9	7.2	7.5	7.4	6.9	7.1
91	53	71	6.1	2.0	4.0	480	210	260	4.2	1.3	3
			3.4	1.6	2.6				3.5	1.0	2.4
39	18	25	6.3	4.0	4.8	78	43	58	7.9	5.5	6.7
78	19	45	3	1未満	2	460	92	210	3	1未満	2
15	4	7	1未満	1未満	1未満	41	15	26	1未満	1未満	1未満
			0.5未満	0.5未満	0.5未満				0.5未満	0.5未満	0.5未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.1未満	0.1未満	0.1未満
			0.2未満	0.2未満	0.2未満				0.2未満	0.2未満	0.2未満
			1未満	1未満	1未満				1未満	1未満	1未満
			1未満	1未満	1未満				1未満	1未満	1未満
			0.2未満	0.2未満	0.2未満				0.2未満	0.2未満	0.2未満
88,000	11,000	37,000	57	1未満	12	1,800,000	95,000	340,000	91	1未満	16
470	210	300	350	210	270	540	380	450	220	200	210
290	130	170	220	140	180	170	150	150	160	170	170
180	85	130	130	70	95	370	230	310	65	35	45
24	11	16	9.0	5.4	7.2	52	31	41	8.5	0.8	2.6
9.8	0.1未満	3.9	1.7	0.2	0.8	33	0.7	15	2.3	0.3	0.8
19	7.0	12.0	0.4	0.1未満	0.2	41	11.0	27	6.1	0.1未満	1.2
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.60	0.1未満	0.30	8.4	4.4	6.3	0.30	0.1未満	0.20	3.40	0.1未満	0.70
2.9	0.9	2.0	0.6	0.2	0.5	6.6	3.1	4.4	2.7	0.9	1.6
			0.003未満	0.003未満	0.003未満				0.003未満	0.003未満	0.003未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.1未満	0.1未満	0.1未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.1未満	0.1未満	0.1未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.05未満	0.05未満	0.05未満				0.05未満	0.05未満	0.05未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			不検出	不検出	不検出				不検出	不検出	不検出
			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.002未満	0.002未満	0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.004未満	0.004未満	0.004未満				0.004未満	0.004未満	0.004未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.04未満	0.04未満	0.04未満				0.04未満	0.04未満	0.04未満
			0.3未満	0.3未満	0.3未満				0.3未満	0.3未満	0.3未満
			0.006未満	0.006未満	0.006未満				0.006未満	0.006未満	0.006未満
			0.002未満	0.002未満	0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.006未満	0.006未満	0.006未満				0.006未満	0.006未満	0.006未満
			0.003未満	0.003未満	0.003未満				0.003未満	0.003未満	0.003未満
			0.02未満	0.02未満	0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.01未満	0.01未満	0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
			0.1未満	0.1未満	0.1未満				0.5	0.1未満	0.3
			0.8未満	0.8未満	0.8未満				0.8未満	0.8未満	0.8未満
			8.5	4.7	6.5				3.5	0.28	1.3
			0.05未満	0.05未満	0.05未満				0.05未満	0.05未満	0.05未満
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

② 農業集落排水処理施設

(自主検査)

項目	単位	定量限界	放流水質基準値	佐加野浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		7.9	4.6	6.0	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.9	6.6	7.3	6.8	6.5	6.7
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	310	170	250	5.5	1.1	2.2
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					1.7	0.6	1.4
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	92	57	73	6.7	3.9	5.5
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	310	93	180	3	1未満	2
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				96	30	40
項目	単位	定量限界	放流水質基準値	般若野東部浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		10.0	2.5	5.4	100以上	56	73
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.4	6.8	7.1	7.4	7.0	7.1
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	300	40	180	21	7.0	12
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					14	3.0	7.7
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	170	26	87	19	11	15
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	450	43	210	6	1未満	3
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				2,900	30	570
項目	単位	定量限界	放流水質基準値	勝木原浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		7.9	3.7	5.6	100以上	45	73
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.8	7.1	7.4	7.3	6.6	6.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	400	160	240	20	6.0	13.0
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					7.1	2.9	5.2
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	98	52	70	14	8.0	11
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	380	60	190	12	1未満	4
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				30	30	30
項目	単位	定量限界	放流水質基準値	西広谷浄化センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		7.6	4.6	6.3	100以上	31	55
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.4	7.1	7.3	7.0	6.2	6.6
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	400	130	220	20	7.6	17
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					11.0	3.1	6.3
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	110	47	69	20	11.0	14
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	270	64	160	14	2	6
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				73	30	40

項目	単位	定量限界	放流水質基準値	西五位西部センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		8.4	4.9	7.0	76	42	58
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.4	7.1	7.3	7.4	7.2	7.3
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	260	120	170	20	13	17
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					12	6.6	8.9
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	73	41	53	15	12	13
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	210	41	91	7	2	4
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				290	30	90
項目	単位	定量限界	放流水質基準値	西五位南部センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		7.8	4.9	5.9	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.6	7.2	7.3	7.5	7.3	7.4
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	310	170	230	19	5.8	13
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					6.9	3.9	5.2
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	89	54	68	14	10.0	11
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	290	74	160	2	1未満	1
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				39	30	30
項目	単位	定量限界	放流水質基準値	西五位北部センター					
				流入水			放流水		
				最高	最低	平均	最高	最低	平均
透視度	cm	100以上		6.8	4.0	5.2	100以上	86	96
水素イオン濃度指数 (pH)			5.8~8.6	7.9	7.1	7.4	7.4	7.2	7.3
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	15以下	400	150	250	20	12	17
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/L	0.5未満					12	6.0	8.7
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.5未満	20以下	87	50	73	16	11.0	13
浮遊物質量 (SS)	mg/L	1未満	40以下	390	82	230	7	1未満	3
大腸菌群数	個/mL	1未満	3,000以下				200	30	50

第 5 章

料 金

- 1 下水道使用料の変せん
- 2 下水道使用料と受益者負担金
 - (1) 下水道使用料金表
 - (2) 受益者負担区の状況
- 3 下水道使用料及び受益者負担金収納状況
 - (1) 下水道使用料
 - (2) 受益者負担金
- 4 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

第 5 章 料 金

1. 下水道使用料の変せん

用途 年月	一 般 汚 水			公 衆 浴 場 汚 水		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	(m^3)	(円)	(円)	(m^3)	(円)	(円)
56. 4	10	180	11~30 m^3 まで 25 31~50 m^3 まで 35 51 m^3 以上 38	10	180	11 m^3 以上 16
59. 10	10	230	11~30 m^3 まで 33 31~50 m^3 まで 49 51~100 m^3 まで 49 101~1000 m^3 まで 51 1001 m^3 以上 53	10	230	11 m^3 以上 16
63. 4	10	380	11~30 m^3 まで 53 31~50 m^3 まで 82 51~100 m^3 まで 82 101~1000 m^3 まで 87 1001 m^3 以上 90	10	380	11 m^3 以上 16
平成						
3. 4	10	530	11~30 m^3 まで 74 31~50 m^3 まで 115 51~100 m^3 まで 115 101~1000 m^3 まで 122 1001 m^3 以上 127	10	530	11 m^3 以上 19
6. 4	10	850	11~30 m^3 まで 118 31~50 m^3 まで 181 51~100 m^3 まで 181 101~1000 m^3 まで 190 1001 m^3 以上 197	10	850	11 m^3 以上 19
9. 4	10	1,070	11~30 m^3 まで 150 31~50 m^3 まで 200 51~100 m^3 まで 238 101~1000 m^3 まで 250 1001 m^3 以上 260	10	1,070	11 m^3 以上 24
15. 4	10	1,200	11~30 m^3 まで 168 31~50 m^3 まで 224 51~100 m^3 まで 268 101~1000 m^3 まで 282 1001 m^3 以上 293	10	1,200	11 m^3 以上 24
21. 4	10	1,320	11~30 m^3 まで 184 31~50 m^3 まで 246 51~100 m^3 まで 294 101~1000 m^3 まで 310 1001 m^3 以上 322	10	1,320	11 m^3 以上 24

※ 平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度に端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

2. 下水道使用料と受益者負担金

(1) 下水道使用料金表（1か月、消費税抜き）

平成21年4月1日施行

用途	区分	基本料金		超過料金 (1 m ³ につき)	
		水量	料金		
一般汚水	0~10 m ³	1,320 円	11~30 m ³	184 円	
			31~50 m ³	246 円	
			51~100 m ³	294 円	
			101~1,000 m ³	310 円	
			1,001 m ³ 以上	322 円	
公衆浴場汚水	0~10 m ³	1,320 円	11 m ³ 以上	24 円	

○ 井戸水を利用した場合の使用水量基準（家庭用の場合）

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
認定水量	10 m ³	16 m ³	22 m ³	26 m ³	30 m ³	34 m ³	一人増す毎に2 m ³

※ 水道水と併せて使用している場合は、「水道水量」と「井戸の認定水量」を比較し、多い方の水量で認定します。

(2) 受益者負担区の状況

区分	対象区域面積 (ha)	単位負担金額 (円/m ²)	賦課徴収 開始年度
第1負担区	754	75.7	S42
第2負担区	58	121	S47
第3負担区	98	299	S58
第4負担区	821.75	380	S62
第5負担区	373	391	H3
第6負担区	1,104.50	406	H4
第7負担区	289.55	465	H11
第8負担区	38.8	463	R1
太田負担区	73	456	H5
特1負担区	1,269.79	460	H7
福岡負担区	456.32	640	S63

※ 第1負担区から第6負担区、第8負担区及び太田負担区は、都市計画法に基づく受益者負担金。
 特1負担区（正式名称は、特定環境保全公共下水道第1負担区）は、地方自治法に基づく分担金。
 第7負担区及び福岡負担区は、都市計画法に基づく受益者負担金及び地方自治法に基づく分担金。

3. 下水道使用料及び受益者負担金収納状況

(1) 下水道使用料

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額		
H27	(件) 370,349	(円) 3,283,232,141	(件) 305,838	(%) 82.6	(円) 2,739,359,854	(%) 83.4	(件) 64,511	(%) 17.4	(円) 543,872,287	(%) 16.6
28	374,648	3,283,647,895	308,513	82.3	2,728,891,142	83.1	66,135	17.7	554,756,753	16.9
29	379,162	3,303,612,721	311,004	82.0	2,736,153,728	82.8	68,158	18.0	567,458,993	17.2
30	382,809	3,272,596,950	312,841	81.7	2,706,507,758	82.7	69,968	18.3	566,089,192	17.3
R元	387,074	3,269,334,650	314,583	81.3	2,698,054,955	82.5	72,491	18.7	571,279,695	17.5

(2) 受益者負担金

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額		
H27	(件) 6,700	(円) 132,021,200	(件) 3,005	(%) 44.9	(円) 43,175,900	(%) 32.7	(件) 3,695	(%) 55.1	(円) 88,845,300	(%) 67.3
28	4,892	109,421,800	2,222	45.4	37,904,900	34.6	2,670	54.6	71,516,900	65.4
29	5,073	190,190,300	2,381	46.9	42,636,600	22.4	2,692	53.1	147,553,700	77.6
30	4,748	135,857,500	2,281	48.0	41,047,200	30.2	2,467	52.0	94,810,300	69.8
R元	3,926	232,552,037	1,913	48.7	36,323,900	15.6	2,013	51.3	196,228,137	84.4

4. 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

用途	区分	年 間 使用水量	年間下水道 使 用 料	1か月平均 下 水 道 使 用 料	1 か 月 平 均 使 用 水 量	1 m ³ 平均 下 水 道 使 用 料	1 か 月 1 戸 当 たり 平 均		水洗化 戸 数
							下水道 使用料	使用水量	
公共 下水道	一般汚水	(m ³) 15,111,226	(円) 3,207,219,711	(円) 267,268,309	(m ³) 1,259,269	(円) 212.24	(円) 4,496	(m ³) 21.2	(戸) 59,452
	公衆浴場	43,168	1,405,128	117,094	3,597	32.55	10,645	327.0	11
	小 計	15,154,394	3,208,624,839	267,385,403	1,262,866	211.73	4,497	21.2	59,463
農業 集落 排水	一般汚水	314,126	60,709,811	5,059,151	26,177	193.27	4,137	21.4	1,223
	公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	314,126	60,709,811	5,059,151	26,177	193.27	4,137	21.4	1,223
計		15,468,520	3,269,334,650	272,444,554	1,289,043	211.35	4,489	21.2	60,686

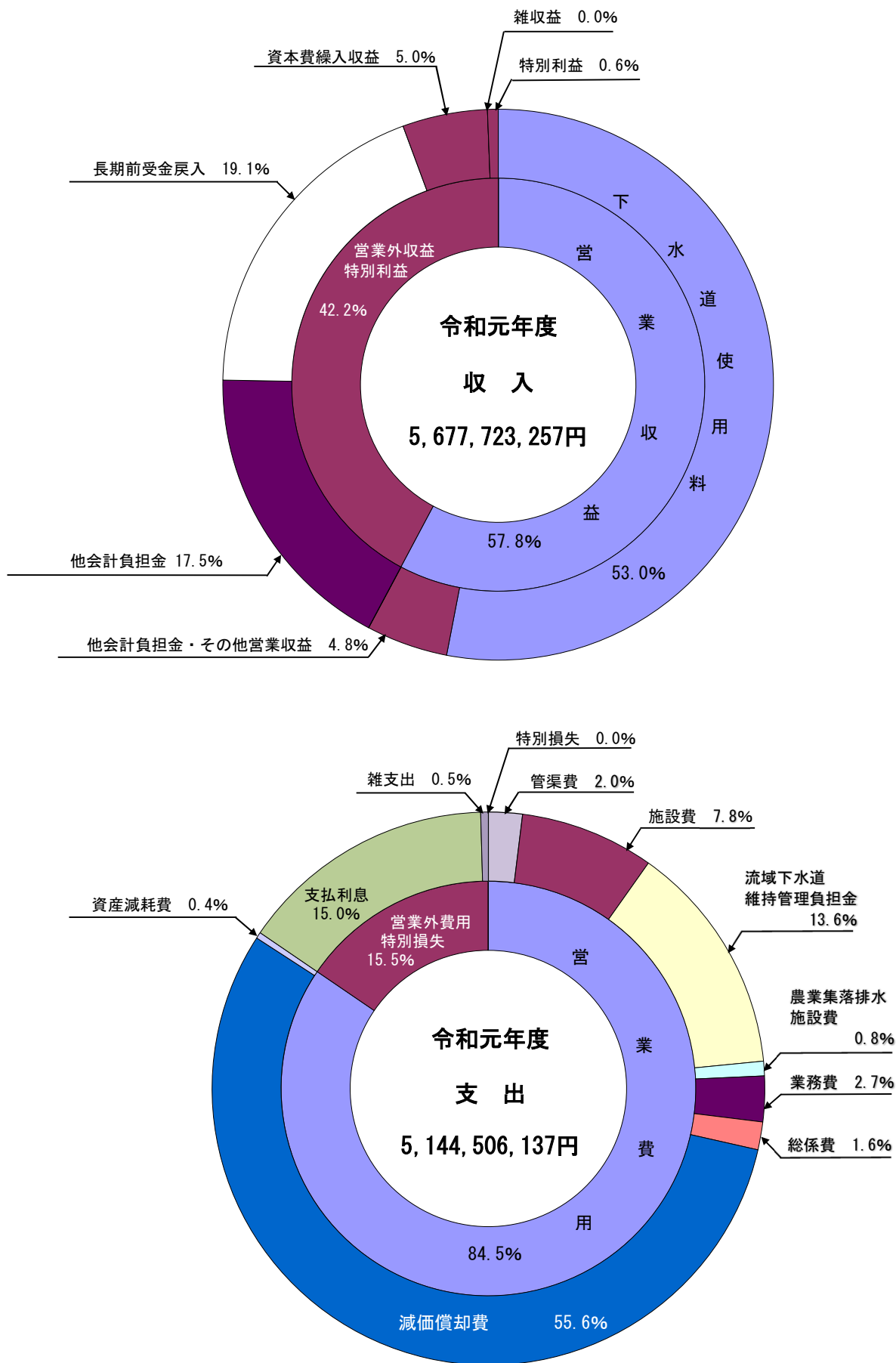
第 6 章

財 務

- 1 下水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 4 収益的支出（費用構成）の推移
- 5 原価構成
 - (1) 使用料単価・汚水処理原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
 - (2) 無形固定資産明細書
 - (3) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書
- 10 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生産性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

第 6 章 財 務

1. 下水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）



2. 損益計算書の推移

科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入	5,808,913,530	100.0	5,730,390,635	100.0	5,673,995,043	100.0
営業収益	3,325,544,038	57.2	3,315,525,327	57.9	3,327,876,422	58.7
下水道使用料	3,040,262,901	52.3	3,040,766,687	53.1	3,059,256,739	53.9
他会計負担金	284,701,000	4.9	274,125,000	4.8	268,039,000	4.8
その他営業収益	580,137	0.0	633,640	0.0	580,683	0.0
営業外収益	2,421,179,568	41.7	2,334,024,728	40.7	2,327,709,368	41.0
受取利息	—	—	—	—	—	—
他会計負担金	1,092,235,000	18.8	1,014,576,000	17.7	998,564,000	17.6
他会計補助金	—	—	—	—	—	—
長期前受金戻入	1,111,168,283	19.1	1,088,117,721	19.0	1,080,863,517	19.0
資本費繰入収益	217,675,000	3.8	230,581,000	4.0	247,456,000	4.4
雑収益	101,285	0.0	750,007	0.0	825,851	0.0
特別利益	62,189,924	1.1	80,840,580	1.4	18,409,253	0.3
固定資産売却益	—	—	12,256	0.0	—	—
過年度損益修正益	62,189,924	1.1	80,828,324	1.4	16,541,113	0.3
退職給付引当金戻入益	—	—	—	—	1,868,140	0.0
支出	5,596,979,645	100.0	5,405,211,083	100.0	5,324,702,794	100.0
営業費用	4,357,178,007	77.9	4,255,155,285	78.7	4,276,581,896	80.3
管渠費	73,605,162	1.3	82,532,390	1.5	67,382,568	1.3
ポンプ場費	49,909,976	0.9	51,531,476	1.0	58,221,580	1.1
四屋浄化センター費	296,793,327	5.3	275,176,544	5.1	269,684,420	5.0
伏木浄化センター費	32,757,722	0.6	38,533,657	0.7	35,426,603	0.7
松太枝浜浄化センター費	25,244,694	0.5	23,134,814	0.4	21,346,275	0.4
地域下水処理場費	—	—	—	—	—	—
流域下水道維持管理負担金	705,320,655	12.6	670,885,872	12.4	714,458,999	13.4
農業集落排水施設費	45,590,278	0.8	45,653,944	0.8	42,406,415	0.8
業務費	186,153,241	3.3	159,618,825	3.0	144,084,726	2.7
総係費	59,403,301	1.1	52,996,770	1.0	57,820,458	1.0
減価償却費	2,833,175,556	50.6	2,843,517,699	52.6	2,852,156,200	53.6
資産減耗費	49,224,095	0.9	11,573,294	0.2	13,593,652	0.3
営業外費用	1,153,158,427	20.6	1,063,448,829	19.7	971,966,502	18.3
支払利息	1,136,137,322	20.3	1,045,827,707	19.4	953,144,116	17.9
雑支出	17,021,105	0.3	17,621,122	0.3	18,822,386	0.4
特別損失	86,643,211	1.5	86,606,969	1.6	76,154,396	1.4
過年度損益修正損	42,180	0.0	5,938	0.0	81,674	0.0
退職給付引当金繰入額	86,601,031	1.5	86,601,031	1.6	76,072,722	1.4
賞与引当金繰入額	—	—	—	—	—	—
差引損益	211,933,885	—	325,179,552	—	349,292,249	—

(消費税抜き)

平成30年度		令和元年度		すう勢比率				
金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
5,699,120,873	100.0	5,677,723,257	100.0	100	99	98	98	98
3,302,584,826	58.0	3,281,804,193	57.8	100	100	100	99	99
3,030,545,035	53.2	3,008,935,352	53.0	100	100	101	100	99
271,504,000	4.8	272,362,000	4.8	100	96	94	95	96
535,791	0.0	506,841	0.0	100	109	100	92	87
2,313,713,973	40.6	2,360,499,679	41.6	100	96	96	96	97
3,600	0.0	—	—	—	—	—	—	—
970,468,000	17.0	991,440,000	17.5	100	93	91	89	91
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,083,638,464	19.0	1,085,888,960	19.1	100	98	97	98	98
258,143,000	4.6	282,953,000	5.0	100	106	114	119	130
1,460,909	0.0	217,719	0.0	100	740	815	1,442	215
82,822,074	1.4	35,419,385	0.6	100	130	30	133	57
—	—	—	—	—	—	—	—	—
13,237,349	0.2	35,419,385	0.6	100	130	27	21	57
69,584,725	1.2	—	—	—	—	—	—	—
5,209,450,608	100.0	5,144,506,137	100.0	100	97	95	93	92
4,324,242,123	83.0	4,348,649,668	84.5	100	98	98	99	100
82,630,679	1.6	102,105,211	2.0	100	112	92	112	139
56,202,125	1.1	56,971,313	1.1	100	103	117	113	114
288,662,559	5.5	287,856,903	5.6	100	93	91	97	97
39,693,020	0.8	38,555,681	0.7	100	118	108	121	118
20,568,149	0.4	20,151,810	0.4	100	92	85	81	80
—	—	—	—	—	—	—	—	—
706,893,718	13.6	699,213,928	13.6	100	95	101	100	99
44,519,607	0.8	43,503,523	0.8	100	100	93	98	95
146,144,190	2.8	137,504,755	2.7	100	86	77	79	74
67,891,785	1.3	83,756,646	1.6	100	89	97	114	141
2,858,431,931	54.9	2,860,470,415	55.6	100	100	101	101	101
12,604,360	0.2	18,559,483	0.4	100	24	28	26	38
884,086,741	17.0	795,584,271	15.5	100	92	84	77	69
863,510,816	16.6	772,973,208	15.0	100	92	84	76	68
20,575,925	0.4	22,611,063	0.5	100	104	111	121	133
1,121,744	0.0	272,198	0.0	100	100	88	1	0
1,121,744	0.0	272,198	0.0	100	14	194	2,659	645
—	—	—	—	100	100	88	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
489,670,265	—	533,217,120	—	—	—	—	—	—

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

科目	年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産		88,944,265,705	98.4	88,022,007,935	98.5	86,840,488,659	97.2
(1)有形固定資産		82,762,877,891	91.6	81,859,967,421	91.6	80,784,061,367	90.4
土地		521,738,128	0.6	521,738,128	0.6	521,738,128	0.6
建物		1,054,014,050	1.2	1,055,800,174	1.2	1,021,433,592	1.2
構築物		79,009,958,063	87.4	77,867,928,507	87.2	76,588,044,204	85.7
機械及び装置		2,138,055,765	2.4	2,374,156,711	2.6	2,622,559,244	2.9
車両運搬具		1,680,603	0.0	1,376,839	0.0	3,049,978	0.0
工具器具及び備品		8,881,931	0.0	8,019,262	0.0	7,623,221	0.0
建設仮勘定		28,549,351	0.0	30,947,800	0.0	19,613,000	0.0
(2)無形固定資産		6,142,087,814	6.8	6,122,740,514	6.9	6,017,127,292	6.8
施設利用権		6,142,087,814	6.8	6,122,740,514	6.9	6,017,127,292	6.8
(3)投資		39,300,000	0.0	39,300,000	0.0	39,300,000	0.0
出資金		9,300,000	0.0	9,300,000	0.0	9,300,000	0.0
基金		30,000,000	0.0	30,000,000	0.0	30,000,000	0.0
流動資産		1,428,347,341	1.6	1,309,633,946	1.5	2,503,507,938	2.8
(1)現金及び預金		865,673,697	1.0	821,641,862	1.0	2,099,151,636	2.3
預金		865,673,697	1.0	821,641,862	1.0	2,099,151,636	2.3
(2)未収金		420,396,588	0.4	413,853,955	0.4	446,211,612	0.5
営業未収金		376,479,692	0.4	382,468,585	0.4	396,718,570	0.4
営業外未収金		—	—	10,290	0.0	42,682	0.0
その他未収金		43,916,896	0.0	31,375,080	0.0	49,450,360	0.1
(3)貸倒引当金		△ 36,961,444	0.0	△ 42,757,871	0.0	△ 41,855,310	0.0
(4)前払金		179,238,500	0.2	116,896,000	0.1	—	—
資産合計		90,372,613,046	100.0	89,331,641,881	100.0	89,343,996,597	100.0

平成30年度		令和元年度		すう勢比率				
金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
85,410,110,185	97.0	84,468,366,877	97.9	100	99	98	96	95
79,524,726,814	90.3	78,479,319,507	90.9	100	99	98	96	95
521,738,128	0.6	521,738,128	0.6	100	100	100	100	100
987,067,010	1.1	1,007,271,381	1.2	100	100	97	94	96
75,318,544,515	85.6	74,202,387,061	86.0	100	99	97	95	94
2,658,781,119	3.0	2,713,065,936	3.1	100	111	123	124	127
4,478,072	0.0	4,895,663	0.0	100	82	181	266	291
17,160,852	0.0	13,656,798	0.0	100	90	86	193	154
16,957,118	0.0	16,304,540	0.0	100	108	69	59	57
5,846,083,371	6.7	5,949,747,370	6.9	100	100	98	95	97
5,846,083,371	6.7	5,949,747,370	6.9	100	100	98	95	97
39,300,000	0.0	39,300,000	0.1	100	100	100	100	100
9,300,000	0.0	9,300,000	0.0	100	100	100	100	100
30,000,000	0.0	30,000,000	0.1	100	100	100	100	100
2,596,601,025	3.0	1,855,809,180	2.1	100	92	175	182	130
2,206,111,223	2.5	1,378,307,019	1.6	100	95	242	255	159
2,206,111,223	2.5	1,378,307,019	1.6	100	95	242	255	159
433,320,120	0.5	476,155,081	0.5	100	98	106	103	113
381,719,655	0.4	388,835,714	0.4	100	102	105	101	103
455,065	0.0	100	0.0	—	—	—	—	—
51,145,400	0.1	87,319,267	0.1	100	71	113	116	199
△ 42,830,318	0.0	△ 43,481,320	△ 0.1	100	116	113	116	118
—	—	44,828,400	0.1	100	65	—	—	25
88,006,711,210	100.0	86,324,176,057	100.0	100	99	99	97	96

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債	50,908,211,035	56.3	49,672,413,285	55.6	48,259,826,778	54.0
(1) 企業債	50,735,008,973	56.1	49,412,610,192	55.3	47,925,819,103	53.6
(2) 引当金	173,202,062	0.2	259,803,093	0.3	334,007,675	0.4
(3) その他固定負債	—	—	—	—	—	—
流動負債	4,960,305,739	5.5	4,771,204,686	5.3	5,676,367,288	6.3
(1) 企業債	3,892,389,000	4.3	4,019,419,577	4.5	4,081,391,088	4.5
(2) 未払金	970,701,570	1.1	679,987,794	0.7	1,582,158,097	1.8
営業未払金	244,534,255	0.3	225,196,877	0.2	232,162,260	0.3
営業外未払金	2,623,600	0.0	36,233,200	0.0	163,053,608	0.2
その他未払金	723,543,715	0.8	418,557,717	0.5	1,186,942,229	1.3
(3) 引当金	14,570,669	0.0	12,995,915	0.0	12,818,103	0.0
賞与引当金	14,570,669	0.0	12,995,915	0.0	12,818,103	0.0
(4) その他流動負債	82,644,500	0.1	58,801,400	0.1	—	—
繰延収益	32,366,862,411	35.8	32,040,302,497	35.9	31,770,257,869	35.6
(1) 長期前受金	34,516,514,864	38.2	35,269,470,151	39.5	36,076,204,692	40.4
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 2,149,652,453	△ 2.4	△ 3,229,167,654	△ 3.6	△ 4,305,946,823	△ 4.8
資本金	1,591,588,003	1.8	1,976,896,003	2.2	2,417,427,003	2.7
(1) 自己資本金	1,591,588,003	1.8	1,976,896,003	2.2	2,417,427,003	2.7
剰余金	545,645,858	0.6	870,825,410	1.0	1,220,117,659	1.4
(1) 資本剰余金	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4
補助金	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	326,711,297	0.4
(2) 利益剰余金	218,934,561	0.2	544,114,113	0.6	893,406,362	1.0
未処分利益剰余金	218,934,561	0.2	544,114,113	0.6	893,406,362	1.0
負債・資本合計	90,372,613,046	100.0	89,331,641,881	100.0	89,343,996,597	100.0

平成30年度		令和元年度		すう勢比率				
金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
46,274,216,491	52.6	44,633,517,991	51.7	100	98	95	91	88
46,009,793,541	52.3	44,244,552,574	51.3	100	97	94	91	87
264,422,950	0.3	285,015,417	0.3	100	150	193	153	165
—	—	103,950,000	0.1	—	—	—	—	—
5,742,346,785	6.5	4,828,165,745	5.6	100	96	114	116	97
4,144,225,562	4.7	4,173,138,967	4.8	100	103	105	106	107
1,584,920,949	1.8	639,841,248	0.8	100	70	163	163	66
225,171,329	0.3	235,090,078	0.3	100	92	95	92	96
135,899,458	0.1	—	—	100	1,381	6,215	5,180	—
1,223,850,162	1.4	404,751,170	0.5	100	58	164	169	56
13,194,574	0.0	13,680,530	0.0	100	89	88	91	94
13,194,574	0.0	13,680,530	0.0	100	89	88	91	94
5,700	0.0	1,505,000	0.0	100	71	—	0	2
31,358,458,007	35.6	31,189,750,274	36.1	100	99	98	97	96
36,735,842,965	41.7	37,640,759,888	43.6	100	102	105	106	109
△ 5,377,384,958	△ 6.1	△ 6,451,009,614	△ 7.5	100	150	200	250	300
3,466,016,116	3.9	4,323,143,365	5.0	100	124	152	218	272
3,466,016,116	3.9	4,323,143,365	5.0	100	124	152	218	272
1,165,673,811	1.4	1,349,598,682	1.6	100	160	224	214	247
326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	100	100	100	100	100
326,711,297	0.4	326,711,297	0.4	100	100	100	100	100
838,962,514	1.0	1,022,887,385	1.2	100	249	408	383	467
838,962,514	1.0	1,022,887,385	1.2	100	249	408	383	467
88,006,711,210	100.0	86,324,176,057	100.0	100	99	99	97	96

4. 収益的支出（費用構成）の推移

年度 区分 科目	平成27年度				平成28年度				平成29年度			
			うち汚水処理費				うち汚水処理費				うち汚水処	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
人件費	150,535,824	2.7	95,016,600	3.6	127,990,610	2.4	81,794,084	3.2	118,419,191	2.2	76,245,732	
・給料	67,936,758	1.2	41,429,786	1.6	62,044,380	1.2	38,678,528	1.5	53,934,840	1.0	33,219,215	
・手当等	24,112,649	0.4	14,448,906	0.5	21,693,463	0.4	13,434,683	0.5	17,537,593	0.3	10,710,714	
・賞与引当金繰入額	8,586,384	0.2	5,433,260	0.2	6,962,348	0.1	4,330,149	0.2	6,593,458	0.1	4,119,029	
・法定福利費	19,921,346	0.4	12,119,993	0.5	16,229,675	0.3	10,186,988	0.4	13,660,134	0.3	8,454,615	
・退職給付費	29,978,687	0.5	21,584,655	0.8	21,060,744	0.4	15,163,736	0.6	26,693,166	0.5	19,742,159	
物件費等経費	36,272,652	0.6	25,132,277	1.0	36,242,691	0.7	25,218,223	1.0	31,474,970	0.6	21,911,492	
・A群	7,877,893	0.1	4,424,503	0.2	9,859,668	0.2	5,711,385	0.2	7,066,318	0.1	4,090,762	
・B群	10,215,504	0.2	6,649,414	0.3	10,111,428	0.2	6,825,289	0.3	9,807,555	0.2	6,367,693	
・C群	18,179,255	0.3	14,058,360	0.5	16,271,595	0.3	12,681,549	0.5	14,601,097	0.3	11,453,037	
維持管理費	466,993,144	8.3	345,723,601	13.1	471,482,629	8.7	379,012,920	14.7	458,805,309	8.6	362,709,394	
・A群	385,618,163	6.9	289,774,115	11.0	379,882,514	7.0	316,093,817	12.3	389,123,121	7.3	314,517,363	
・B群	68,665,386	1.2	48,361,454	1.8	78,575,558	1.5	55,124,197	2.1	57,500,364	1.1	40,919,907	
・C群	12,709,595	0.2	7,588,032	0.3	13,024,557	0.2	7,794,906	0.3	12,181,824	0.2	7,272,124	
流域下水道維持管理負担金	705,320,655	12.6	705,312,655	26.8	670,885,872	12.4	670,877,872	26.0	714,458,999	13.4	714,450,999	
動力費	78,561,389	1.4	50,005,361	1.9	77,232,217	1.4	49,121,473	1.9	81,549,330	1.5	51,989,850	
受託事業費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
貸倒引当金繰入額	37,094,692	0.7	37,094,692	1.4	16,230,273	0.3	16,230,273	0.6	6,124,245	0.1	6,124,245	
減価償却費	2,833,175,556	50.6	738,565,083	28.1	2,843,517,699	52.6	798,592,670	31.0	2,852,156,200	53.6	788,121,468	
資産減耗費	49,224,095	0.9	43,809,445	1.7	11,573,294	0.2	10,300,232	0.4	13,593,652	0.3	12,098,350	
支払利息	1,136,137,322	20.3	512,387,884	19.5	1,045,827,707	19.4	471,379,552	18.3	953,144,116	17.9	430,304,911	
雑支出	17,021,105	0.3	12,255,196	0.5	17,621,122	0.3	12,687,208	0.5	18,822,386	0.4	13,552,118	
特別損失	86,643,211	1.6	62,394,922	2.4	86,606,969	1.6	62,362,112	2.4	76,154,396	1.4	54,854,034	
合計	5,596,979,645	100.0	2,627,697,716	100.0	5,405,211,083	100.0	2,577,576,619	100.0	5,324,702,794	100.0	2,532,362,593	

※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
 B群…光熱水費、通信運搬費、備用品費、印刷製本費、図書費、広告料
 C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料、補助金

維持管理費 A群…委託料
 B群…修繕費、工事請負費、材料費
 C群…薬品費、燃料費

(消費税抜き)

理費	平成30年度				令和元年度				す う 勢 比 率				
			うち汚水処理費				うち汚水処理費		H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)					
3.0	119,506,922	2.3	78,820,406	3.2	123,066,579	2.4	78,481,340	3.2	100	85	79	79	82
1.3	46,229,443	0.9	29,581,192	1.2	41,510,166	0.8	24,949,503	1.0	100	91	79	68	61
0.4	17,997,831	0.3	11,096,800	0.5	16,434,502	0.3	9,006,057	0.4	100	90	73	75	68
0.2	6,567,083	0.1	4,178,039	0.2	6,944,842	0.2	4,038,029	0.1	100	81	77	76	81
0.3	12,813,565	0.3	8,117,095	0.3	11,172,978	0.2	6,644,805	0.3	100	81	69	64	56
0.8	35,899,000	0.7	25,847,280	1.0	47,004,091	0.9	33,842,946	1.4	100	70	89	120	157
0.9	33,168,645	0.7	23,256,132	0.9	38,189,531	0.7	26,875,295	1.1	100	100	87	91	105
0.2	10,408,971	0.2	6,337,307	0.3	10,932,881	0.2	6,806,982	0.3	100	125	90	132	139
0.2	9,272,862	0.2	6,211,805	0.2	9,822,966	0.2	6,521,359	0.3	100	99	96	91	96
0.5	13,486,812	0.3	10,707,020	0.4	17,433,684	0.3	13,546,954	0.5	100	90	80	74	96
14.3	502,472,337	9.6	406,804,077	16.3	517,020,053	10.0	412,993,866	17.0	100	101	98	108	111
12.4	402,904,176	7.7	337,644,597	13.5	417,282,995	8.1	345,774,812	14.2	100	99	101	104	108
1.6	87,790,478	1.7	61,854,432	2.5	87,184,904	1.7	59,580,473	2.5	100	114	84	128	127
0.3	11,777,683	0.2	7,305,048	0.3	12,552,154	0.2	7,638,581	0.3	100	102	96	93	99
28.2	706,893,718	13.6	706,871,718	28.2	699,213,928	13.6	699,188,928	28.7	100	95	101	100	99
2.1	83,545,531	1.6	53,521,948	2.1	84,677,029	1.7	54,295,272	2.2	100	98	104	106	108
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0.2	7,618,679	0.1	7,618,679	0.3	7,452,650	0.2	7,452,650	0.3	100	44	17	21	20
31.1	2,858,431,931	54.9	809,218,706	32.3	2,860,470,415	55.6	783,445,950	32.2	100	100	101	101	101
0.5	12,604,360	0.2	11,217,880	0.5	18,559,483	0.4	7,238,345	0.3	100	24	28	26	38
17.0	863,510,816	16.6	390,714,899	15.6	772,973,208	15.0	347,588,081	14.3	100	92	84	76	68
0.5	20,575,925	0.4	14,814,666	0.6	22,611,063	0.4	16,279,965	0.7	100	104	111	121	133
2.2	1,121,744	0.0	1,121,744	0.0	272,198	0.0	272,198	0.0	100	100	88	1	0
100.0	5,209,450,608	100.0	2,503,980,855	100.0	5,144,506,137	100.0	2,434,111,890	100.0	100	97	95	93	92

5. 原価構成

(1) 使用料単価・汚水処理原価の推移

(消費税抜き)

年度 項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
使用料単価 (A)	(円) 195.05	(円) 194.50	(円) 194.77	(円) 194.61	(円) 194.52
汚水処理原価 (B)	(円) 164.58	(円) 160.88	(円) 157.73	(円) 160.72	(円) 157.34
販売利益 (A - B = C)	(円) 30.47	(円) 33.62	(円) 37.04	(円) 33.89	(円) 37.18
利益率 (C / A) × 100	(%) 15.62	(%) 17.29	(%) 19.02	(%) 17.41	(%) 19.11

※ 使用料単価 = 下水道使用料 ÷ 年間総有収水量

※ 汚水処理原価 = 汚水処理費 ÷ 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

科目	平成30年度			令和元年度		
	有収水量			有収水量		
	金額	構成比率	1m ³ 当たり	金額	構成比率	1m ³ 当たり
	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)
営業費用	2,097,329,546	83.8	134.68	2,069,971,646	85.0	133.82
管渠費	59,732,983	2.4	3.84	73,247,912	3.0	4.74
ポンプ場費	32,714,846	1.3	2.10	32,973,761	1.3	2.13
四屋浄化センター費	213,508,431	8.5	13.71	208,185,068	8.5	13.46
伏木浄化センター費	22,451,632	0.9	1.44	21,726,696	0.9	1.40
松太枝浜浄化センター費	19,584,839	0.8	1.26	19,058,070	0.8	1.23
農業集落排水施設費	44,519,607	1.8	2.86	43,503,523	1.8	2.81
流域下水道維持管理負担金	706,871,718	28.2	45.39	699,188,928	28.7	45.20
業務費	128,706,872	5.1	8.27	121,210,446	5.0	7.84
総係費	48,802,032	2.0	3.13	60,192,947	2.5	3.89
減価償却費	809,218,706	32.3	51.96	783,445,950	32.2	50.65
資産減耗費	11,217,880	0.5	0.72	7,238,345	0.3	0.47
営業外費用	405,529,565	16.2	26.04	363,868,046	15.0	23.52
支払利息	390,714,899	15.6	25.09	347,588,081	14.3	22.47
雑支出	14,814,666	0.6	0.95	16,279,965	0.7	1.05
合計	2,502,859,111	100.0	160.72	2,433,839,692	100.0	157.34

※ 費用合計 = 経常費用 - 受託事業費 - 不用品売却原価

※ 汚水処理原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	年 度	平成 30 年 度			令 和 元 年 度		
	有収水量	15,572,462m ³			15,468,520m ³		
	金 額	金 額	構成比率	1m ³ 当たり	金 額	構成比率	1m ³ 当たり
		(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)
給 料		29,581,192	1.2	1.90	24,949,503	1.0	1.61
手 当 等		11,096,800	0.5	0.71	9,006,057	0.3	0.58
賞与引当金繰入額		4,178,039	0.2	0.27	4,038,029	0.2	0.26
法定福利費		8,117,095	0.3	0.52	6,644,805	0.3	0.43
退職給付費		25,847,280	1.0	1.66	33,842,946	1.4	2.19
人件費計		78,820,406	3.2	5.06	78,481,340	3.2	5.07
動力費		53,521,948	2.1	3.44	54,295,272	2.2	3.51
減価償却費		809,218,706	32.3	51.97	783,445,950	32.2	50.65
支払利息		390,714,899	15.6	25.09	347,588,081	14.3	22.47
委託料		337,644,597	13.5	21.68	345,774,812	14.2	22.35
資産減耗費		11,217,880	0.5	0.72	7,238,345	0.3	0.47
修繕費		46,368,959	1.9	2.98	49,234,088	2.0	3.18
材料費		15,485,473	0.6	0.99	8,132,785	0.3	0.53
燃料費		844,473	0.0	0.05	727,676	0.0	0.05
薬品費		6,460,575	0.3	0.41	6,910,905	0.3	0.45
通信運搬費		3,690,418	0.2	0.24	3,735,352	0.2	0.24
備用品費		1,156,223	0.1	0.07	1,035,633	0.1	0.07
手数料		3,385,140	0.1	0.22	3,454,936	0.1	0.22
光熱水費		895,514	0.0	0.06	1,184,366	0.1	0.08
賃借料		975,962	0.0	0.06	648,750	0.0	0.04
流域下水道 維持管理負担金		706,871,718	28.2	45.39	699,188,928	28.7	45.20
その他		35,586,220	1.4	2.29	42,762,473	1.8	2.76
合 計		2,502,859,111	100.0	160.72	2,433,839,692	100.0	157.34

6. 資本的収支の推移

科目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	
収入 (前年度財源充当額を除く)	4,249,861,766	100.0	3,856,985,679 (3,794,785,679)	100.0	3,863,621,442 (3,745,521,442)	100.0	
企業債 (前年度財源充当額を除く)	2,916,700,000	68.6	2,696,400,000 (2,634,200,000)	69.9	2,594,600,000 (2,476,500,000)	67.1	
補助金	909,479,574	21.4	650,393,130	16.9	581,838,022	15.1	
他会計出資金	259,979,000	6.1	385,308,000	10.0	440,531,000	11.4	
負担金及び分担金	163,703,192	3.9	124,754,949	3.2	246,652,420	6.4	
受益者負担金	132,021,200	3.1	109,421,800	2.8	190,190,300	4.9	
工事負担金	31,681,992	0.8	15,333,149	0.4	56,462,120	1.5	
固定資産売却代	—	—	129,600	0.0	—	—	
支出	6,351,664,381	100.0	5,925,109,257	100.0	5,784,886,278	100.0	
建設改良費	2,561,569,281	40.3	2,032,182,825	34.3	1,761,090,670	30.4	
建設改良事務費	82,268,188	1.3	73,437,800	1.2	75,713,853	1.3	
公共下水道事業費	374,276,059	5.9	289,781,511	4.9	396,648,653	6.9	
特定環境保全 公共下水道事業費	1,156,906,455	18.2	813,102,862	13.7	650,959,980	11.3	
処理場建設事業費	167,895,720	2.6	15,390,000	0.3	441,169,200	7.6	
ポンプ場建設事業費	531,866,463	8.4	557,571,971	9.4	1,804,680	0.0	
農業集落排水事業費	—	—	2,471,040	0.1	1,944,000	0.0	
負担金賦課徴収費	24,741,396	0.4	25,027,641	0.4	24,743,304	0.4	
流域下水道建設負担金	223,615,000	3.5	255,400,000	4.3	168,107,000	2.9	
固定資産購入費	1,176,120	0.0	1,158,228	0.0	4,376,030	0.1	
企業債償還金	3,788,918,980	59.7	3,891,768,204	65.7	4,019,419,578	69.5	
資本的収支差引額 (前年度財源充当額を除く)	△ 2,101,802,615	—	△ 2,068,123,578 (△2,130,323,578)	—	△ 1,921,264,836 (△2,039,364,836)	—	
補 て ん 財 源	過年度分損益 勘定留保資金	290,042,249	—	178,457,485	—	115,293,995	—
	当年度分損益 勘定留保資金	1,646,095,754	—	1,746,965,879	—	1,316,392,157	—
	減債積立金	—	—	—	—	544,114,113	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	103,464,612	—	86,800,214	—	63,564,571	—
	当年度同意済企業債 未発行分	62,200,000	—	118,100,000	—	—	—
	引継金	—	—	—	—	—	—
計	2,101,802,615	—	2,130,323,578	—	2,039,364,836	—	

(消費税込み)

平成30年度		令和元年度		すう勢比率				
金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	H27年度 (%)	28年度 (%)	29年度 (%)	30年度 (%)	R元年度 (%)
3,379,021,230	100.0	3,800,414,150	100.0	100	91	91	80	89
2,228,200,000	66.0	2,406,200,000	63.3	100	92	89	76	82
460,349,850	13.6	623,860,426	16.4	100	72	64	51	69
504,475,000	14.9	507,835,000	13.4	100	148	169	194	195
185,996,380	5.5	262,518,724	6.9	100	76	151	114	160
135,857,500	4.0	232,552,037	6.1	100	83	144	103	176
50,138,880	1.5	29,966,687	0.8	100	48	178	158	95
—	—	—	—	—	—	—	—	—
5,551,179,700	100.0	6,139,712,128	100.0	100	93	91	87	97
1,452,773,670	26.2	1,992,780,853	32.4	100	79	69	57	78
71,807,619	1.3	69,798,810	1.1	100	89	92	87	85
398,360,740	7.2	447,818,254	7.3	100	77	106	106	120
623,545,573	11.2	752,353,788	12.3	100	70	56	54	65
232,223,887	4.2	222,125,200	3.6	100	9	263	138	132
482,760	0.0	67,474,450	1.1	100	105	0	0	13
864,000	0.0	708,480	0.0	—	—	—	—	—
24,180,785	0.5	24,842,871	0.4	100	101	100	98	100
101,308,306	1.8	407,659,000	6.6	100	114	75	45	182
17,014,942	0.3	4,403,713	0.1	100	98	372	1,447	374
4,081,391,088	73.5	4,142,527,562	67.5	100	103	106	108	109
△ 2,172,158,470	—	△ 2,339,297,978	—	—	—	—	—	—
601,094,799	—	1,207,282,105	—	—	—	—	—	—
1,167,148,255	—	551,645,555	—	—	—	—	—	—
349,292,249	—	489,670,265	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
54,623,167	—	90,700,053	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,172,158,470	—	2,339,297,978	—	—	—	—	—	—

7. 固定資産明細書（令和2年3月31日現在）

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	521,738,128	0	0	521,738,128
建物	1,144,954,462	54570953	0	1,199,525,415
構築物	87,027,717,146	1,270,107,882	-	88,297,825,028
機械及び装置	3,680,209,544	239,895,826	18,893,961	3,901,211,409
車両運搬具	5,423,391	1,407,821	58,751	6,772,461
工具器具備品	25,729,992	1,287,285	1,844,500	25,172,777
建設仮勘定	16,957,118	12,267,540	12,920,118	16,304,540
合計	92,422,729,781	1,579,537,307	33,717,330	93,968,549,758

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額
施設利用権	5,846,083,371	370,669,402	0	267,005,403
合計	5,846,083,371	370,669,402	0	267,005,403

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	9,300,000	0	0	9,300,000
基金	30,000,000	0	0	30,000,000
合計	39,300,000	0	0	39,300,000

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
当年度増加額	当年度減少額	累 計	
0	0	0	521,738,128
34,366,582	0	192,254,034	1,007,271,381
2,386,265,336	-	14,095,437,967	74,202,387,061
167,294,733	577,685	1,188,145,473	2,713,065,936
931,478	0	1,876,798	4,895,663
4,606,883	1,660,044	11,515,979	13,656,798
0	0	0	16,304,540
2,593,465,012	2,237,729	15,489,230,251	78,479,319,507

(単位：円)

年度末現在高
5,949,747,370
5,949,747,370

(単位：円)

備 考
(財)富山県下水道公社出捐金
水洗便所改造資金貸付基金

8. 企業債明細書（令和2年3月31日現在）

（単位：円）

事業	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高	
公共下水道	財政融資資金	10,385,900,000	408,959,388	4,862,103,959	5,523,796,041	
	地方公共団体金融機構	11,507,300,000	499,836,532	6,291,517,701	5,215,782,299	
	簡保資金	13,075,100,000	574,187,216	8,830,055,877	4,245,044,123	
	共済組合	700,000,000	31,840,000	599,840,000	100,160,000	
	市中銀行等金融機関	347,800,000	—	—	347,800,000	
流域下水道	財政融資資金	2,461,600,000	109,344,617	1,377,826,044	1,083,773,956	
	地方公共団体金融機構	3,209,900,000	85,018,454	864,394,036	2,345,505,964	
	市中銀行等金融機関	93,000,000	—	—	93,000,000	
特定環境保全公共下水道	財政融資資金	10,761,400,000	440,024,876	4,947,896,785	5,813,503,215	
	地方公共団体金融機構	12,088,500,000	392,791,895	3,445,355,307	8,643,144,693	
農業集落排水	財政融資資金	1,049,300,000	48,417,640	647,915,152	401,384,848	
	地方公共団体金融機構	580,100,000	29,282,265	379,108,666	200,991,334	
公営企業施設等整理債（特環）	市中銀行等金融機関	58,800,000	5,880,000	23,520,000	35,280,000	
資本費平準化債	公共	市中銀行等金融機関	12,742,000,000	671,180,800	3,353,772,000	9,388,228,000
	流域	市中銀行等金融機関	2,312,300,000	131,605,364	722,036,360	1,590,263,640
	特環	市中銀行等金融機関	2,713,700,000	126,280,704	372,307,646	2,341,392,354
	農集	市中銀行等金融機関	280,000,000	12,432,000	24,710,000	255,290,000
特別措置分	市中銀行等金融機関	282,300,000	15,070,176	91,323,926	190,976,074	
借換債	公共	地方公共団体金融機構	35,500,000	2,701,506	35,500,000	0
		市中銀行等金融機関	5,277,200,000	453,600,000	4,783,982,000	493,218,000
	流域	地方公共団体金融機構	7,500,000	570,741	7,500,000	0
		市中銀行等金融機関	873,800,000	74,552,000	813,338,000	60,462,000
	特環	地方公共団体金融機構	5,800,000	441,373	5,800,000	0
		市中銀行等金融機関	213,800,000	18,090,000	184,100,000	29,700,000
	農集	地方公共団体金融機構	12,300,000	936,015	12,300,000	0
		市中銀行等金融機関	117,600,000	9,484,000	98,605,000	18,995,000
合計		91,192,500,000	4,142,527,562	42,774,808,459	48,417,691,541	

※ 財政融資資金…資金運用部、財政融資資金

※ 地方公共団体金融機構…公営企業金融公庫、地方公営企業等金融機構、地方公共団体金融機構

9. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項目	年度	令和元年度 決算	平成30年度 決算	増 減 (△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益 (△純損失)		533,217,120	489,670,265	43,546,855
減価償却費		2,860,470,415	2,858,431,931	2,038,484
引当金の増加額 (△減少)		21,729,425	△ 68,233,246	89,962,671
長期前受金戻入額		△ 1,085,888,960	△ 1,083,638,464	△ 2,250,496
固定資産除却損		18,559,483	12,604,360	5,955,123
固定資産売却損・益 (△)				0
受取利息収入 (△)			△ 3,600	3,600
支払利息		772,973,208	863,510,816	△ 90,537,608
未収金の増加 (△)・減少額		△ 6,661,094	14,586,532	△ 21,247,626
未払金の増加・減少 (△) 額		△ 125,980,709	△ 34,145,081	△ 91,835,628
営業活動に伴う預り保証金の増加・減少 (△) 額		103,950,000		103,950,000
その他の流動資産の増加 (△)・減少額		△ 2,370,400		△ 2,370,400
その他の流動負債の増加・減少 (△) 額		80,300	5,700	74,600
小 計		3,090,078,788	3,052,789,213	37,289,575
利息受取額			3,600	△ 3,600
利息支払額		△ 772,973,208	△ 863,510,816	90,537,608
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,317,105,580	2,189,281,997	127,823,583
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 1,832,412,611	△ 1,369,074,735	△ 463,337,876
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入		569,290,845	460,349,850	108,940,995
受益者負担金等収入		243,016,403	139,905,670	103,110,733
固定資産売却収入				0
投資				0
他会計からの繰入金による収入				0
投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額		△ 78,631,867	△ 1,695,040	△ 76,936,827
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額		15,359,450	17,950,311	△ 2,590,861
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,083,377,780	△ 752,563,944	△ 330,813,836
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入		2,406,200,000	2,228,200,000	178,000,000
建設改良等に係る企業債償還による支出		△ 4,142,527,562	△ 4,081,391,088	△ 61,136,474
他会計借入金による収入		400,000,000	600,000,000	△ 200,000,000
他会計借入金の返済による支出		△ 400,000,000	△ 600,000,000	200,000,000
他会計からの出資による収入		507,835,000	504,475,000	3,360,000
財務活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額				0
財務活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額		△ 833,039,442	18,957,622	△ 851,997,064
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,061,532,004	△ 1,329,758,466	△ 731,773,538
IV 資金増加額 (又は減少額)		△ 827,804,204	106,959,587	△ 934,763,791
V 資金期首残高		2,206,111,223	2,099,151,636	106,959,587
VI 資金期末残高		1,378,307,019	2,206,111,223	△ 827,804,204

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
普 及 率	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	%	93.3	93.6	93.9	94.1	$\frac{160,047}{169,530}$	94.4	86.0
処理区域内人口 1人1日当たり 処 理 水 量	$\frac{\text{一日平均汚水処理水量}}{\text{処理区域内人口}} \times 1,000$	L	448	437	453	436	$\frac{68,949}{160,047}$	431	374

(2) 収益性

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
総収支比率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	%	103.8	106.0	106.6	109.4	$\frac{5,677,723}{5,144,506}$	110.4	108.7
経 常 収 支 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	%	104.3	106.2	107.8	107.8	$\frac{5,642,304}{5,144,234}$	109.7	108.7
営 業 収 支 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	%	76.3	77.9	77.8	76.4	$\frac{3,281,804}{4,348,650}$	75.5	83.6
自 己 資 本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.10	0.10	0.09	0.09	$\frac{3,281,804}{36,426,320}$	0.09	0.07
固 定 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.04	0.04	0.04	0.04	$\frac{3,281,804}{84,939,239}$	0.04	0.05
未 収 金 率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$	回	8.10	7.95	7.74	7.51	$\frac{3,281,804}{454,738}$	7.22	5.77
総 利 益 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	0.3	0.4	0.5	0.5	$\frac{498,070}{87,165,444}$	0.6	0.5

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 平成30年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」における下水道事業「公共下水道」の値。

(3) 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
減 価 償 却 率	減 価 償 却 費	%	3.1	3.1	3.2	3.3	2,860,470		3.7
	$\frac{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$						86,751,495		
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 累 計 額	%	5.9	8.7	11.4	14.0	15,489,230		38.6
	$\frac{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$						93,430,507		
企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 額 比 率	企 業 債 償 還 元 金 減 価 償 却 費	%	133.7	136.9	140.9	142.8	$\frac{4,142,528}{2,860,470}$		97.6

(4) 財務比率

(金額：千円)

項 目		単 位	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	平 成 30年度	令 和 元 年 度		平成30年度 全国平均
流 動 比 率	流 動 資 産	%	28.8	27.4	44.1	45.2	1,855,809		69.5
	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$						4,828,166		
当 座 比 率 (酸性試験比率)	現 金 預 金 + (未収金 - 貸倒引当金)	%	25.2	25.0	44.1	45.2	1,810,981		62.0
	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$						4,828,166		
固 定 資 産 構 成 比 率	固 定 資 産	%	98.4	98.5	97.2	97.0	$\frac{84,468,367}{86,324,176}$		96.7
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	固 定 資 産	%	104.1	104.1	103.8	103.8	84,468,367		101.5
	$\frac{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$						81,496,010		
固 定 比 率	固 定 資 産	%	257.8	252.3	245.3	237.3	84,468,367		161.7
	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$						36,862,492		
自 己 資 本 構 成 比 率	資 本 金 + 剰 余 金 + 評 価 差 額 等 + 繰 延 収 益	%	38.2	39.1	39.6	40.9	$\frac{36,862,492}{86,324,176}$		59.8
固 定 負 債 構 成 比 率	固 定 負 債	%	56.3	55.6	54.0	52.6	$\frac{44,633,518}{86,324,176}$		35.4

(5) 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
施設利用率	一日平均汚水処理水量	%	49.3	49.5	49.6	51.3	31,538	47.6	62.7
	一日処理能力						66,308		
最大稼働率	一日最大汚水処理水量	%	57.3	60.4	63.2	67.3	39,832	60.1	86.2
	一日処理能力						66,308		
負 荷 率	一日平均汚水処理水量	%	86.0	81.8	78.5	76.2	31,538	79.2	72.7
	一日最大汚水処理水量						39,832		
固定資産 使用効率	年間総処理水量	m ³ /万円	3.74	3.67	4.09	3.83	28,817,258	3.67	3.14
	有形固定資産						7,847,932		
管 渠 使用効率	年間総処理水量	m ³ /m	26.19	25.25	27.54	26.22	28,817,258	23.75	37.15
	管渠整備延長						1,213,291		
有 収 率	年間総有収水量	%	58.4	60.3	58.7	60.7	15,468,520	61.3	80.4
	年間汚水処理水量						25,235,472		

※ 一日平均汚水処理水量及び一日最大汚水処理水量には、流域下水道分を含めない。

(6) 生産性

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
職員一人当たり 処理区域内人口	処理区域内人口	人	10,177	10,150	10,123	11,504	160,047	12,311	6,355
	損益勘定職員数						13		
職員一人当たり 処理水量	年間総有収水量	m ³	974,212	977,104	981,702	1,112,319	15,468,520	1,189,886	698,209
	損益勘定職員数						13		
職員一人当たり 営業収益	営業収益－受託事業収益	千円	207,847	207,220	207,992	235,899	3,281,804	252,446	140,153
	損益勘定職員数						13		
職員一人当たり 使用料収入	使用料収入	千円	190,016	190,048	191,204	216,468	3,008,935	231,457	96,613
	使用料収入						13		

(7) 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均	
汚水処理原価	汚水処理費	円/m ³	164.58	160.88	157.73	160.72	2,433,839,692		130.21	
	年間総有収水量						15,468,520			
使用料単価	使用料収入	円/m ³	195.05	194.50	194.77	194.61	3,008,935,352		138.37	
	年間総有収水量						15,468,520			
回収率	使用料単価 汚水処理原価	×	%	118.5	120.9	123.5	121.1	194.52 157.34	123.6	106.3
1か月20m ³ 当たり 家庭用料金	20m ³ 当たり料金×消費税	円	3,412	3,412	3,412	3,412	3,476		2,807	

(8) 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均
費用構成比	職員給与費	%	2.2	2.0	1.7	1.6	95,655	1.9	4.4
	支払利息	%	20.6	19.7	18.2	16.6	772,973	15.0	11.3
	減価償却費	%	51.4	53.5	54.4	54.9	2,860,470	55.6	57.2
	動力費及び薬品費	%	1.6	1.7	1.8	1.8	96,030	1.9	3.0
	修繕費	%	1.1	1.3	0.9	1.3	72,511	1.4	3.2
	委託料	%	7.0	7.1	7.4	7.7	417,283	8.1	10.5
	その他	%	16.1	14.7	15.6	16.1	829,312	16.1	10.4

※ 費用 = 経常費用 - 受託事業費

※ 職員給与費・・・給料+手当等（児童手当除く）+法定福利費+退職給付費（退職負担金除く）

(金額：千円)

項 目		単位	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度		平成30年度 全国平均	
使用料収入に 対する割合	職員給与費	%	4.0	3.5	3.0	2.7	95,655	3.2	8.6	
	企業債利息	%	37.4	34.4	31.1	28.5	772,822	25.7	22.3	
	減価償却費	%	93.2	93.5	93.2	94.3	2,860,470	95.1	112.9	
	企業債償還元金	%	124.6	128.0	131.4	134.7	4,142,528	137.7	110.2	
職員給与費 対 営業収益比率	職員給与費 営業収益 - 受託事業収益	×	%	3.6	3.2	2.8	2.5	95,655 3,281,804	2.9	5.9
有収水量 1万m ³ /日当たり 職員数	職員数 年間総有収水量 ÷ 365 ÷ 1万m ³	人	3.8	3.7	3.3	3.3	13 4.23	3.1	5.2	
利子負担率	支払利息+企業債取扱諸費 建設改良の財源に充てる ための企業債・長期借入金 +その他の企業債・長期借入金 +一時借入金+リース債務	×	%	2.1	2.0	1.8	1.7	772,973 48,417,692	1.6	1.7

※ 職員給与費・・・給料+手当等（児童手当除く）+法定福利費+退職給付費（退職負担金除く）

※ 有収水量1万m³/日当たり職員数・・・分母中の365(日)は閏年については366(日)で計算（平成27年度、令和元年度）

第 7 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第7章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	平成30年度	令和元年度	令和3年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用×100	↑	107.8	109.7	104.2
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	↓	0	0	0
	流動比率 (%)	流動資産／流動負債×100	↑	45.2	38.4	26.2
	企業債残高対事業規模比率 (%)	下水道使用料／企業債残高×100	↑	6.04	6.21	6.40
経営の効率性	経費回収率 (%)	使用料単価／汚水処理原価×100	↑	121.1	123.6	114.4
	汚水処理原価 (円/m ³)	汚水処理費／年間総有収水量	↓	160.72	157.34	170.22
施設の効率性	施設利用率 (%)	一日平均汚水処理水量／一日処理能力×100	↑	51.3	47.6	46.7
	水洗化率 (%)	水洗化人口／処理区域内人口×100	↑	94.7	95.0	96.8
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	14.0	16.6	21.7
	管渠老朽化率 (%)	法定耐用年数を超えている管渠延長／管渠延長×100	↓	6.2	7.1	9.2
	管渠改善率 (%)	更新された管渠延長／管渠延長×100	↑	0.078	0.077	0.360
	管渠の耐震管率 (%)	耐震管延長／管渠延長×100	↑	37.6	38.0	38.9

※ 一日平均汚水処理水量には、流域下水道分を含めない。

※ 業務評価記号の凡例

↑…高いほど良い ↓…低いほど良い

令和元年度

高岡の上下水道

発行 令和2年9月

編集・発行 高岡市上下水道局
☎933-8601 高岡市広小路7番50号
☎0766(20)1623
印刷・製本 たにむら印刷
☎933-0035 高岡市新横町1249-4
☎0766(22)1940

